



親友同士で争え

R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

親友^{叩き潰}競争

飼育生活

豚

ご注意

本作品はフィクションです

実在の人物団体事件とは一切関係ありません

作中に登場する行為・行動について

現実世界で模倣、実行することは

犯罪行為にあたる恐れがあります

絶対に真似をしないでください

未成年者の閲覧、現実と創作物の違いが

判断できない人の閲覧を禁じます



マジ!? 笑

あはは♪

えーウソ!?

キュッ
キュッ

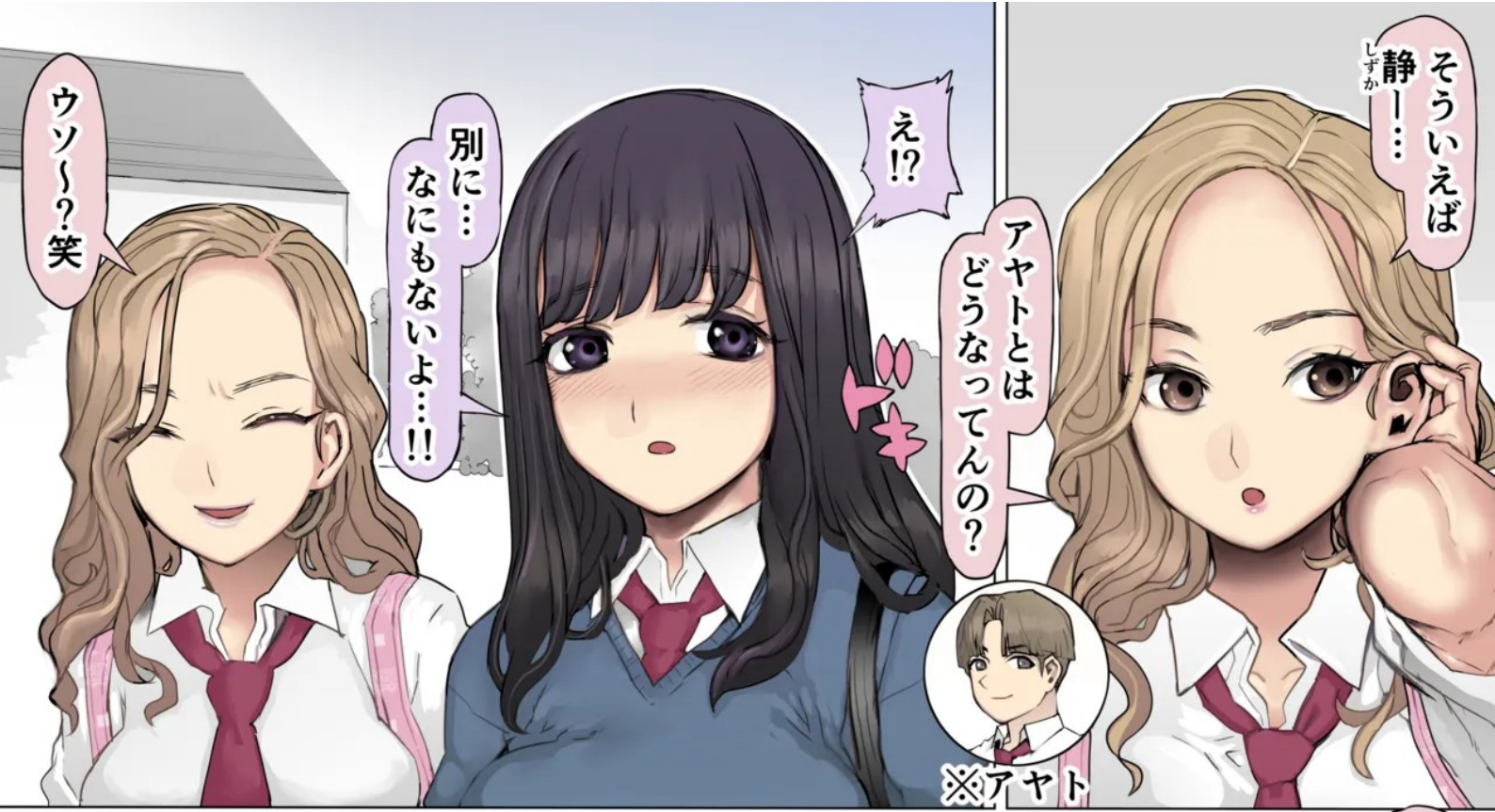
…でね
りって言ったたの

三十二産業

私たち二人は性格が
全然違ったけれど…
中学から親友として
仲良くしていた

…でも
これから起きる出来事が
私たちを全く別のモノに
変えてしまうのだった…





静しずか
そういえば

アヤトとは
どうなってんの？

え!?

別に…
なにもないよ…!!

ウソ〜？笑

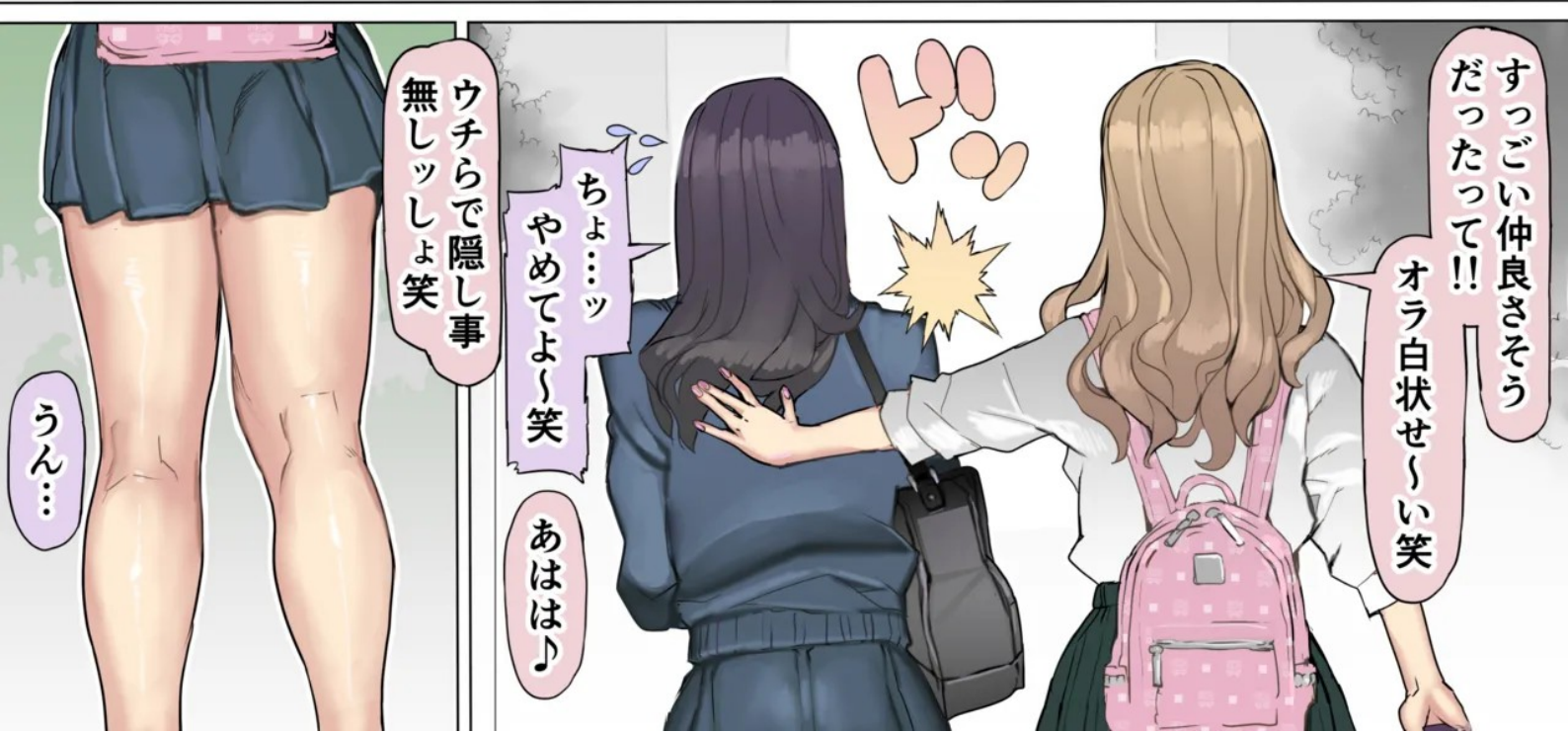
※アヤト



イイ感じなん
でしょ〜？

え!?
何で？

栞たちが
一緒に帰ってるの
見たってよ？



すっごい仲良さそう
だったって!!

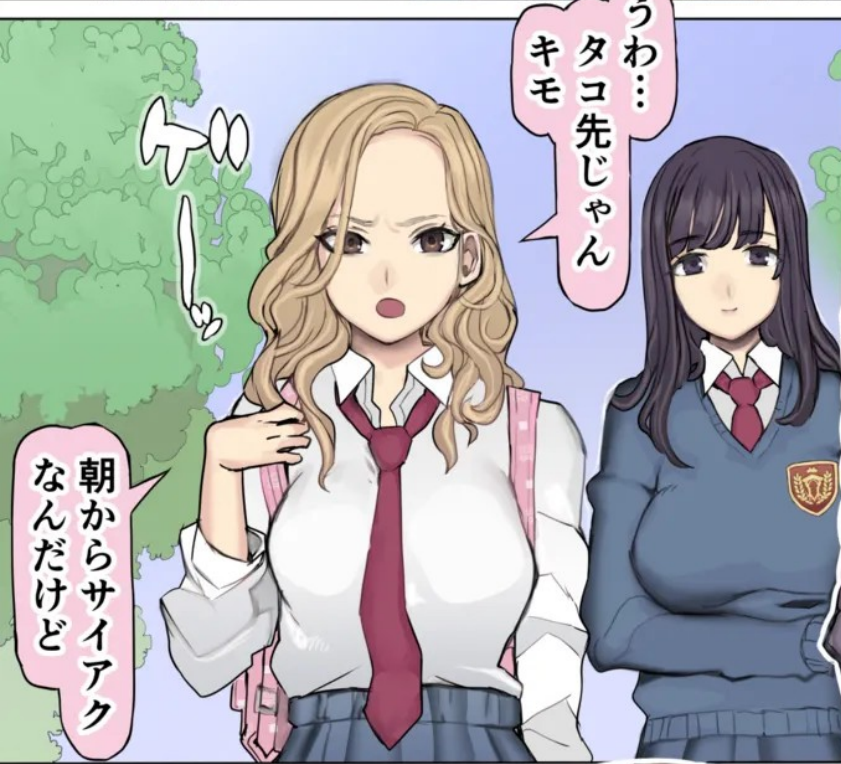
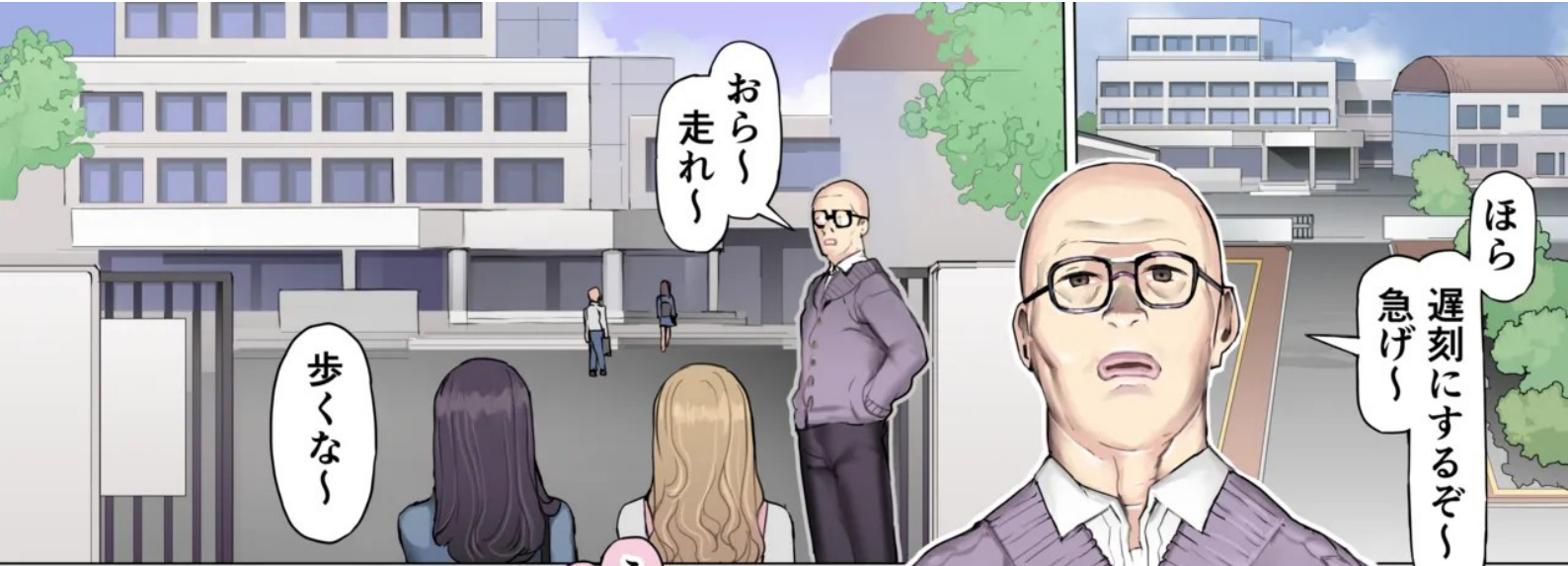
オラ白状せ〜い笑

ちよ…ッ
やめてよ〜笑

あはは♪

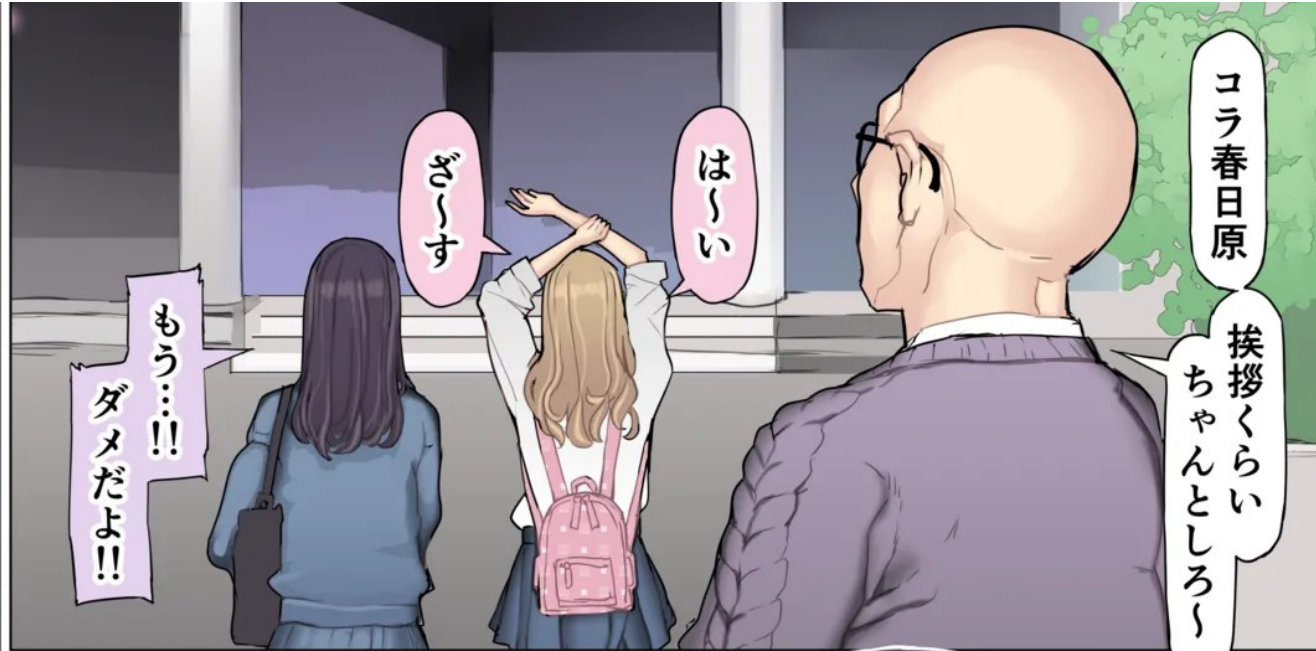
ウチらで隠し事
無しッしょ笑

うん…



タコ先生こと
社会科教師

高宮



コラ春日原

挨拶くらいちゃんとしろ〜

は〜い

ご〜す

もう…!!
ダメだよ!!

チツッ



頭はともかく
カラダ
肉体ばつかり
発育させてよ



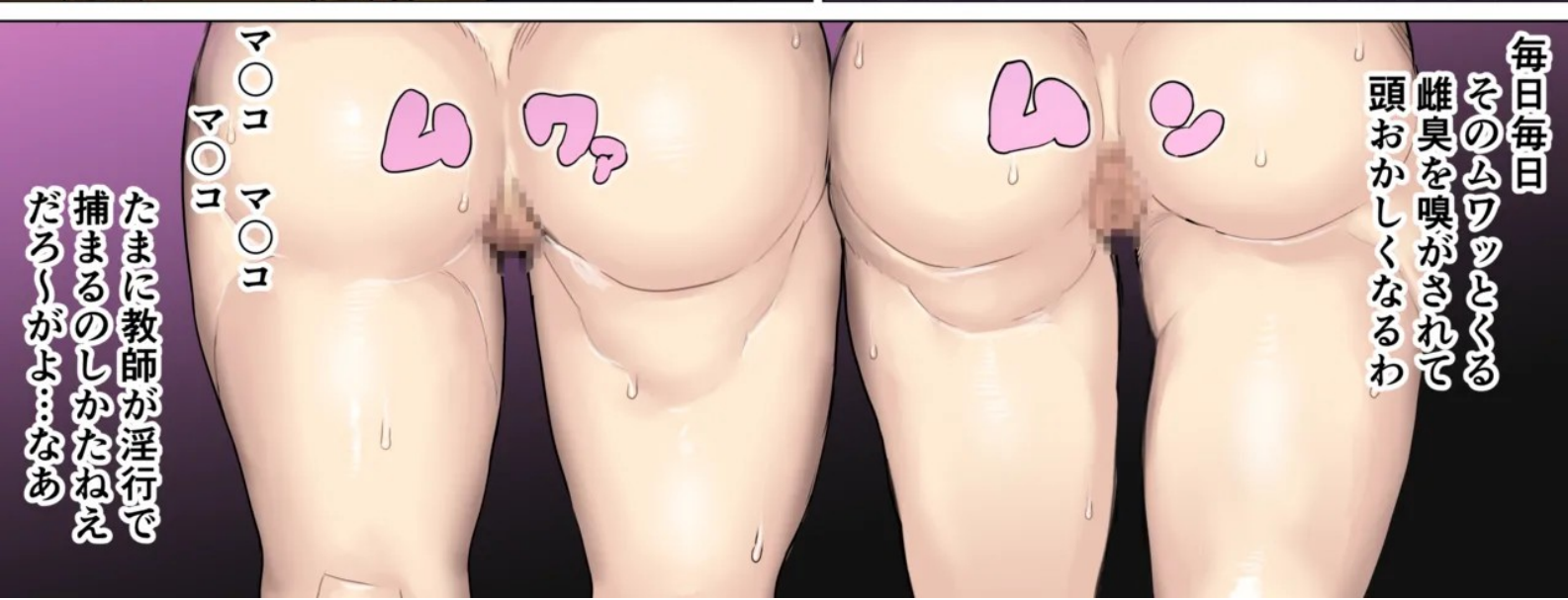
クソ…春日原ア

いつもいつも
生意気な奴だ

ちょっと可愛いからって
調子に乗りやがって…



朝からイイ匂い
させやがって

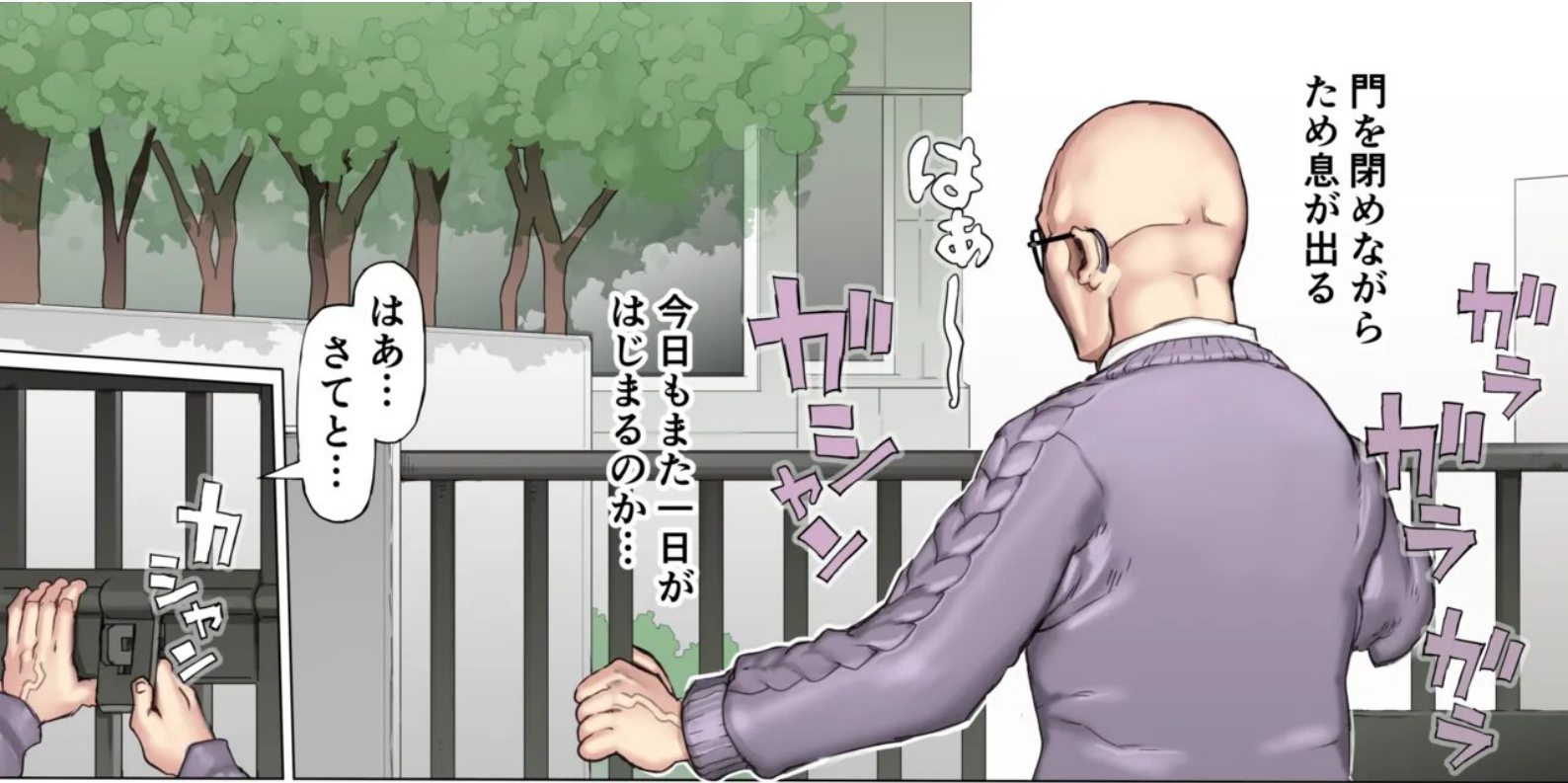


毎日毎日

そのムワツとくる
雌臭を嗅がされて
頭おかしくなるわ

マ〇コ
マ〇コ
マ〇コ

たまに教師が淫行で
捕まるのしかたねえ
だろ〜がよ…なあ



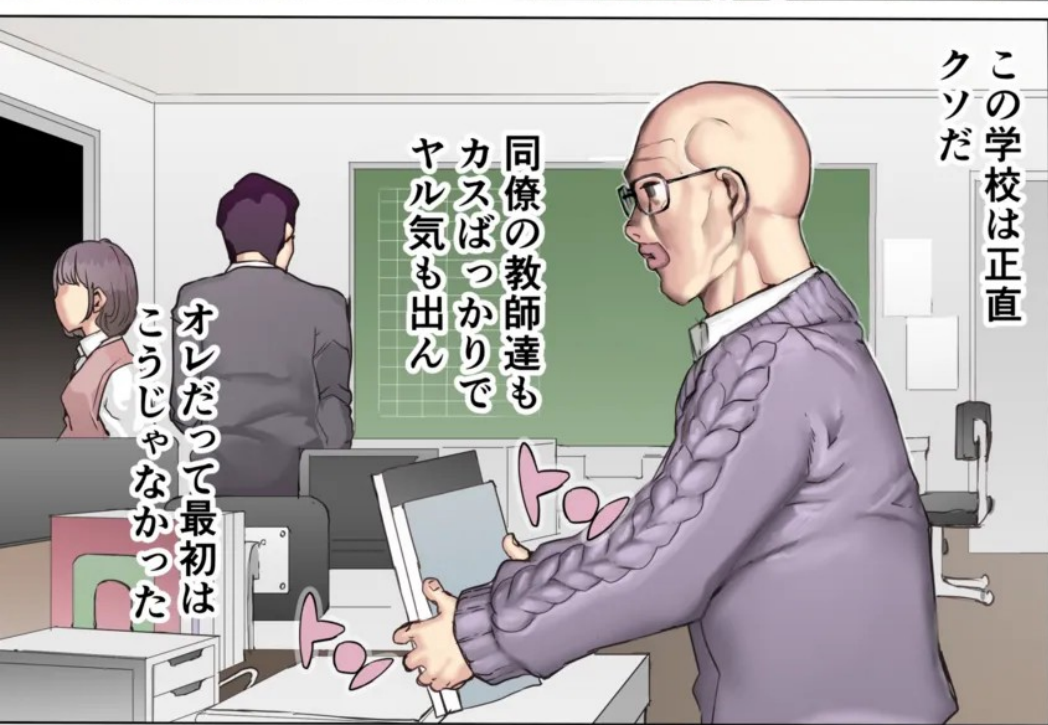
門を閉めながら
ため息が出る

はあ

カガリ
カガリ
カガリ

今日もまた一日が
はじまるのか...

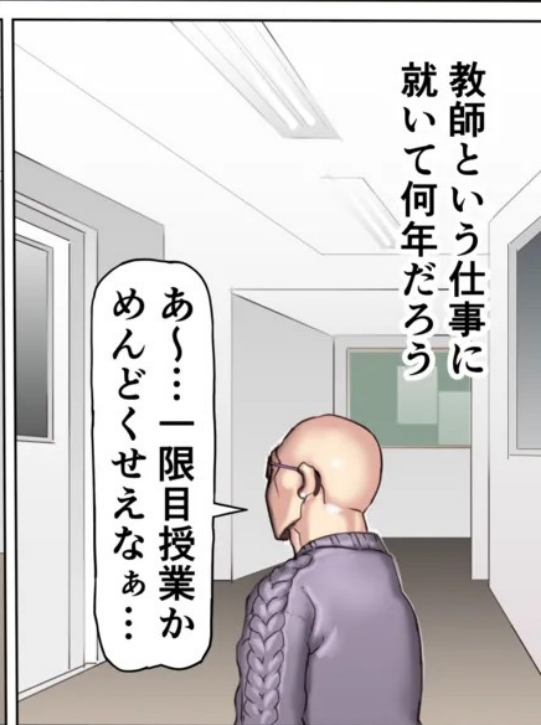
はあ...
さてと...



この学校は正直
クソだ

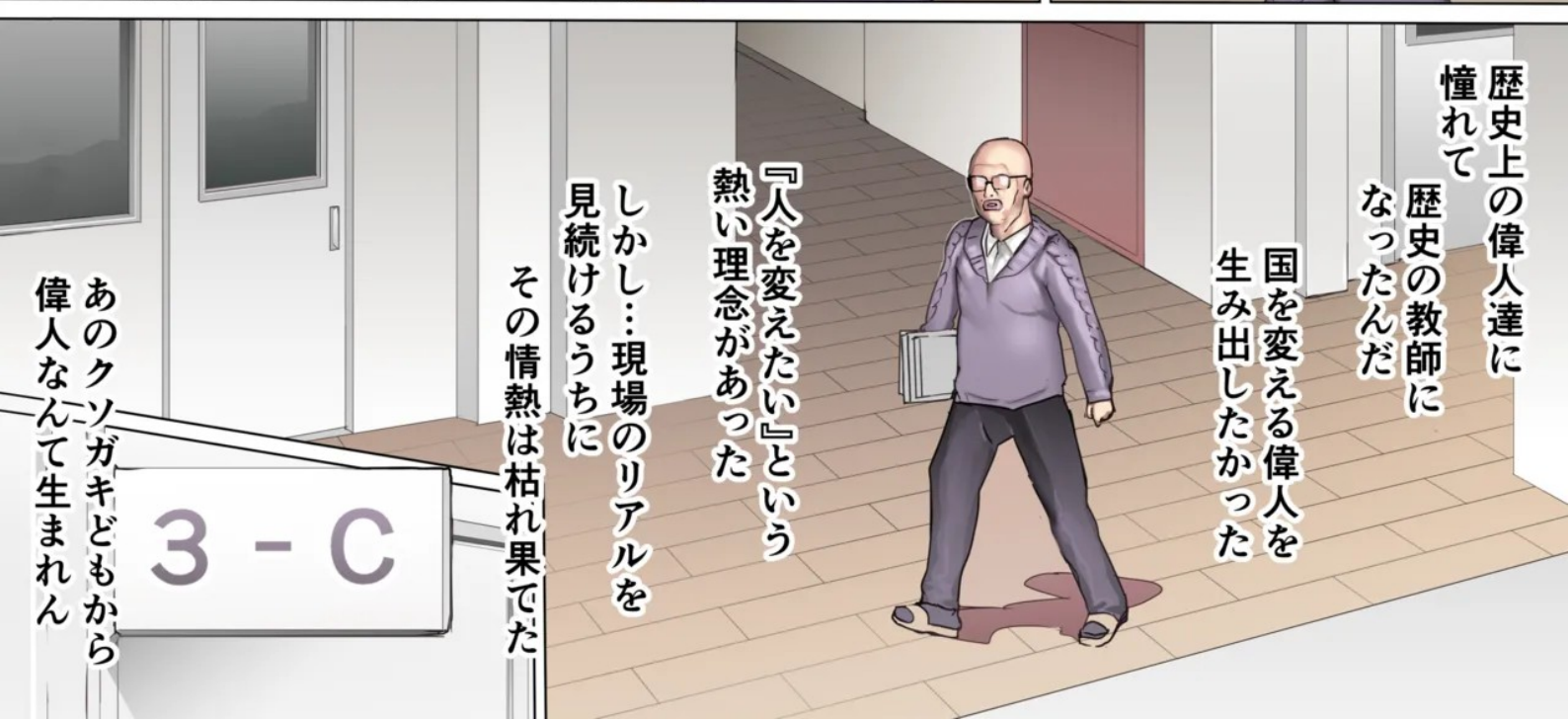
同僚の教師達も
カスばかりで
ヤル気も出ん

オレだって最初は
こうじゃなかった



教師という仕事に
就いて何年だろう

あゝ...一限目授業か
めんどくせえなあ...



歴史上の偉人達に
憧れて
歴史の教師に
なったんだ

国を変える偉人を
生み出したかった

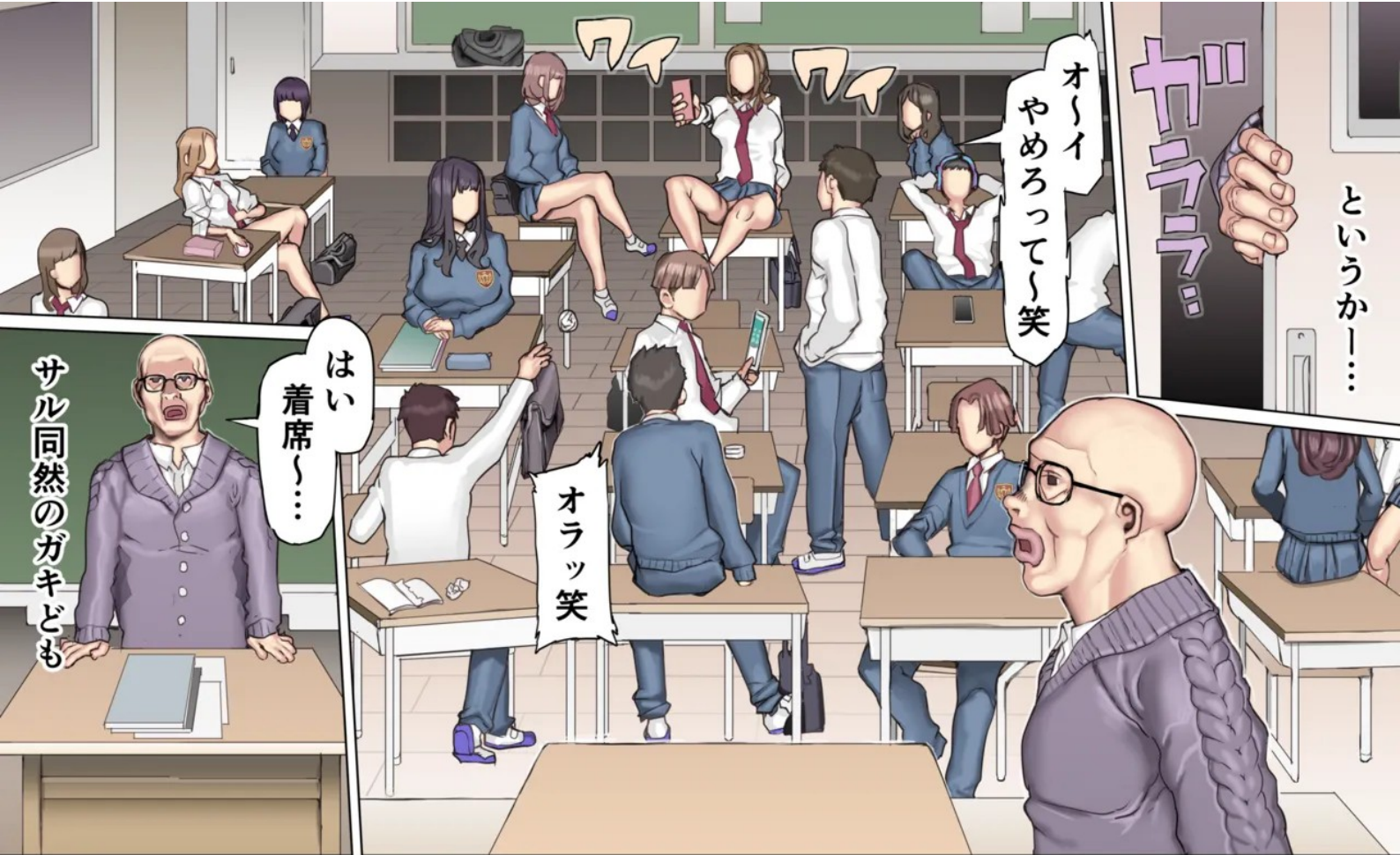
『人を変えたい』という
熱い理念があった

しかし...現場のリアルを
見続けるうちに

その情熱は枯れ果てた

あのクソガキどもから
偉人なんて生まれん

3 - C



サル同然のガキども

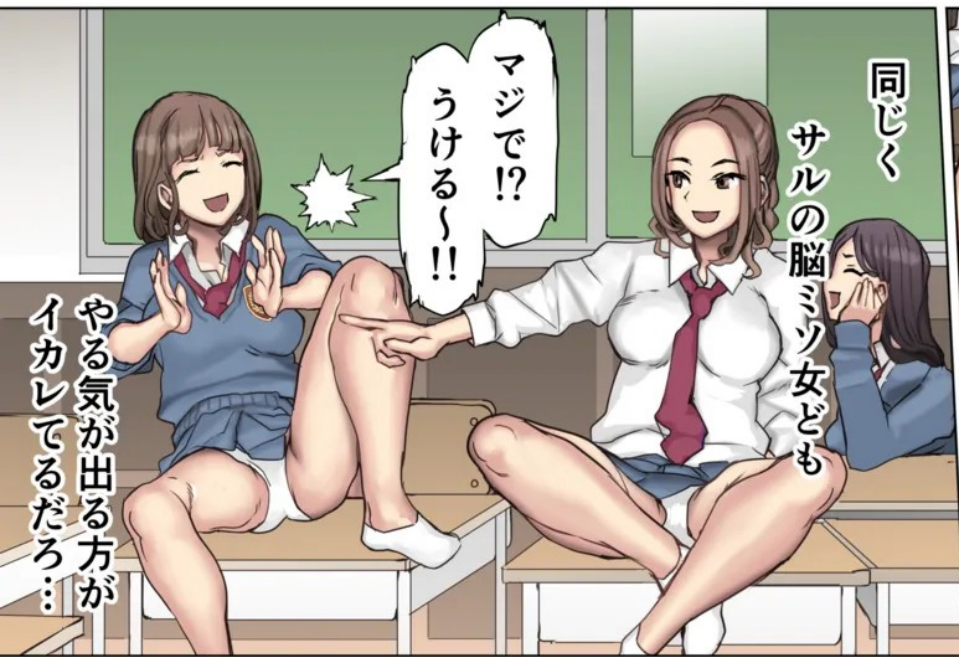
はい 着席〜...

オラッ笑

オ〜イ やめろって〜笑

ガッガッ

というかー...



やる気が出る方がイカレてるだろ...

マジで!? うける〜!!

同じく サルの脳ミソ女ども



色気づいた しつげのなっていない オス猿と...



性器のニオイ!!

くそ...ッ また...

頭カラッぽのくせに…

『女のニオイ』
プンプン放ちやがって



もはやコッチが
頭おかしくなるわ
コレ見てお勉強なんて
やる気になるワケねえ

そしてコイツが
猿のリーダー



マジだる♪

はあ〜

インフルエンサーだか
知らんがなんかネット?で
人気?らしい?

半分だかクォーターだか
知らんがとにかく美人だ
認めるよ…

でも態度はクズ



キュ

春日原 凛

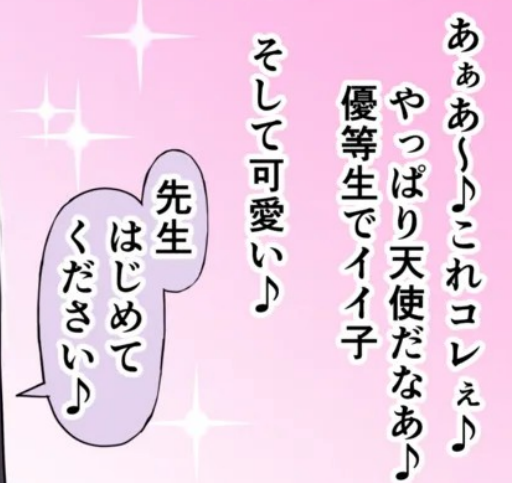


大橋 静

この子は
最高の生徒

いや…
最高の女だ

胸が破壊的に
デカイ…最高だ



この静君と春日原…
中学から一緒らしく

ここに入学してからも
特別に仲が良いようだ

しかし…

コイツはともかく

静くんならもつと
いい学校に行けた
ろうに…

まあ…
静くんがいないクラス
想像したらゾツとする
が…

静くんにはバカを
移すなよォ…

しかしある日…
恐れていたことが
起きてしまった…

ん…?

あれは…
…静くん?

ひと気のない
倉庫裏で
静くんが男に
呼び出されて

告白? されてる
ところを目撃して
しまったのだ

え!?!…告白!?

やば…隠れッ…

あいつは…



オメーみたいな
馬鹿ガキが
静くんに近付いて
んじゃねーぞ



相手は…
竹下!?
最悪だ…

竹下綾人

いわゆるイケメン
猿どものリーダー
ムカつくガキだ…



手をつないで
帰っていった



静くん!!
断つてやれ!!
振れ!!

君はサルどもとは
違うだろオツ!!!

しかし…
静くんは嬉しそうに
頬を染めて笑って



ムカムカムカムカ

同時に静くんを
救わねばと
覚悟した

どす黒いモノが
胸中で噴出した
ううう
何か心の大事な
部分が弾け飛んだ



オレは絶望した

……

アヤトたち：
一軍オス猿どもには
良くない噂があった

クラスの女子どもが
食い散らかされてる
とか

たまり場でヤバイ
集まりしてるとか

オレが救わなきゃ

このままでは
静くんがサルどもに
染まってしまう!!!

その日：帰ったオレは
とある『計画』を作った

誘拐^{サラ}って…

オレと一緒に
暮らすんだ

そうすれば
賢い静くんには
わかるはずだ

もう…
静くんをオレの
モノにするしかない

本当の幸せが

最高の計画を作るんだ!!!

ここから個室に
したいんですよ

音楽部屋なので
防音を入れて

防音材の
グレードは…

一番良いので

彼女を迎えるために
自宅を愛の巣に改築

深夜に正体を隠して



防犯カメラの位置と
角度を確認!!!

彼女を輸送する
ルートの確認

車だこの道は
無理だな…

緻密な準備が
必要だ



生活資材の購入
当日のシナリオ作成

自分のアリバイと
疑いを向ける標的



やることは多いが
すべて準備した…

じゃあ荷物を
倉庫に頼むね

はい

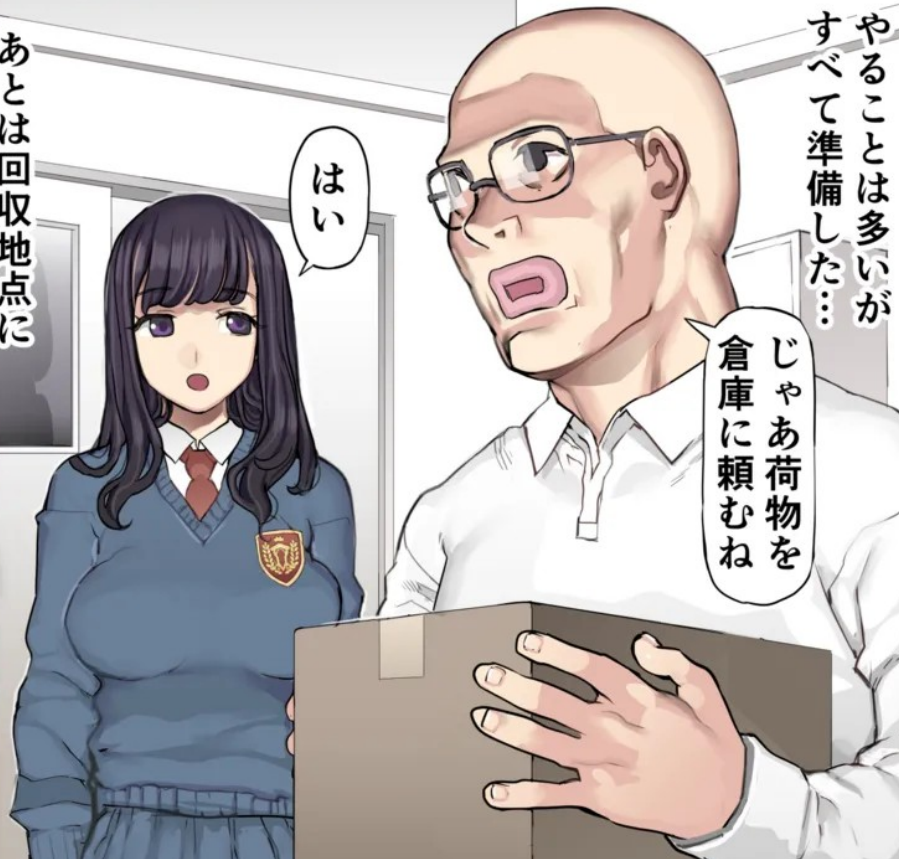
あとは回収地点に
静くんを向かわせて…

完璧だ…



ニヤ

そして…



現在に至る！

チツ
計算外だわ

なんだ
この状況は

なんで
こうなった

静との愛の巢に
春日原：最悪だ
暴れるから
大変だったわ

む〜ッ!!

うう〜ッ!!

うぐ〜ッ!!

ぐう〜ッ!!

うるせ〜
完璧に防音しといて
正解だったわ

しかし
まさか計画の
あの場所に

凜のヤツも
来ちまうなんて

見られち
まったら

誘拐うしか
なかったわ

あ~~~~クソ
まあ~~~~いひひか



このクソガキの
処遇は後で考えよう

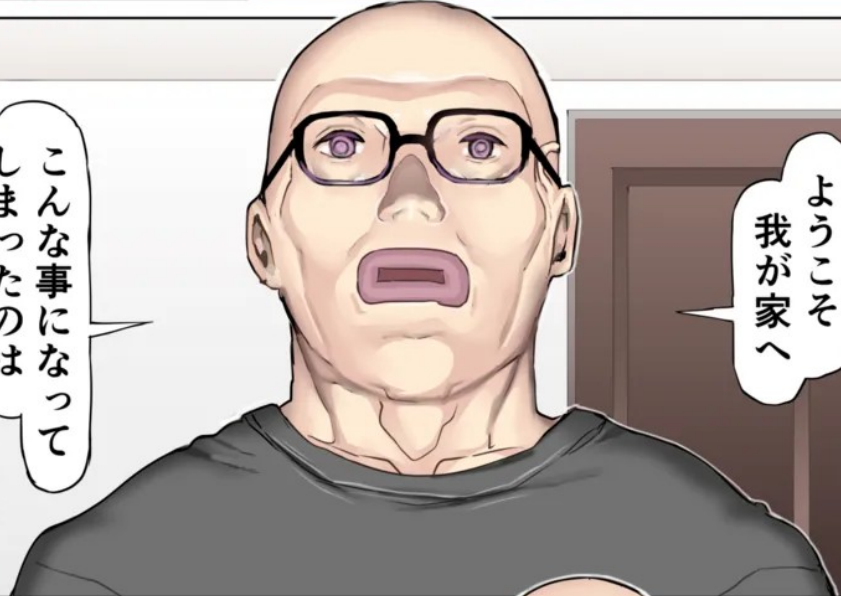


どのみちもう
始まってしまったんだ

やれることを
やるしかねえ

大橋 静くん
春日原 凜くん

ようこそ
我が家へ



こんな事になって
しまったのは
全部お前たちが
悪いんだぞ

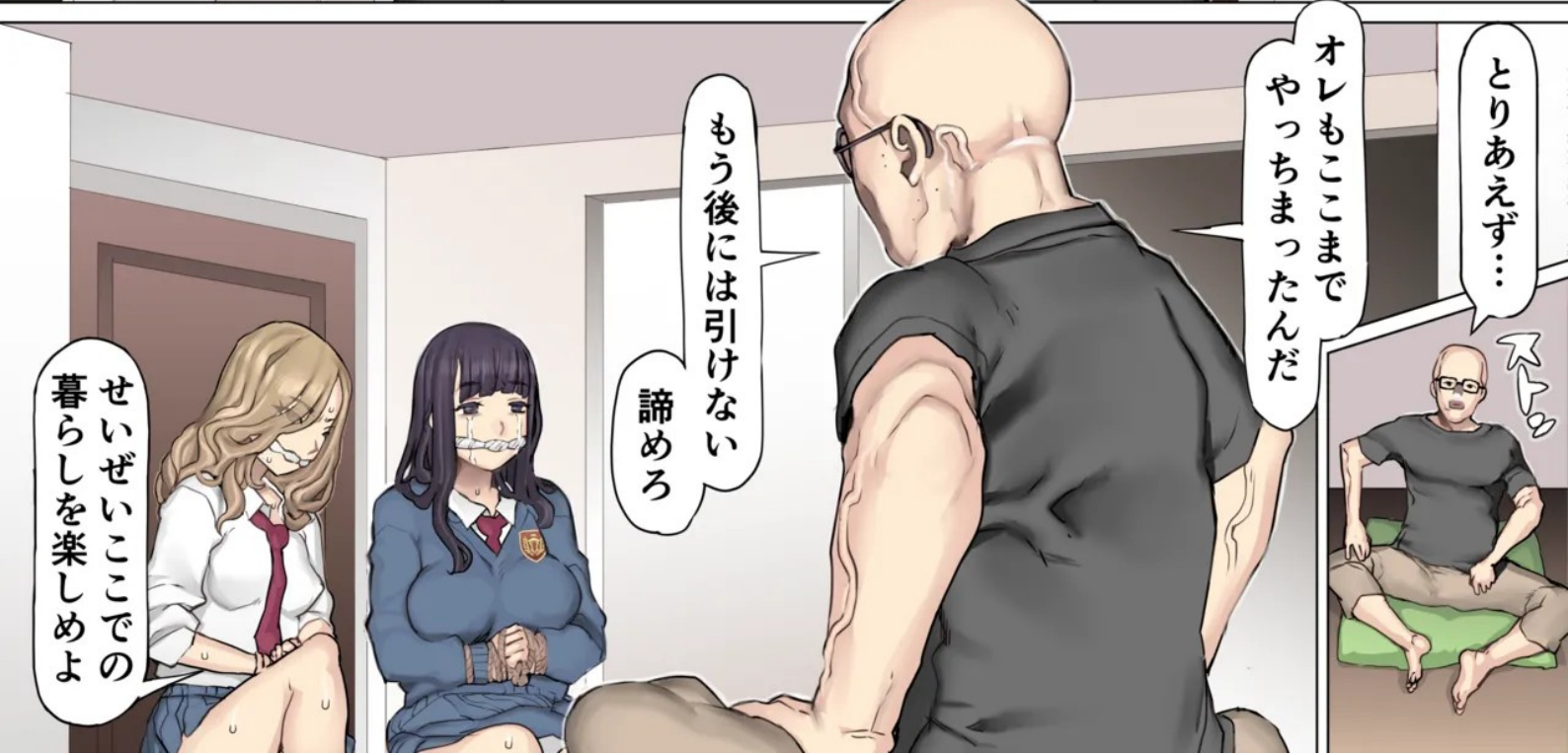
先生に失望させ
やがって…

とりあえず…

オレもここまで
やっちまったんだ

もう後には引けない
諦めろ

せいぜいここでの
暮らしを楽しめよ





こうなっちゃまった
からにはオレにも
覚悟があるぞ

お前らは絶対に
帰さないし

というか
二度と外にすら
出さない

そのための準備は
バッチリだよ

ここで上手く
生きていくことに
集中しなさい

シンッ~~~~ッ!!



なんだあ?

シッ

話の途中だぞ

ンアンツ

シンッ!!

ムッ!!

チッ:
うるせえなあ

なんだ?

シッ



クソでめ~~~~ッ!!

さっさとコレ
解けよッ!!

キメえんだよオツ!!

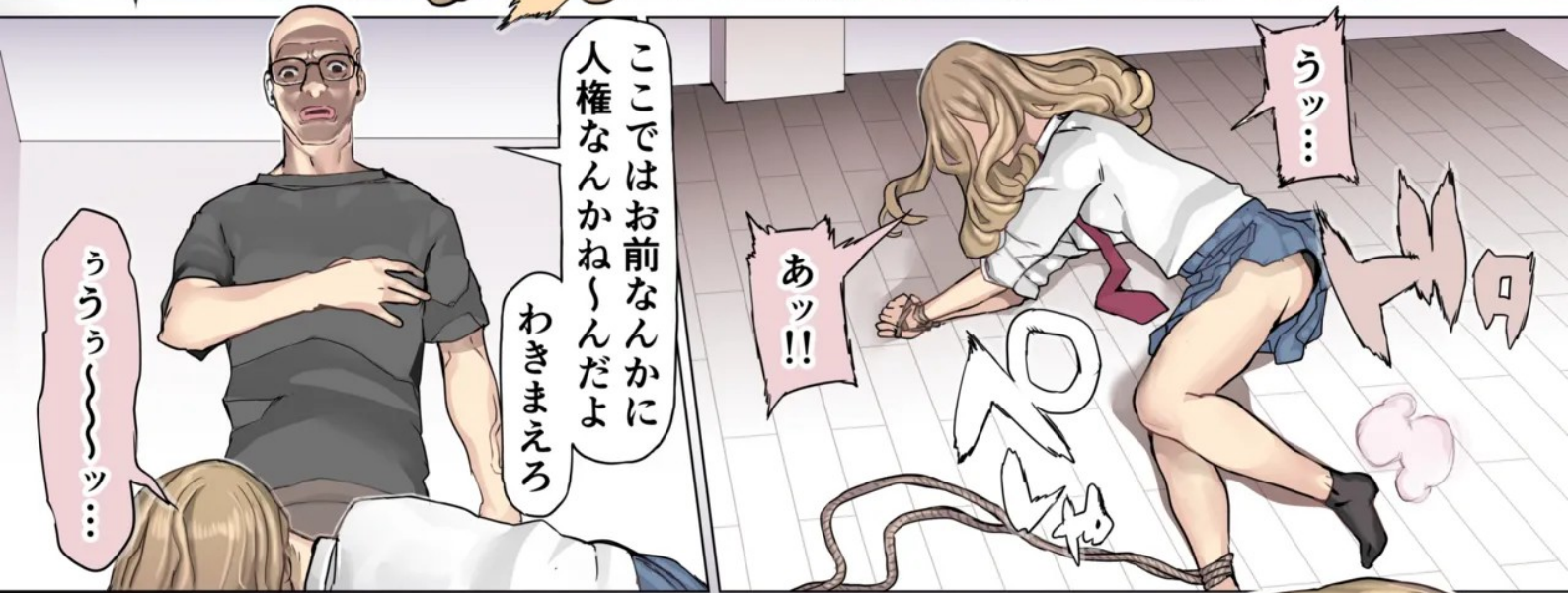
頭おかしいんじゃないか
ねりの!? キモッ!!

※聞くに堪えない
罵詈雑言の嵐

.....



うるせええ!!
このクソ猿がッ!!

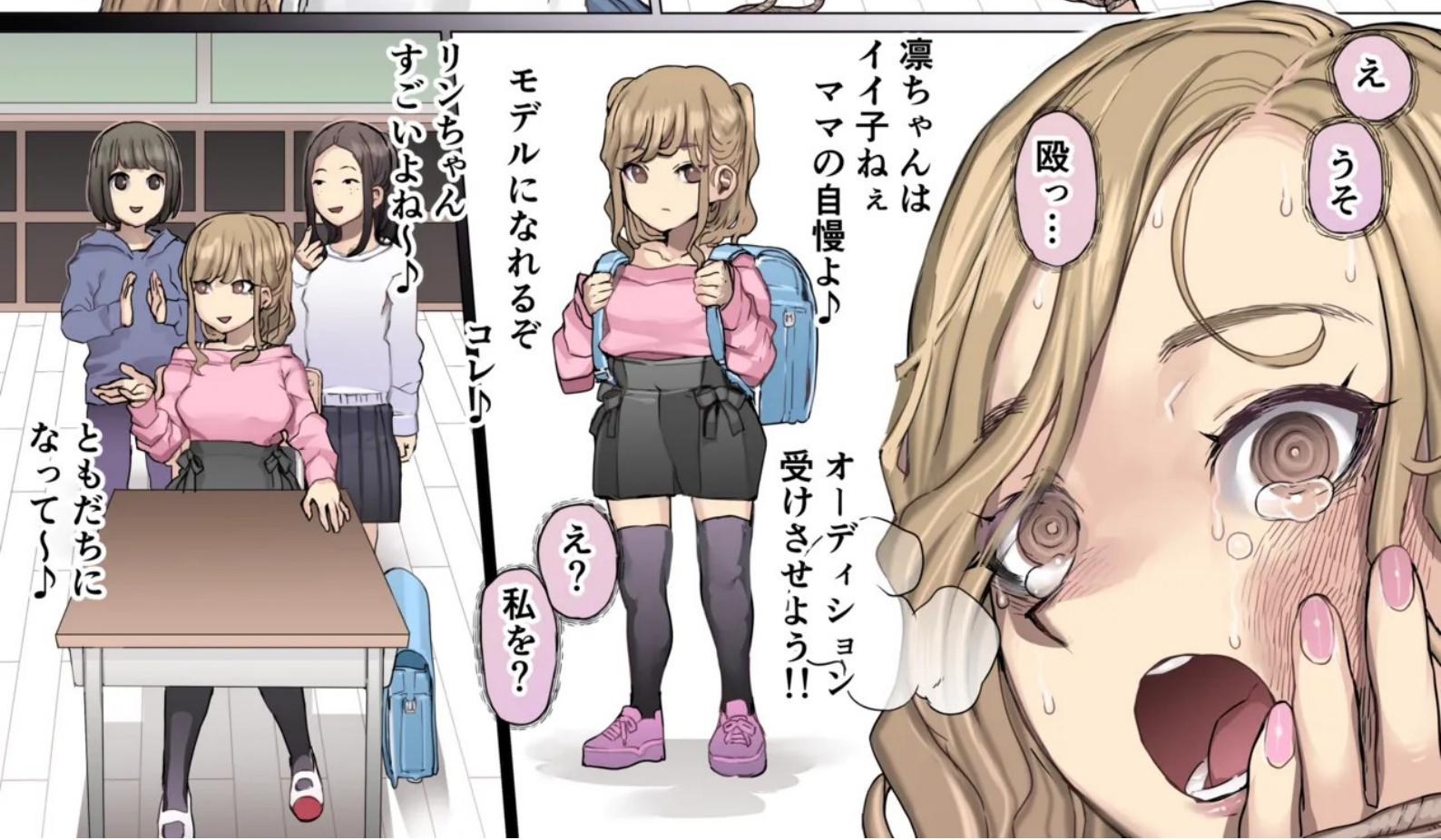


ここではお前なんか
人権なんかねーんだよ
わきまえろ

あッ!!

うッ...

ううう~~~~ッ...



凛ちゃんは
イイ子ねえ
ママの自慢よ♪
オーディション
受けさせよう!!

モデルになれるぞ

リンちゃん
すごいよね♪

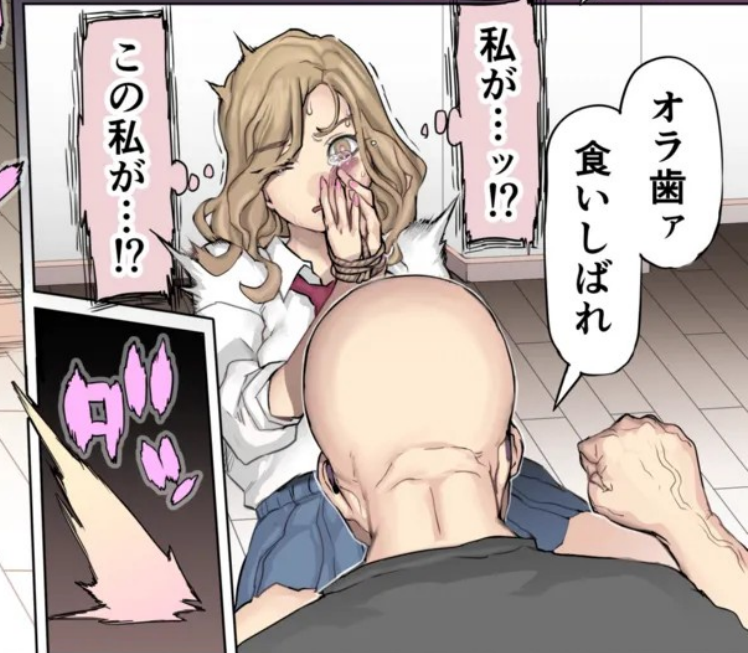
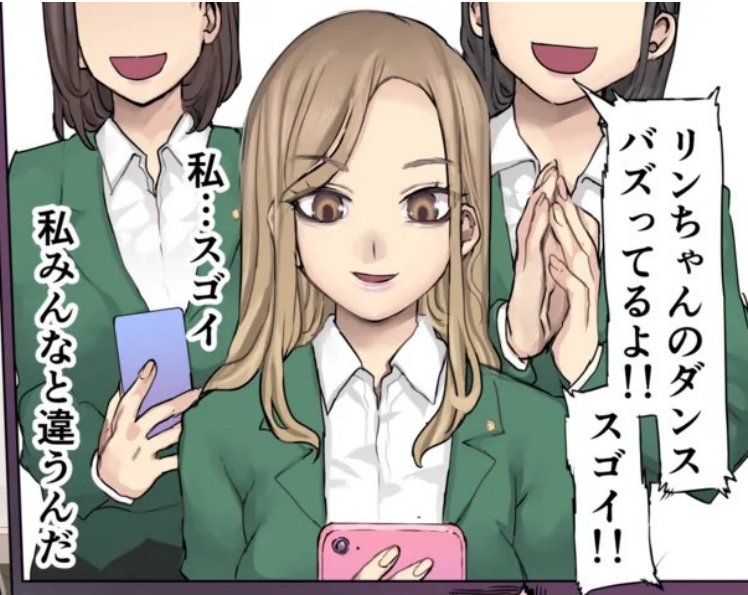
私を?

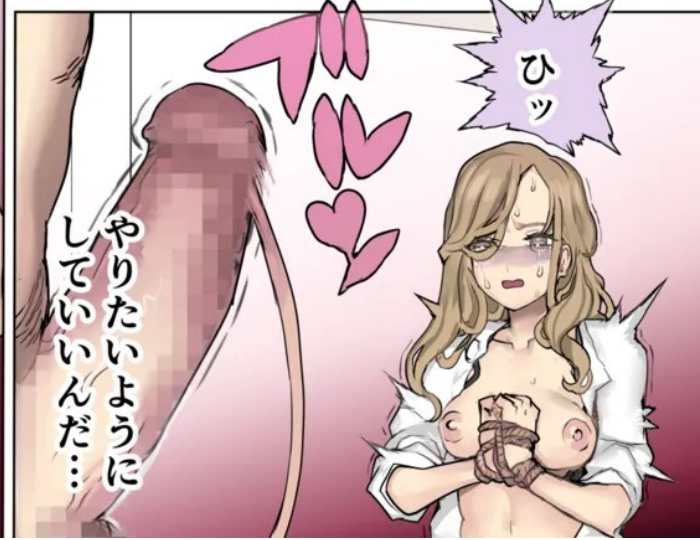
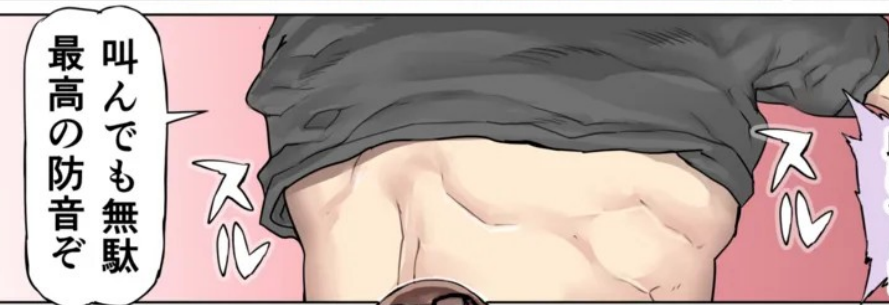
え?

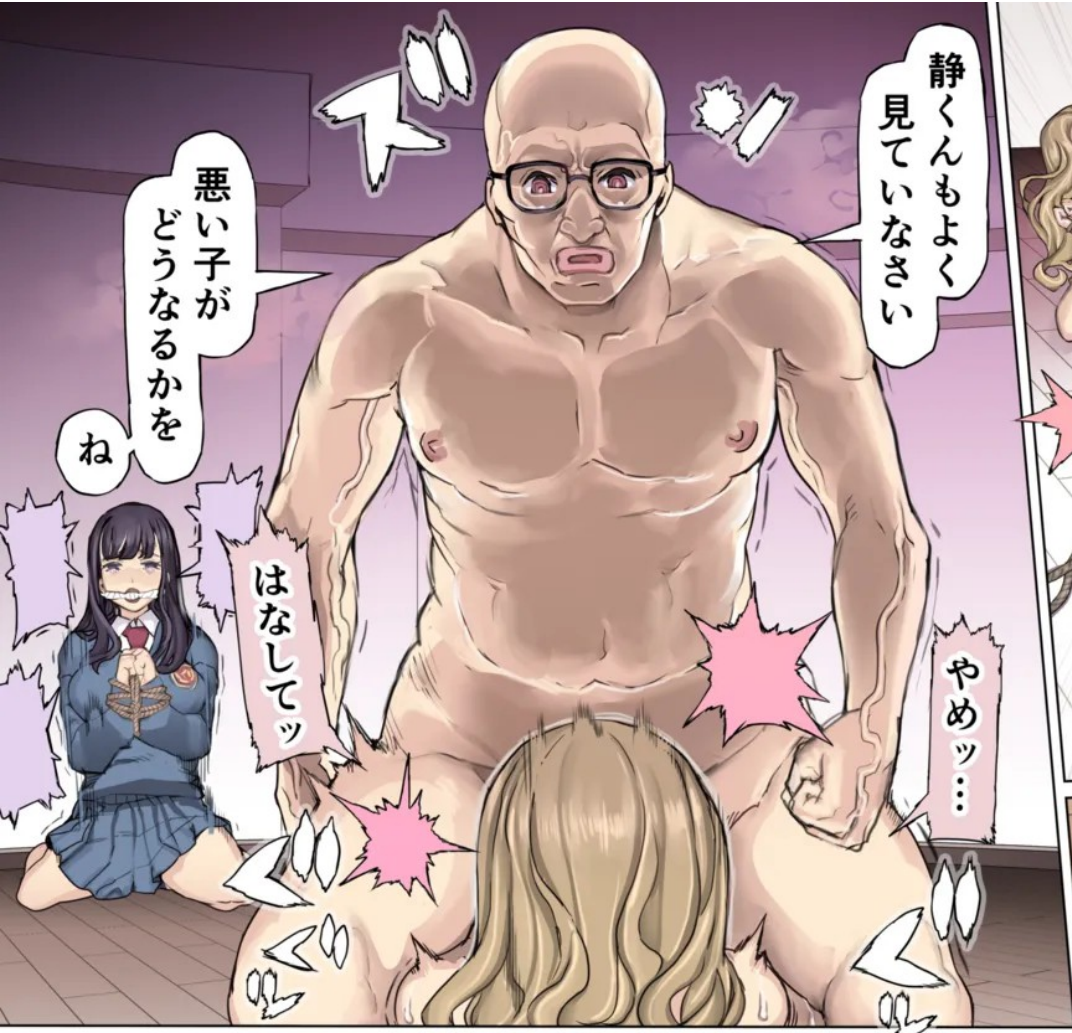
殴っ...

え
うそ

ともだちに
なっぺ♪







静くんもよく
見ていなさい

悪い子が
どうなるかを
ね

はなしてッ

やめッ...



オラッ

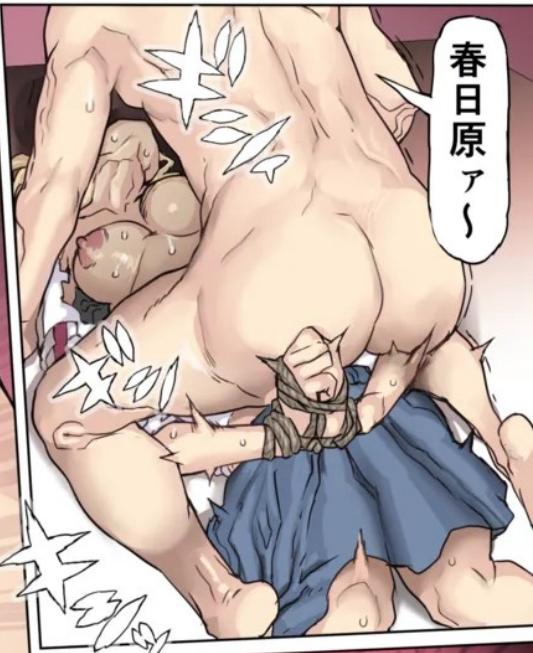


ひ



オラッ

どきどき...!!

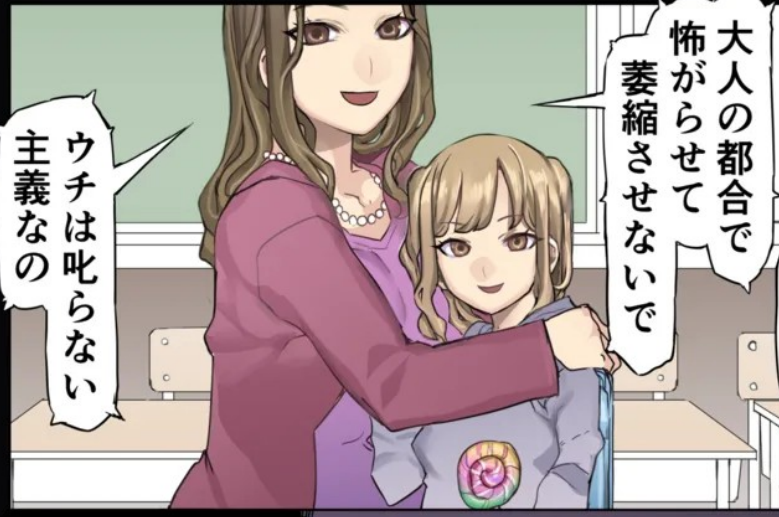


春日原アッ



『初体験』...
させてやるよ

みっ



ウチは叱らない主義なの

大人の都合で怖がらせて萎縮させないで



先生 娘を叱らないでください!!

いやしかし... お母さん



フムム
あたり前
じゃ〜ん♪
だってもう可愛いし♪



凛ちゃんは可愛く伸び伸び育ってね♪

は〜い♪

ニク



ゴッス

ゴッ

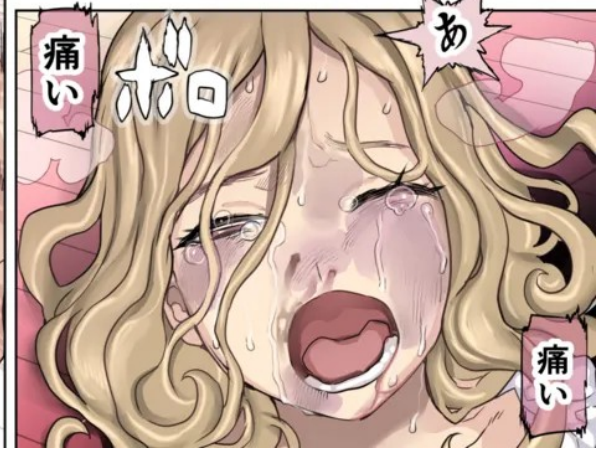
ゴッ

強い
痛い
怖い

くやし
やめ...ッ
やめて
ごめ...さ
カ

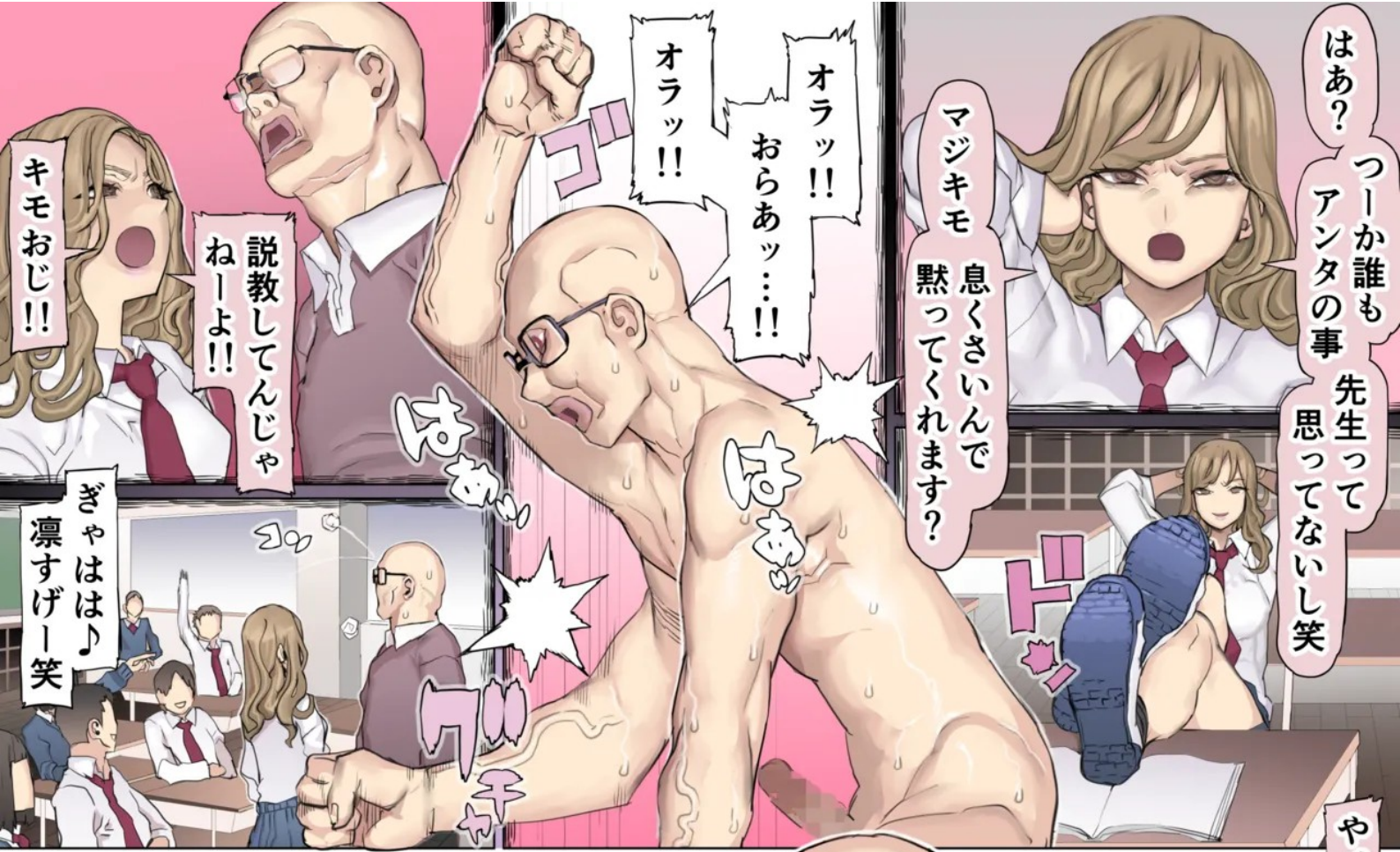


オラ♪
オラ♪
オラ♪



痛い

痛い



はあ？
つーか誰も
アンタの事
先生って
思っていないし笑

マジキモ
息くさいんで
黙ってくれますか？

オラッ!!
おらあッ:!!

オラッ!!

説教してんじゃ
ねーよ!!

キモおじ!!

ぎゃはは♪
凜すげー笑

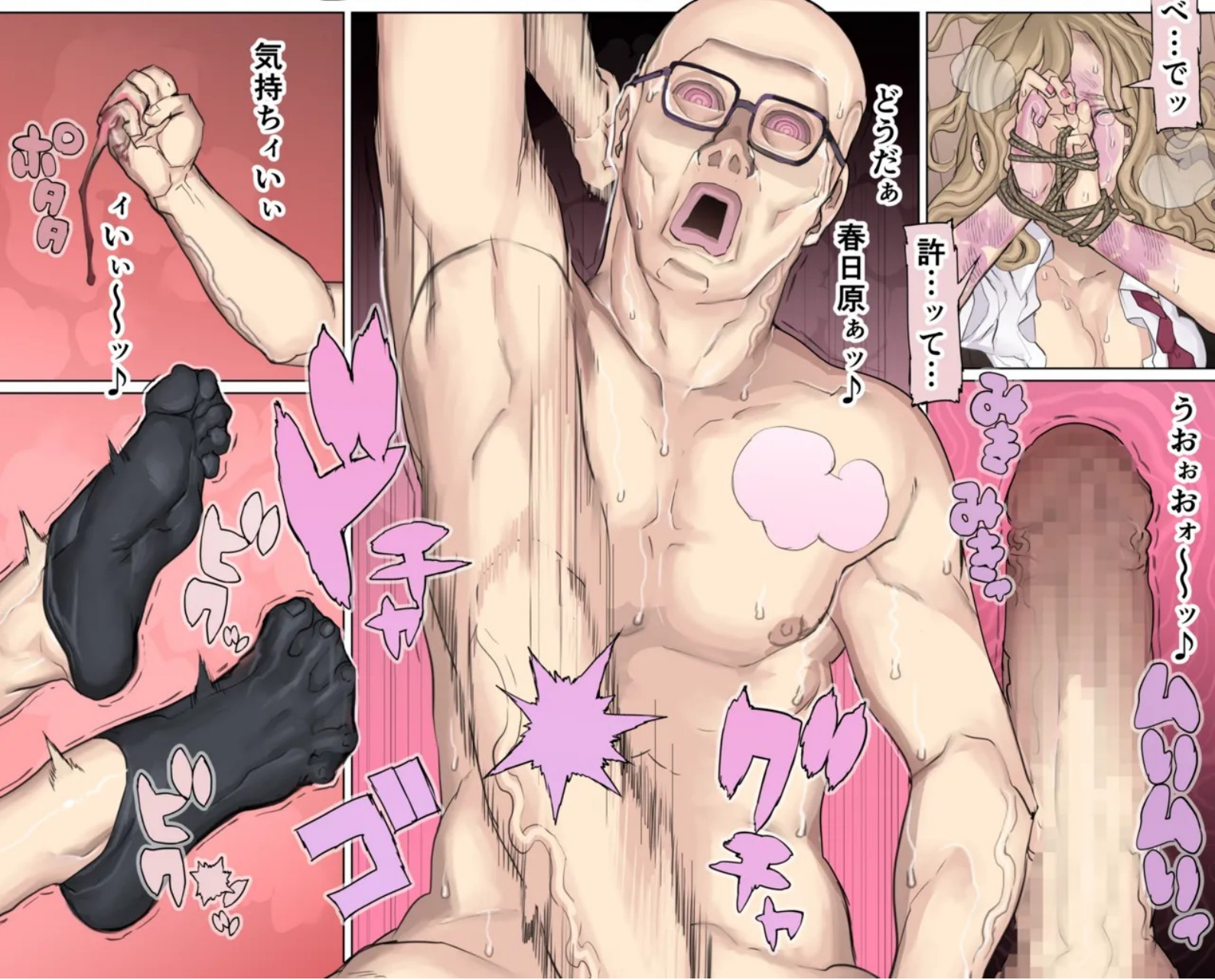
はあ

はあ

ゴッ
干ッ

ドッ
干ッ

やべ:でッ



許:ッて:

どうだあ
春日原あッ♪

気持ちいい

おハハ

イスッ
〜ッ♪

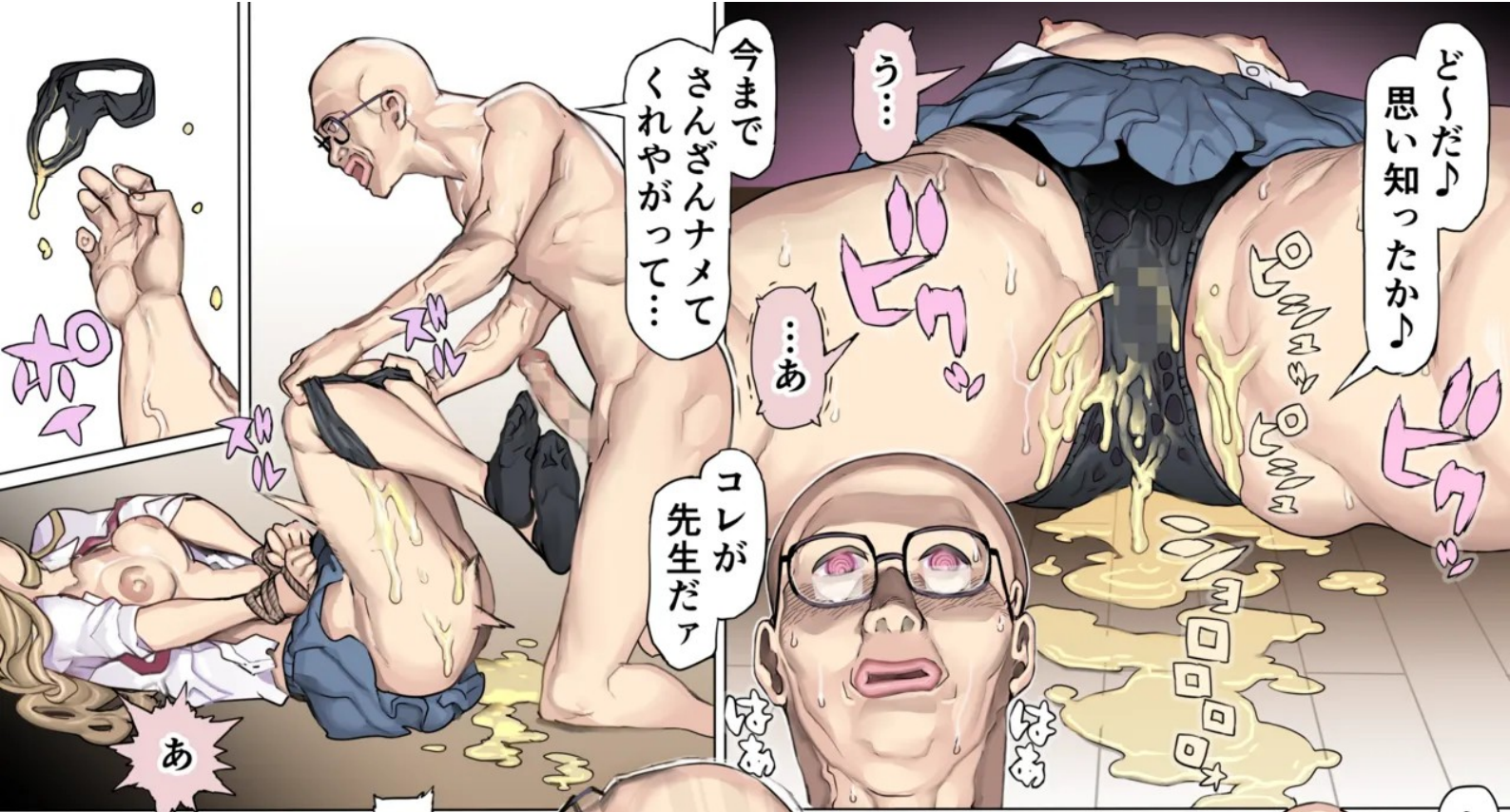
みま
みま

うおおお〜ッ♪
ムムムッ

グッ
チッ

ゴッ

ドッ
干ッ



どうだ♪
思い知ったか♪

う…

今まで
さんざんナメて
くれやがって…

…あ

コレが
先生だア

はあ

はあ

あ



オラあ

チ○ポ
入れるぞツ…!!

いやッ!!

あ

やめ…ツ
てえツ!!

オラ
チ○ポ喰え…ツ♪

やめてえ…ツ!!

いやあ…ツ!!

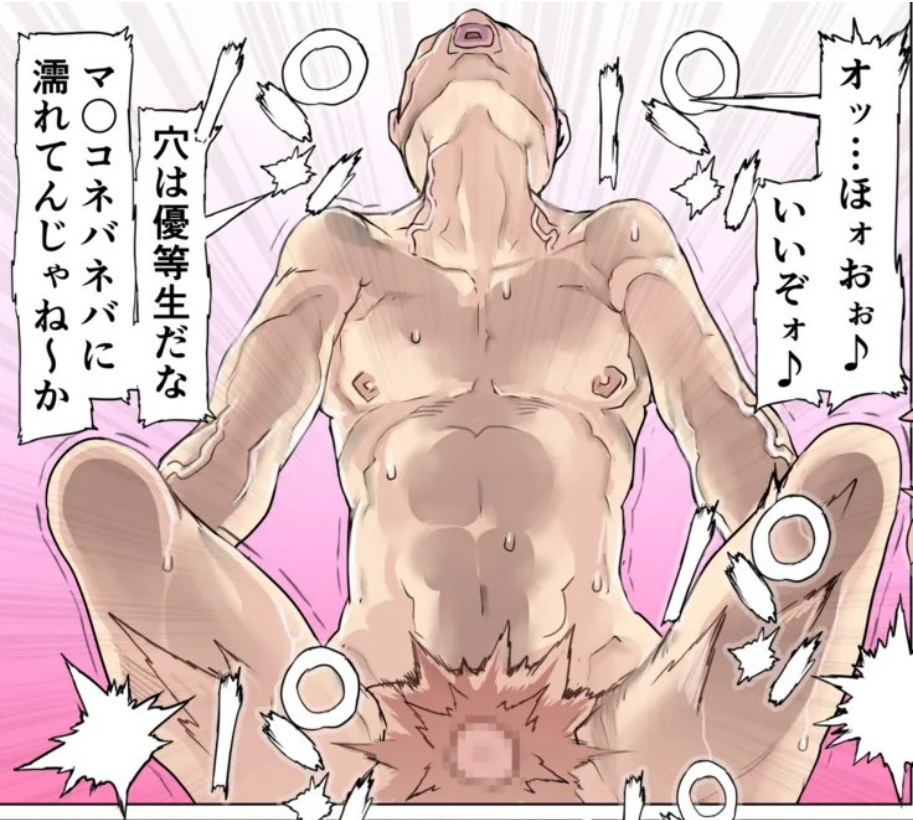
いやああ…ツ!!

う

ツ…あ!!

うツ…

お♪



マ○コネバネバに
濡れてんじゃねーか

穴は優等生だな

オツ：ほオおお♪
いいぞオ♪



あ

う



気持ちえええエ♪

ウツ

嫌

うお

お お お
生ハメ最高ウツ♪

嘘

やだ



あ~~~~ツ!!

うあ~~~~ツ!!

あ



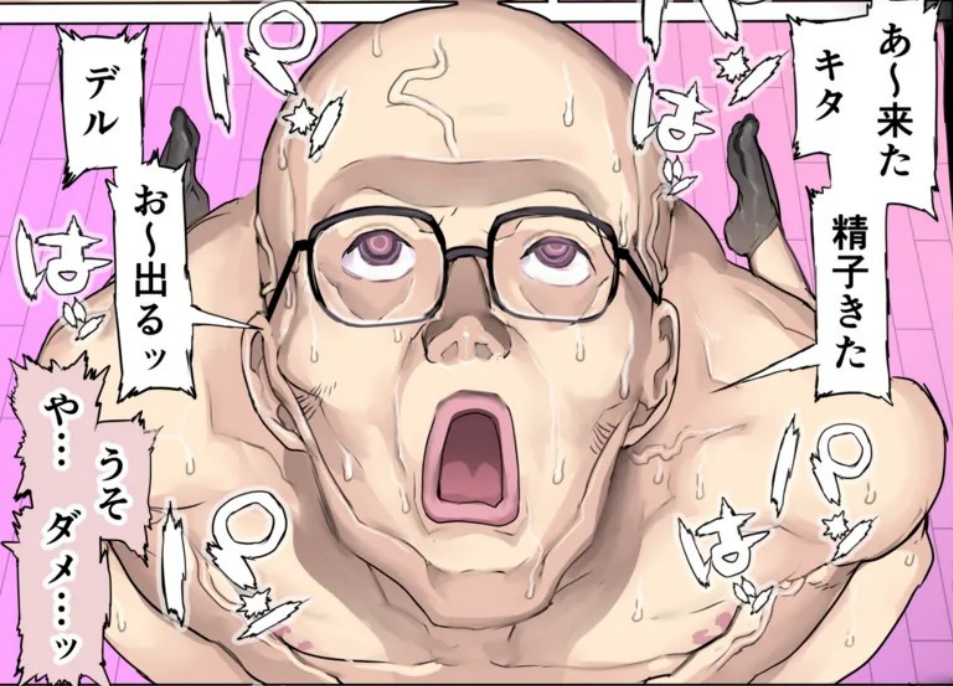
これから徹底的にしつけしてやるぞ
チ○ポ穴だッ!!

頭わるいテメーは立派なチ○ポ穴になるんだッ

いいなッ...!!

...ッ

ッあ



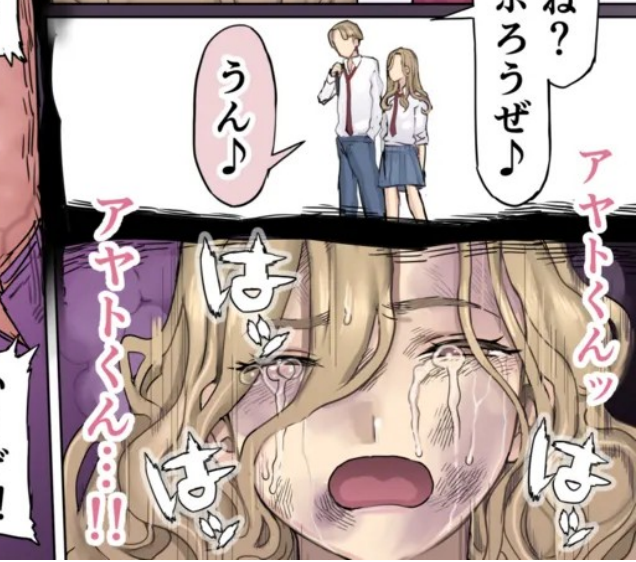
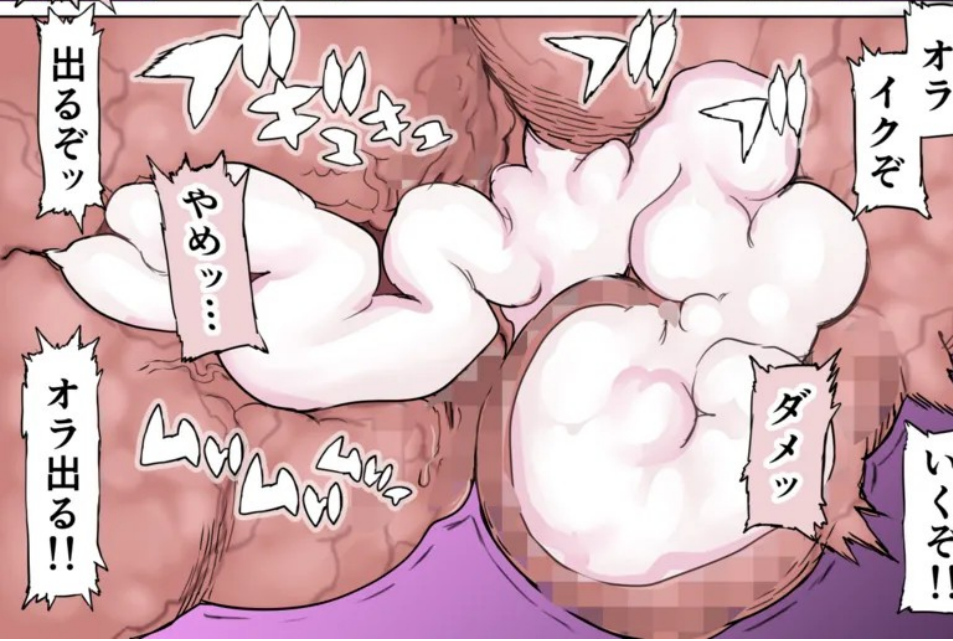
お♪
凜じゃん♪

アヤトくん...♪

今日ダルくね？
一緒にサボろうぜ♪

あゝ来た
キタ
精子きた

デル
おゝ出るッ
は
うそ
や...ダメ...ッ



うん♪

アヤトくん...!!

は
は

オラ
イクぞ

出るぞッ
やめッ...
オラ出る!!

ダメッ

いくぞ!!



マ○コで飲めツ
春日原あッ!!

うッー!!
出るッ…!!

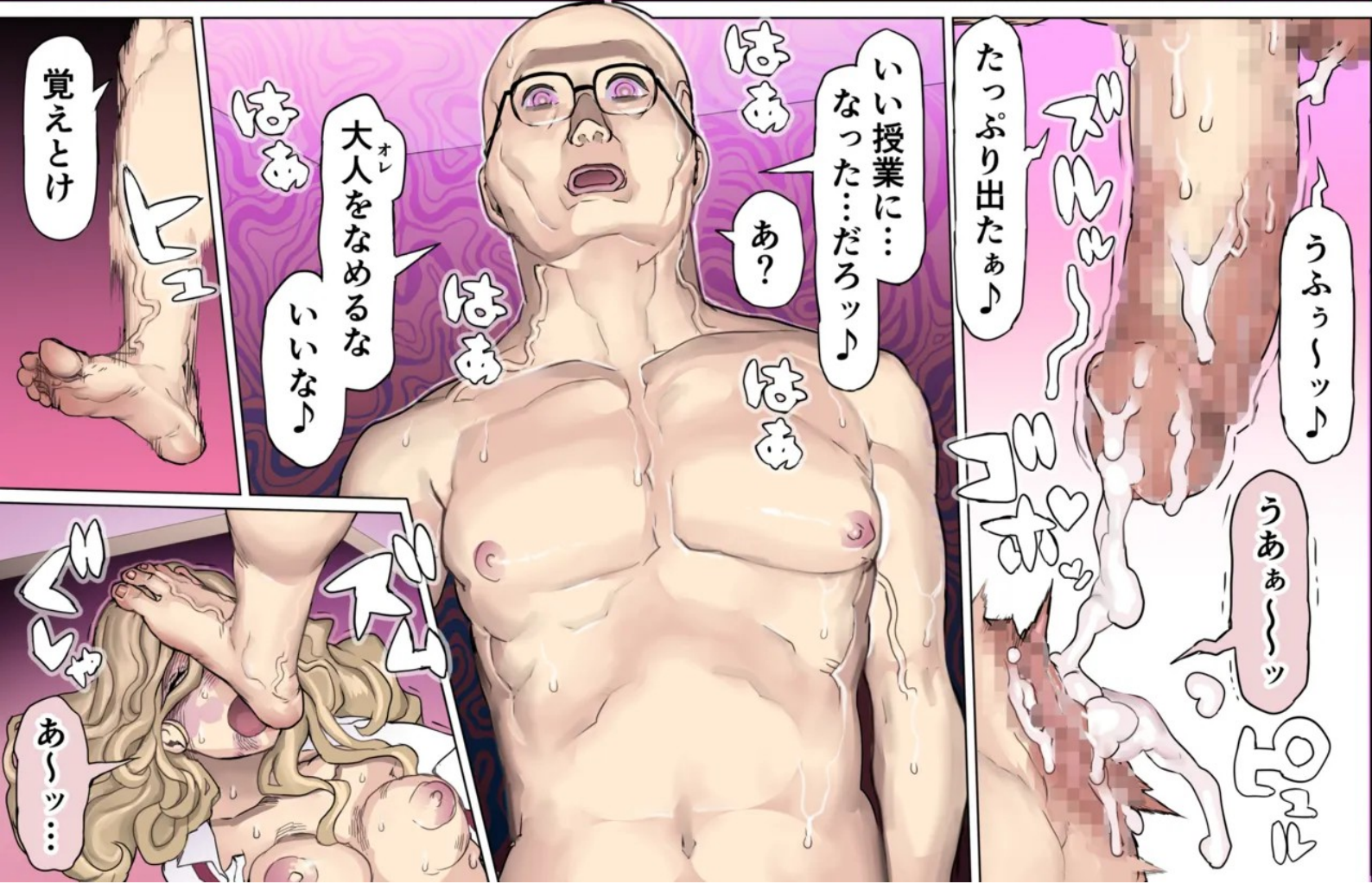
オラッ春日原ッ!!
穴に集中しろッ

先生の精子
受け取れッ…

びゅ
びゅ

う
あ
あ
あ

あ



たっぷり出たあ♪

うふうッ♪

うああッ

びゅ
びゅ

いい授業に…
なった…だろッ♪

はあ
あ?
はあ
はあ

大人^{オレ}をなめるな
いいな♪

はあ
はあ

覚えとけ



あッ…

翌日…

おはよう

おはよう…

ごめいす…

お前ら
よく寝れたか？

…はい

初日に凜をボコボコに
したのは正解だったわ

ふたりともイイ感じに
おとなしくなったな

やっぱり『恐怖』ってのは
『教育』に必要不可欠よ

つーか学校でも
こうすりゃいいんだよ

お♪
そういえば

お前たち

コレ♪

早速

お前らの失踪が
地域ニュースに
なってるぞ

見るか？

全く見当違いな捜査
してるみたいだな笑

オレの工作が
上手くいったわ



やっぱ
しっかりした準備って
のは裏切らんなあ〜笑

こんなんじゃ先生
絶対捕まらんぞ笑

あ〜お前ら笑
こりやダメだ

助けが来るのはもう
諦めた方がいいぞ〜笑

さてと

今日も始めるか



春日原ア
今日もお前かな

今日はどっちを
指導するかな♪

喜べ〜笑

今日も丸一日
使えるから
た〜っぷり
楽しめるぞォ♪

ひッ…



お望み通り
そろそろ静くん
いくかあ〜♪

そ〜だ♪
そ〜いや…静くん
凜を必死にかばって
いたなあ♪

そろそろ静くんを
いただくか♪
それが目的
だったんだ

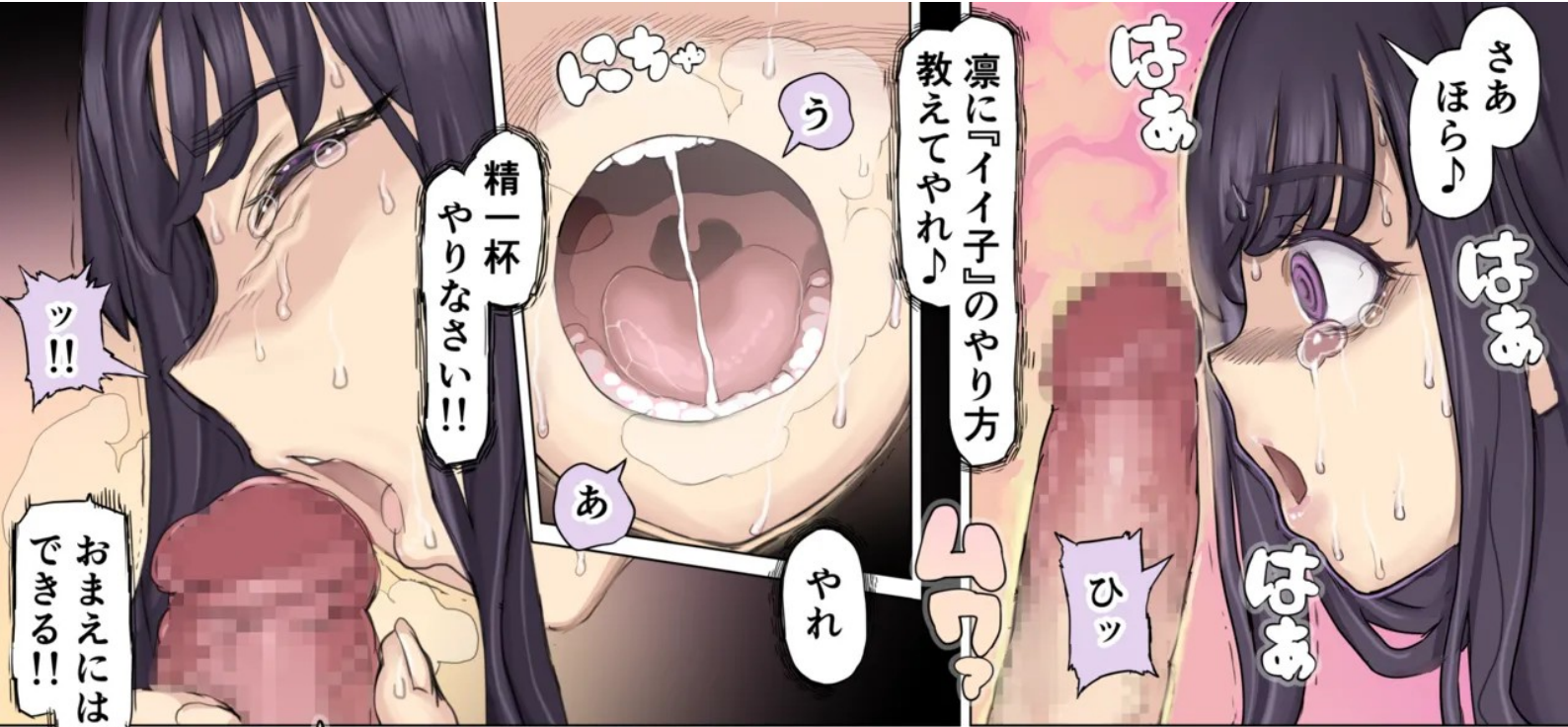


も…許…て
殴…ない…で

凜はちと限界か

あれから徹底的に
凜を教育している







うん
まだ下手だな
ちよつと
イケねえな



いいぞォ!
全神経をチ○ポと
くちに集中させろ
そのくちは性器だ
マ○コだ

オレのチ○ポを
啜える時は
自我を忘れて
思考を捨てて
性器になるんだ



あ
嫌なの全力で
顔に出てるし
やっぱごうらうのは
ノッて欲しいよな



こんな感じによお
せんせ〜♪

はあ

はあ

先生〜♪
静のチ○ポしゃぶり
どうですか♪

ちゃんと好かれて

あ〜チ○ポしゃぶり
乳首いじめ好きィ♪

静も快感
むさぼって…

静に赤ちゃん
作って〜♪

せんせ〜
好き♪
好き♪

はあ
はあ
はあ

はあ

※妄想中

おれのチ○ポで
興奮して

発情するように
教えてやって〜♪



静にもっと先生の精子飲ませて♪

先生大好き♪

お

お

ほッ

あゝ先生好き

好き

好き

先生のキンタマ舐めますッ♪

精子元気になって静を妊娠させて♪

静は先生のアナル舐めマゾです

※妄想中



出るうッ…

受け取れッ!!

オレの精子ッ… 遺伝子ッ!!

!!



お〜ッ…♪

いいぞオ

オレ用

変態マゾ静…ッ

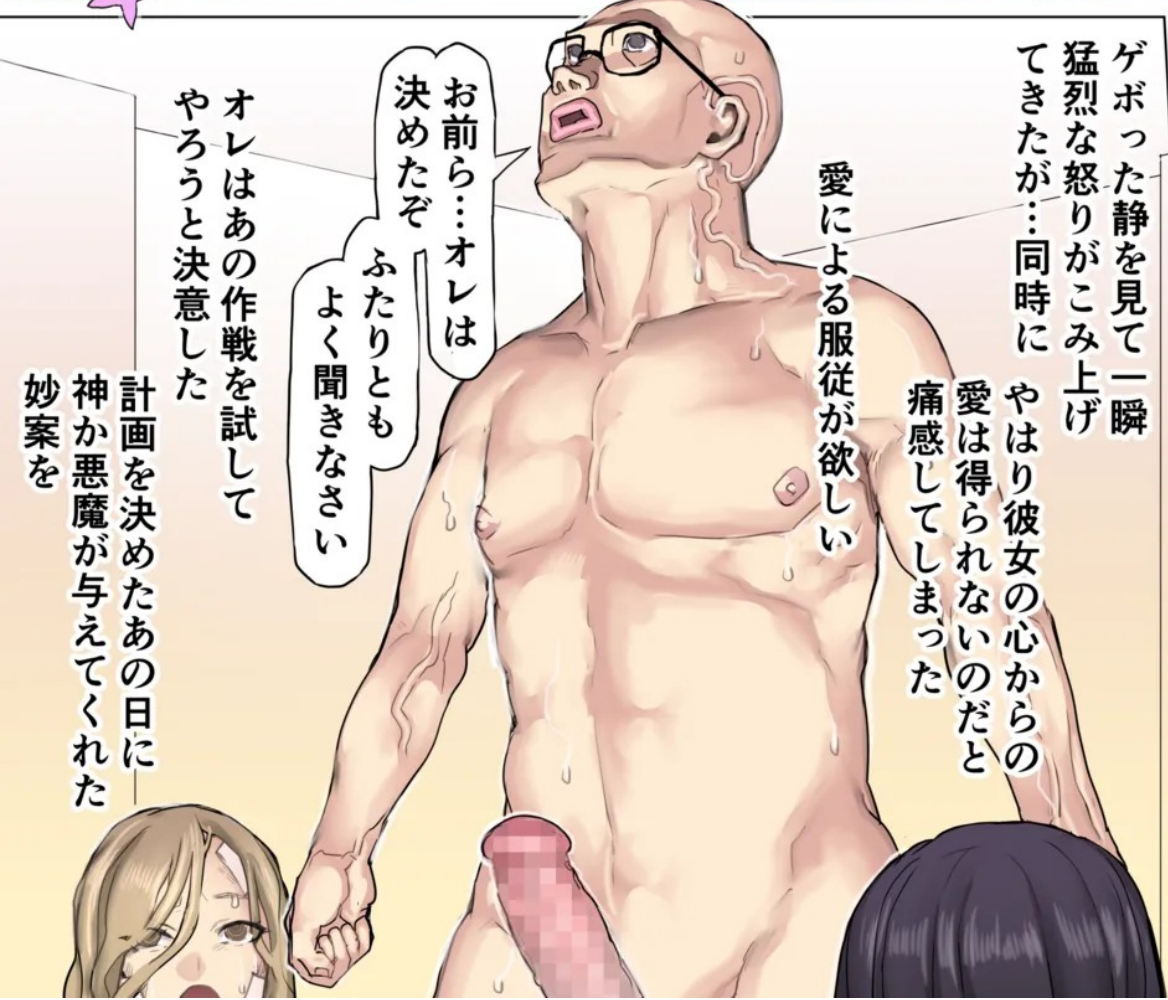
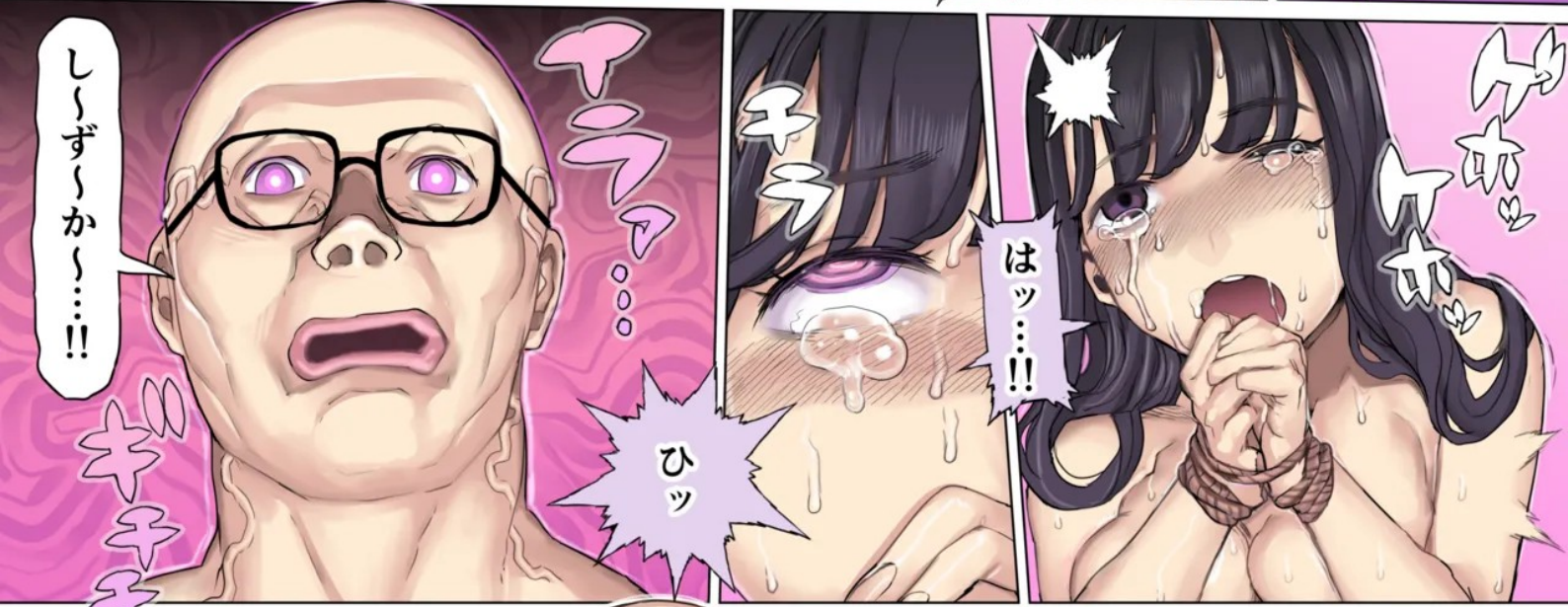
想像したらマッハで来るッ…♪

うッ…



ああ〜ッ…出るッ!!

…ッ!!





大人に守られ
教わっている
無知で無力な
ガキのくせに

お前たちには感謝も
リスペクトもない



静くん

はあ

はあ

凜くん

はあ

先生決めました



いっやアアア

これからは二人のうち
どちらか『良いコ』しか
人間扱いしません

ひとりだけです

支配者に従う感謝の心
尊敬するという態度が
大切なことを

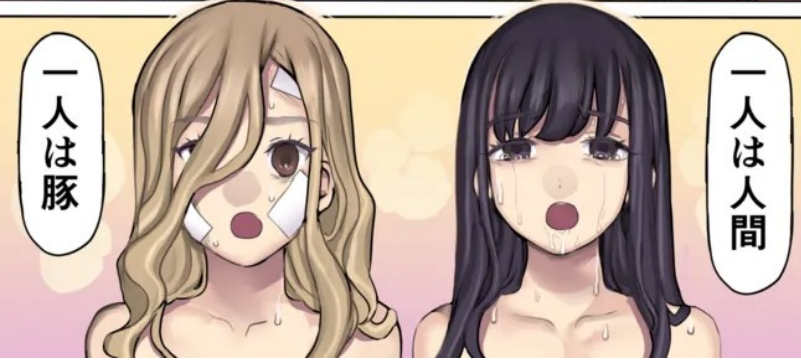
しっかり学びなさい



昨今の平等主義で勘違い
してしまったんだらうね

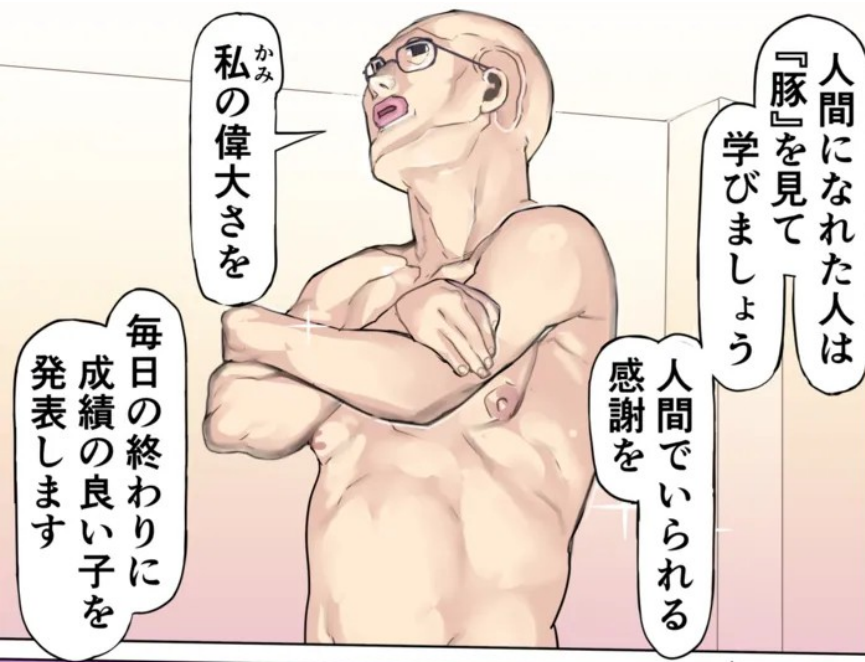
歴史を見ても世界は
本来不平等なモノ

君たちには特に強く
教えてあげなきゃ
いけないみたいだね



一人は豚

一人は人間

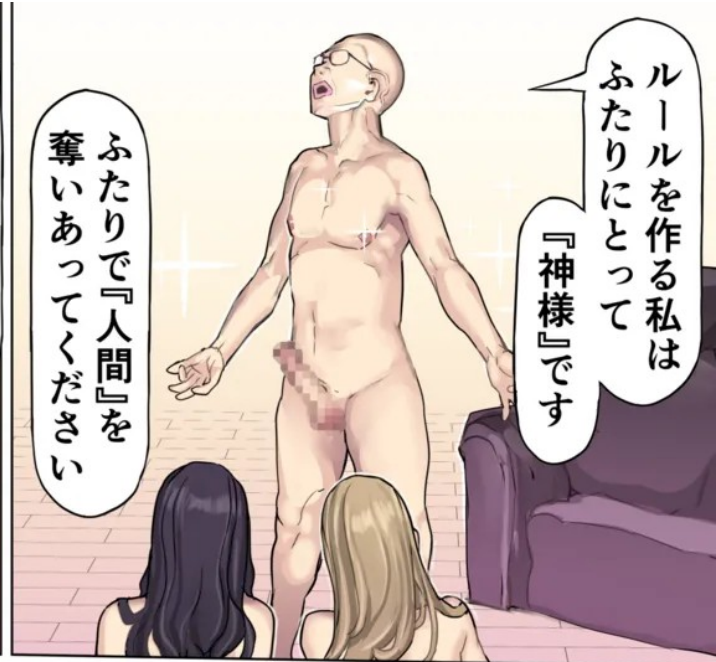


かみ
私の偉大さを

毎日の終わりに
成績の良い子を
発表します

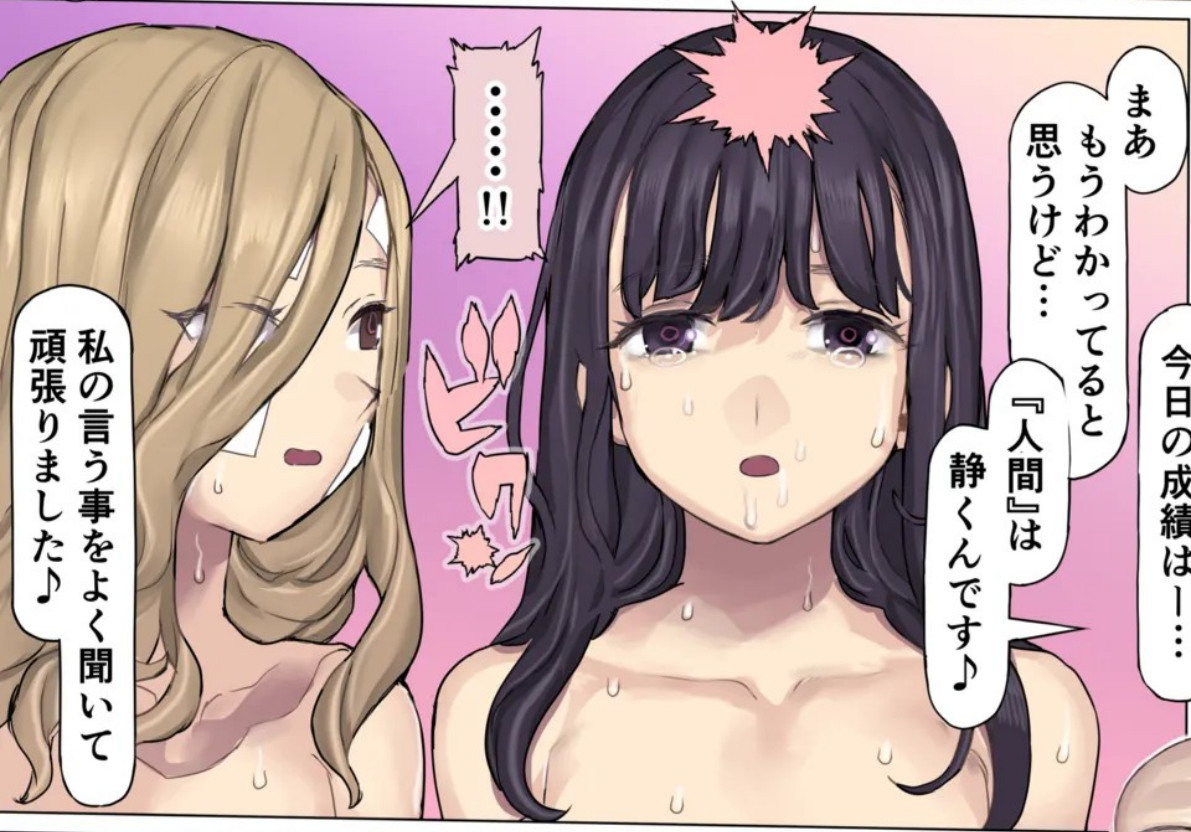
人間になれた人は
『豚』を見て
学びましょう

人間でいられる
感謝を



ルールを作る私は
ふたりにとって
『神様』です

ふたりで『人間』を
奪いあってください



私の言う事をよく聞いて
頑張りました♪

!!!

!!!

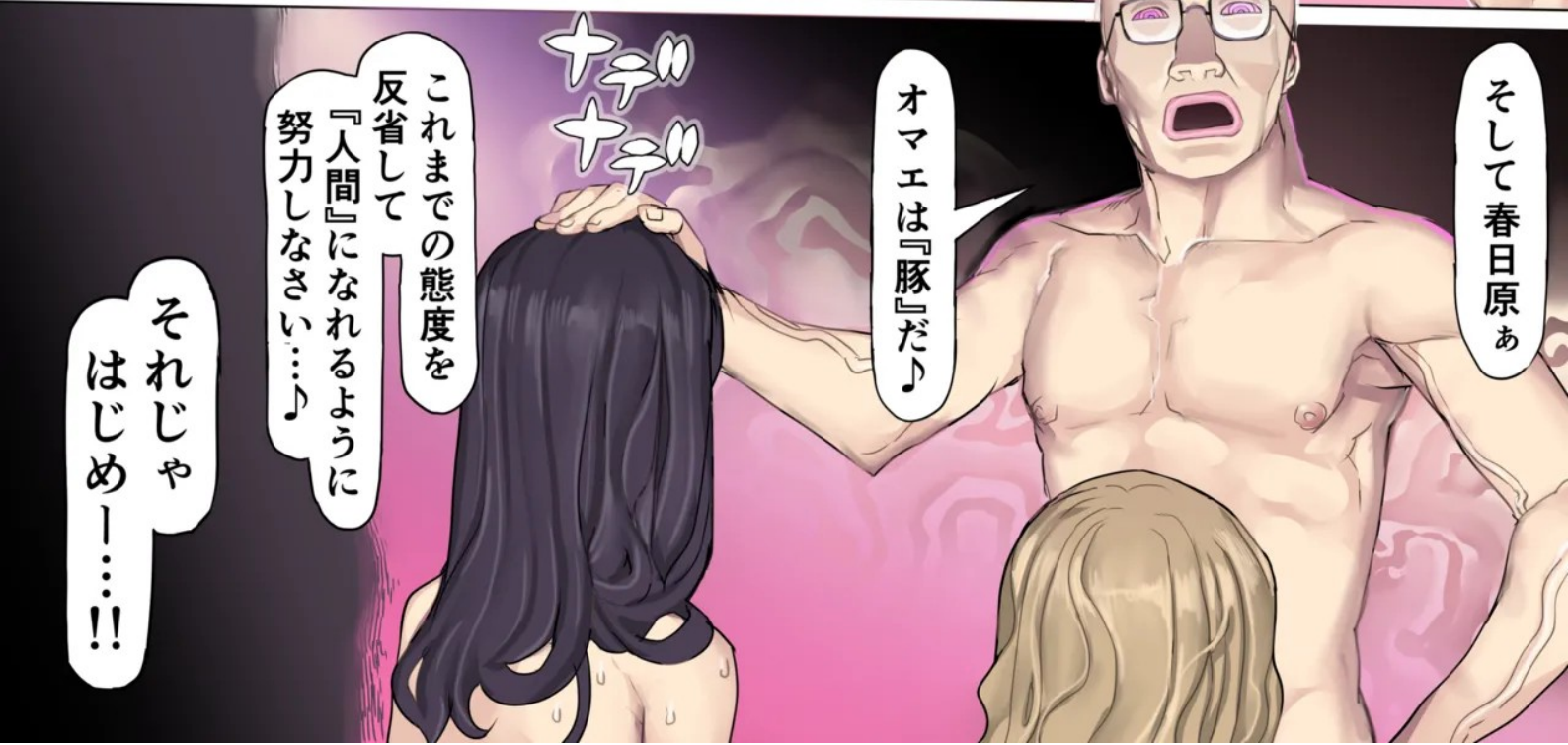
まあ
もうわかってると
思うけど...

『人間』は
静くんです♪



それじゃ...

今日の成績は...

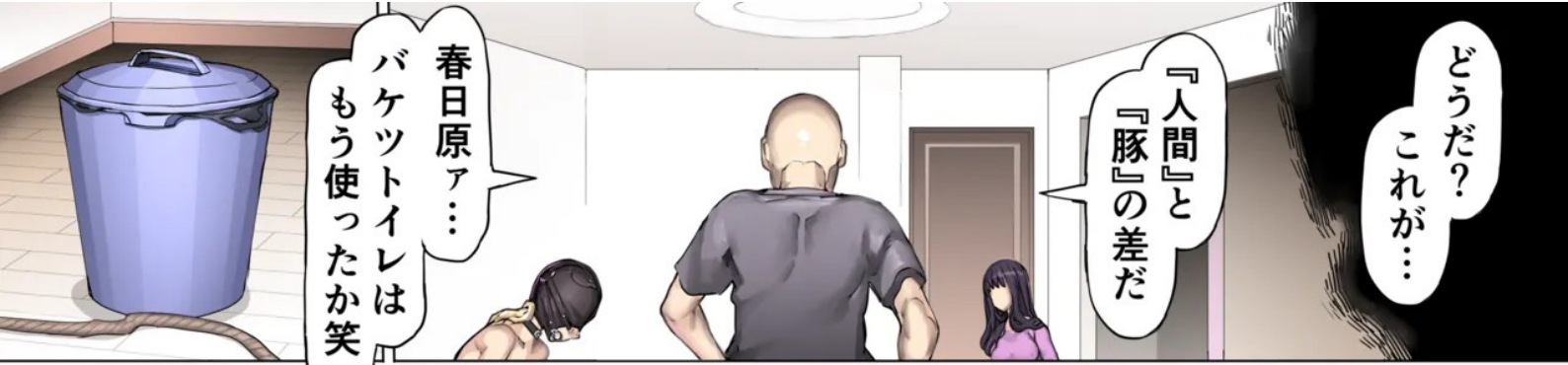


そして春日原あ

オマエは『豚』だ♪

これまでの態度を
反省して
『人間』になれるように
努力しなさい...♪

それじゃ
はじめ...!!!



どうだ？
これが…

『人間』と
『豚』の差だ

春日原ア…
バケツトイレは
もう使ったか笑



でも『豚』ア
オマエは苦痛に
耐えてろ

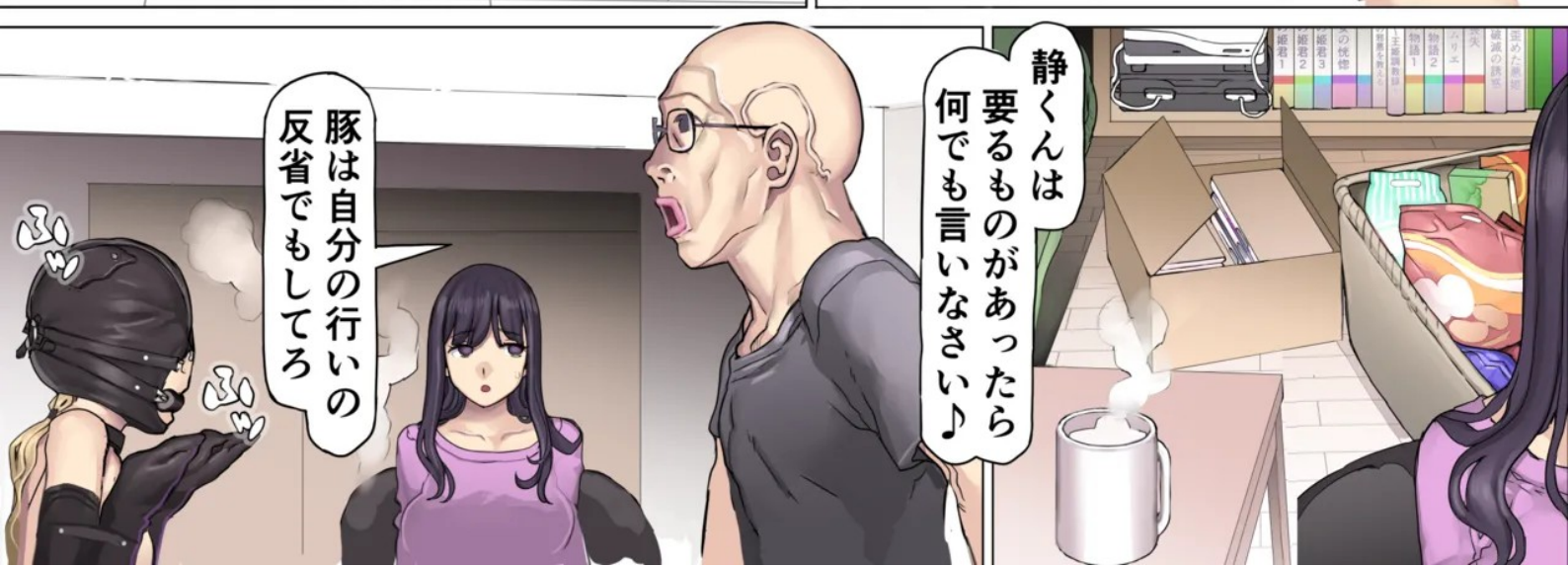
は
は
は

身も心も豚になるまで
いじめ抜くからなあ



『人間』は当然
快適に

ソファも寝具も
完備



静くんは
要るものがあつたら
何でも言いなさい♪

豚は自分の行いの
反省でもしてろ



時間経つの
遅いだろ笑

ゴムの拘束衣
きついだろ笑

もう何時間
同じ姿勢かねえ

どうだ？

あ？

オマエのために通販で
買ってやったんだぞ！

便利だよな〜通販
感謝しろよ

そんでそのまま
考えてろよ

どうすれば『人間』に
なれるかをよ

時間はたっぷり
あるからよお

はういえ…う

はうい…

さびいす

ごめんさい

ごえ…あはい

ゆう…ゆう…ひへ…

ゆるして

うるせえよ『豚』が
神様に話しかけて
んじゃね〜よ

オラッ!!

んぐウ…ツ!!

ぐツ…

ひ…ツ!!

豚

豚



ね？

よっしゃ



お腹すいたかな？

そうだ♪
静ちゃーん♪



ココの弁当
美味いんだよ♪

ここに拉致ってから
回輪外せなくて
たいした飯食わせて
なかったからなあ

ジャーン

豪華・幕ノ内弁当
(お味噌汁付)



そう思って用意
してたんだ♪

カカ

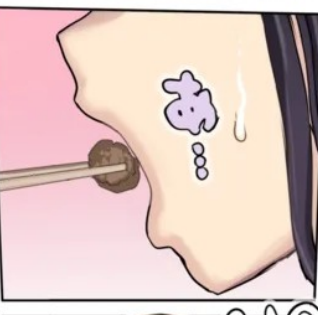


カカ



豚：おめーの豚餌は
今作ってやるから

『おすわり』して
待ってろよ笑



オラ食え♪

きつと
たまらんゾオ♪

くうう



キュルル



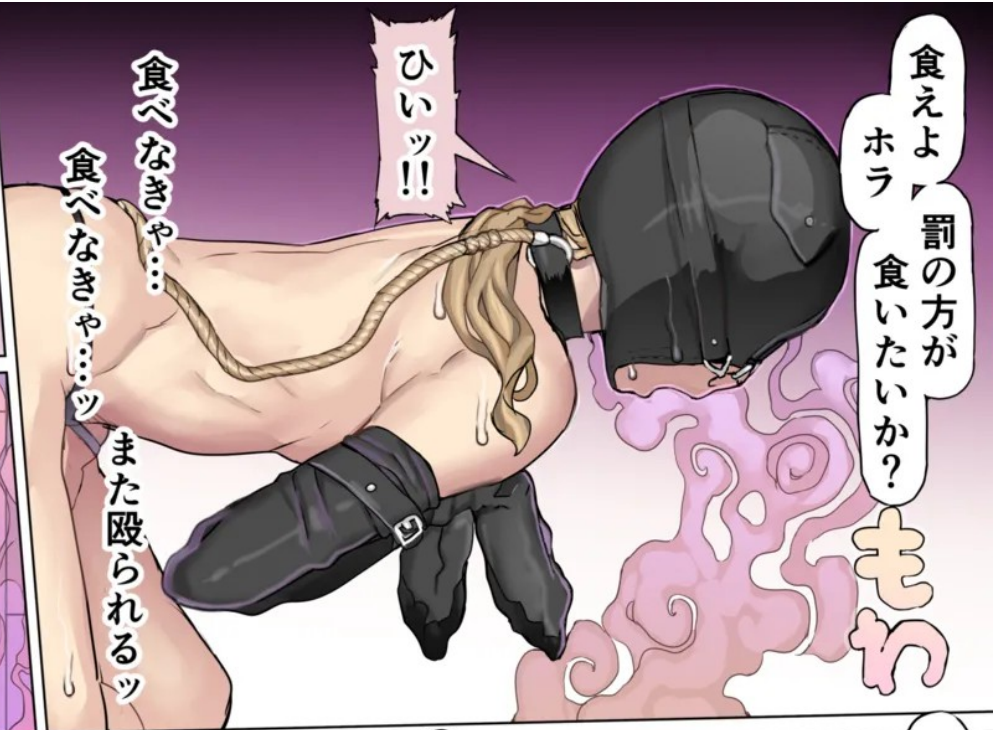


無理ッ…!!



これ…食べたなら
私は

自分が自分じゃ
なくなる



ひいッ!!

食べなきゃ…

食べなきゃ…ッ

また殴られるッ

食べよ、罰の方が
ホラ 食いたいか?

もわ



!!

オラッ



あ?
なんだ?

食べねえか?
しよゝがねえな



自分をどんどん
豚に変えていけッ

豚ッ…

ほら豚になって
きたぞオ!

豚になれば

楽だぞ

オラッ!

食べオラ

オラッ

臭いッ

不味いッ



豚の気持ちで
食べ

うーッ

それから…
この生活が何日も続いた

豚に認定された凜は
徹底的に追い込まれ
ていた

おい見ろよ笑
豚がクソしてら

凜の性根を叩き直し
同時に静への戒めの
役割もある

徹底的に蹂躪した



しかし… そんな凜を見て
静は恐怖と同時に

『安心』を感じていた

『少なくとも凜が豚で
いてくれれば安全』

はい
静ちゃん♪

ありがとうございます…
ございます…

恐怖の裏返しとはいえ
無意識にその安全を甘受

底辺がらること
地位が固定化する
『安心感』



しかし…
凜はそんな静を見て

暗く攻撃的な感情を
募らせていた

そして…
その時は来た

へんへえ
先生ッ…!!

へんへえ
先生ッ…!! あおッ…!!





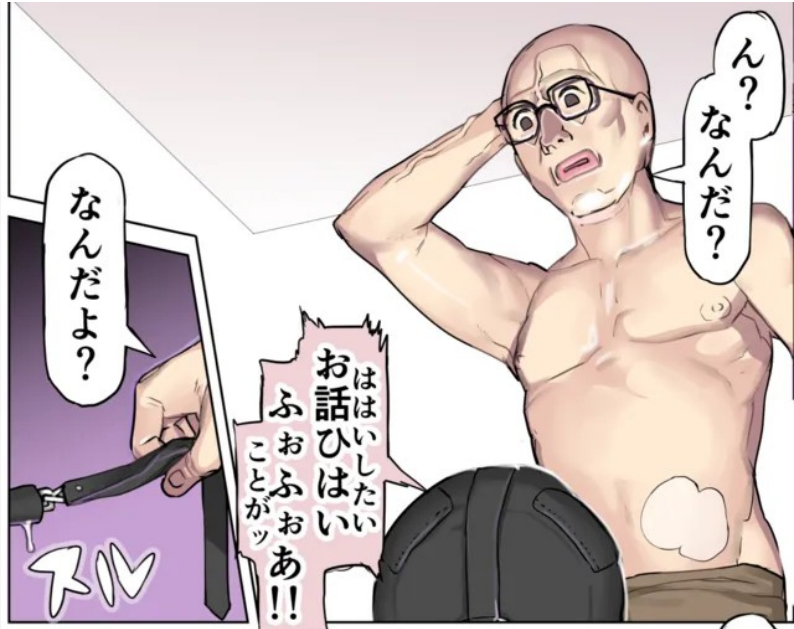
眼を

見て下さい!!

コレ...ッ

顔の外して
下さいッ!! 私の顔をッ...!!

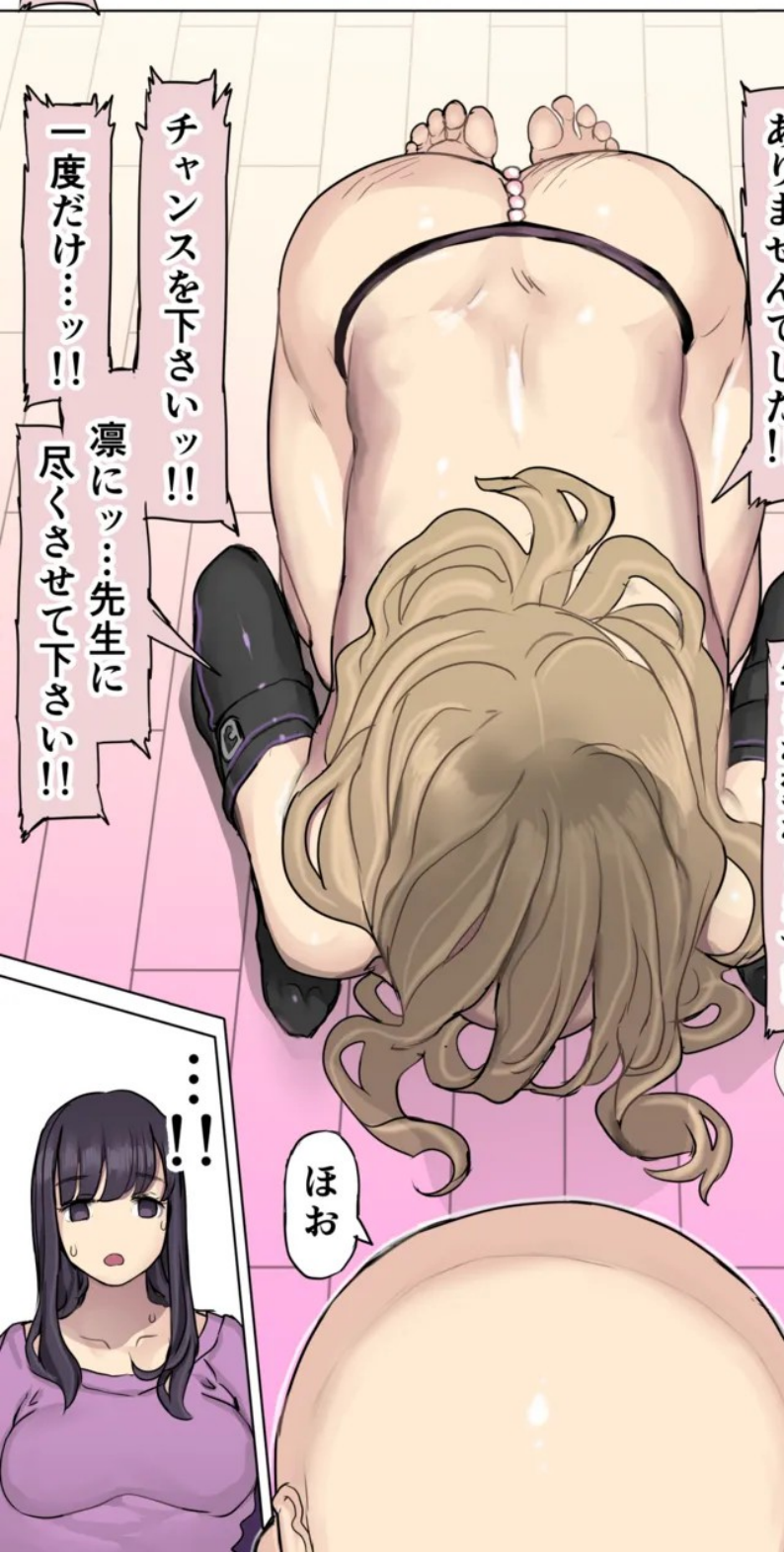
大事なお話
なんですッ!!



ん?
なんだ?

なんだよ?

はいしたい
お話ひはい
ふおふおあ!!
ことがッ



チャンスを下下さいッ!!

一度だけ...ッ!!

凛にッ...先生に
尽くさせて下さい!!



ほう

くだらない事
だったら

ヒデえーぞ

今までッ...

わるい子で...申し訳
ありませんでした!!



最上級
媚びフェイス♪

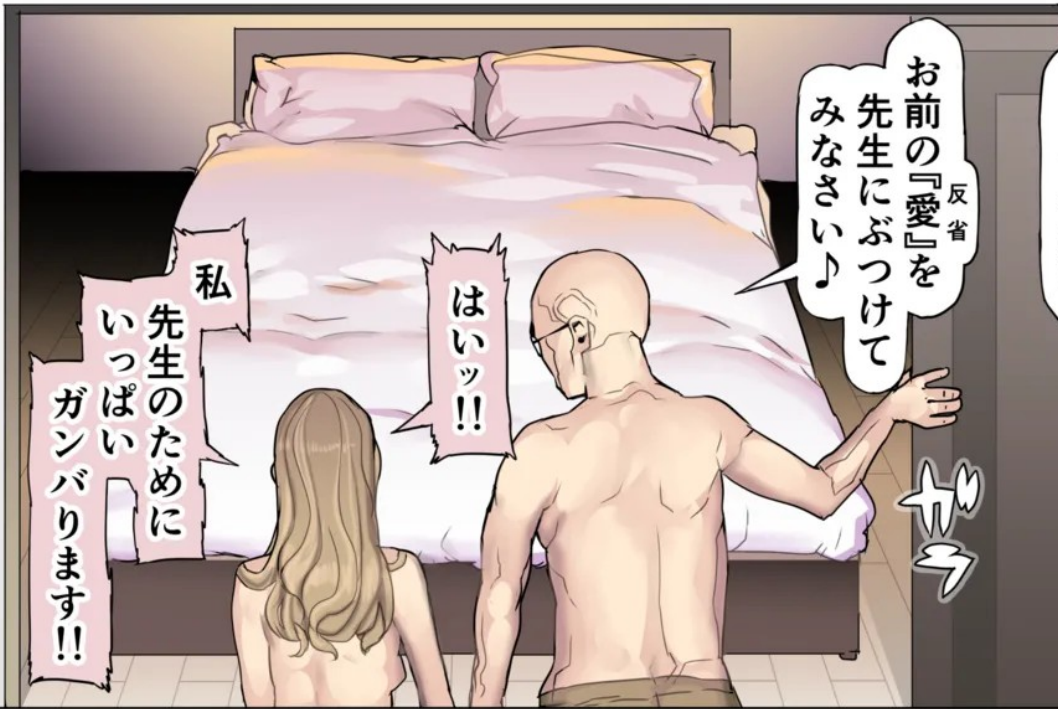
先生の一歩の
お気に入りにな
れるように

生まれ変わります!!



ほお

!!!



反省
お前の『愛』を
先生にぶつけて
みなさい♪

はいッ!!

私
先生のために
いっぱい
ガンバります!!



いい心がけた♪

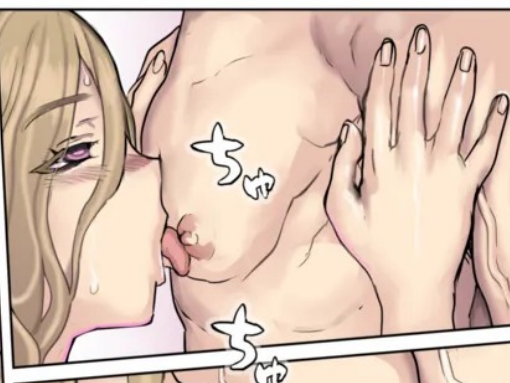
よし:
こっちへ来い



おッ
うお...♪

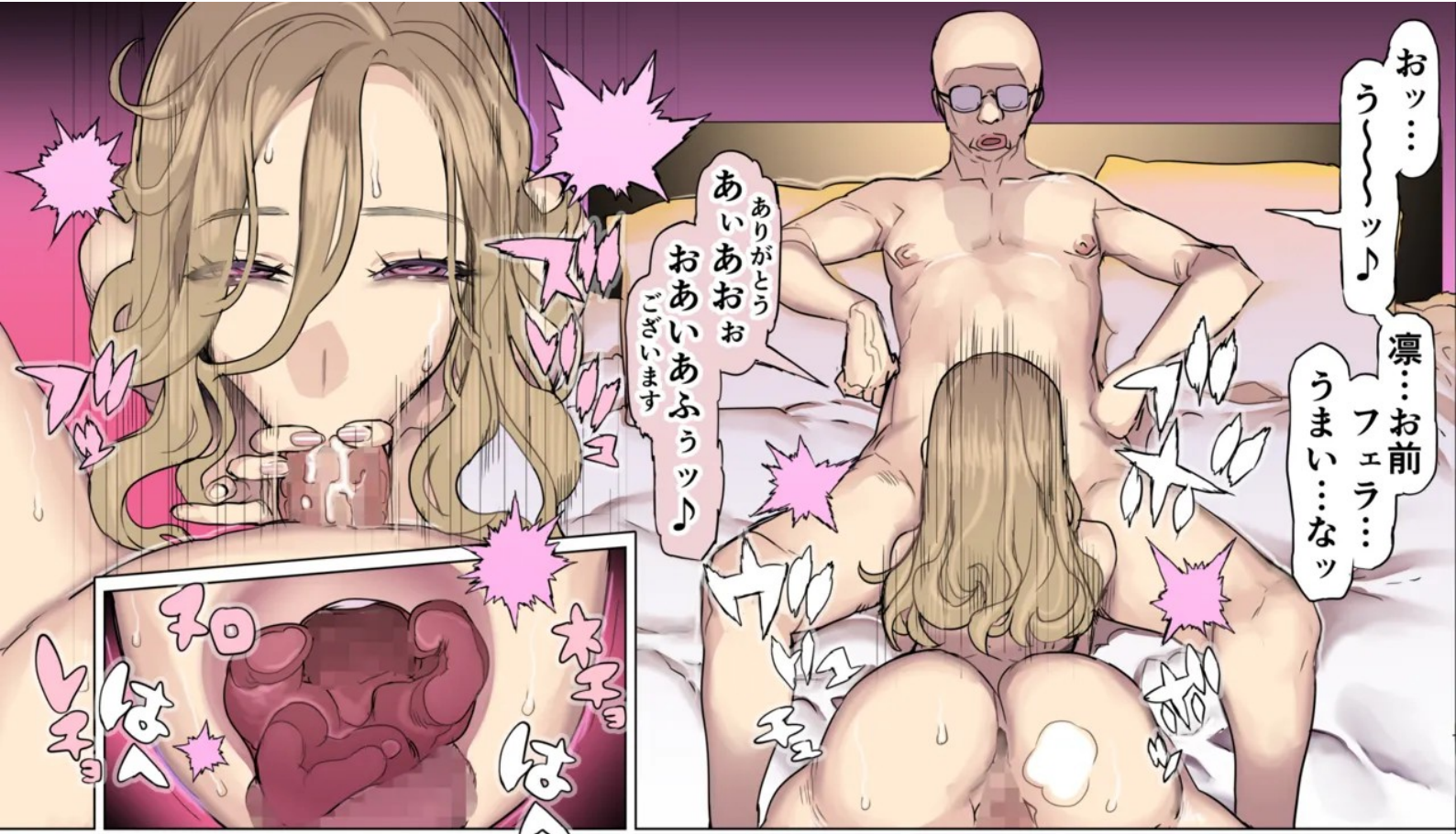
あのクソ生意気な
凜が:
本気のお尽くし
たまんねえッ!

私を...いっぱい
使ってください♪



先生好きですッ!





おッ：
う~~~~ッ♪

凛：お前
フェラ：
うまい…なッ

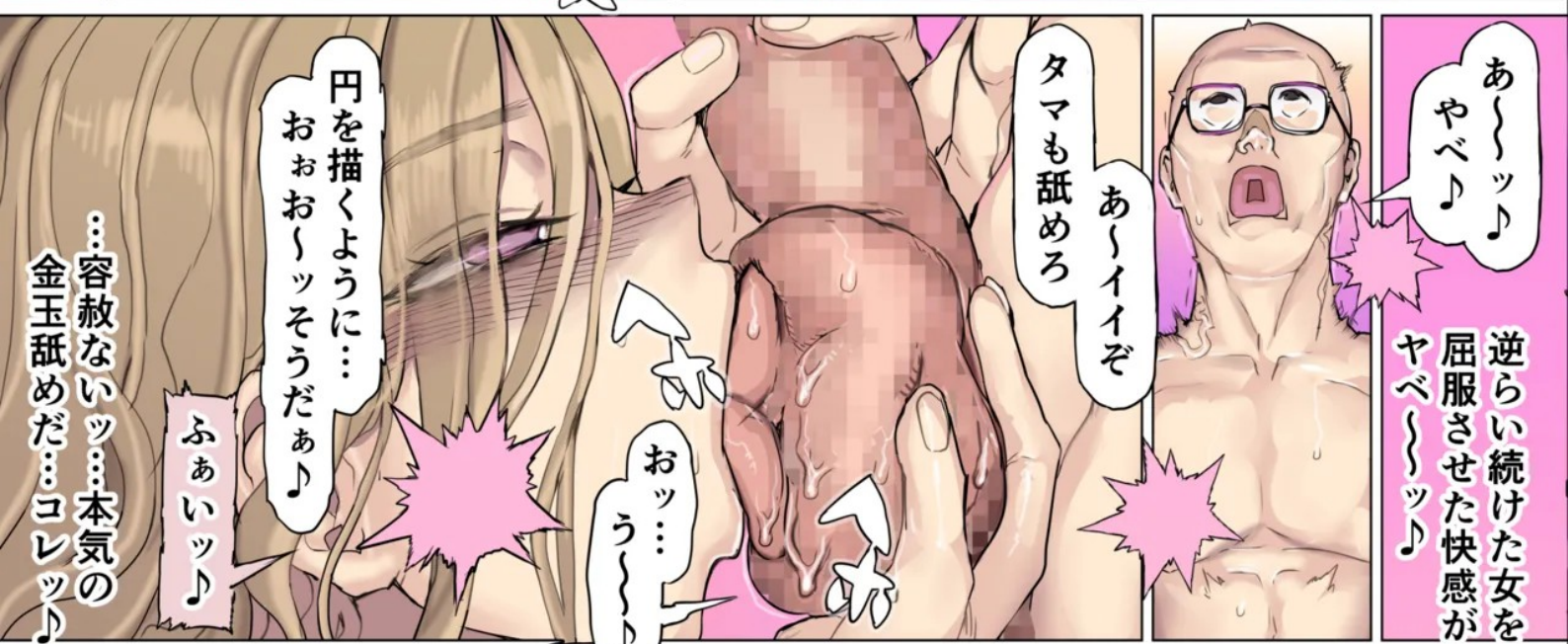
ありがとう
あいあお
おあいあふうッ♪
いびきします



和

は

は



あ~~~~ッ♪
やべ♪

逆らい続けた女を
屈服させた快感が
ヤベ~~~~ッ♪

タマも舐めろ
あ〜イイぞ

おッ：
う~~~~♪

円を描くように…
おとお〜ッそうだあ♪

ふあいッ♪

…容赦ないッ…本気の
金玉舐めだ…コレッ♪



よし…

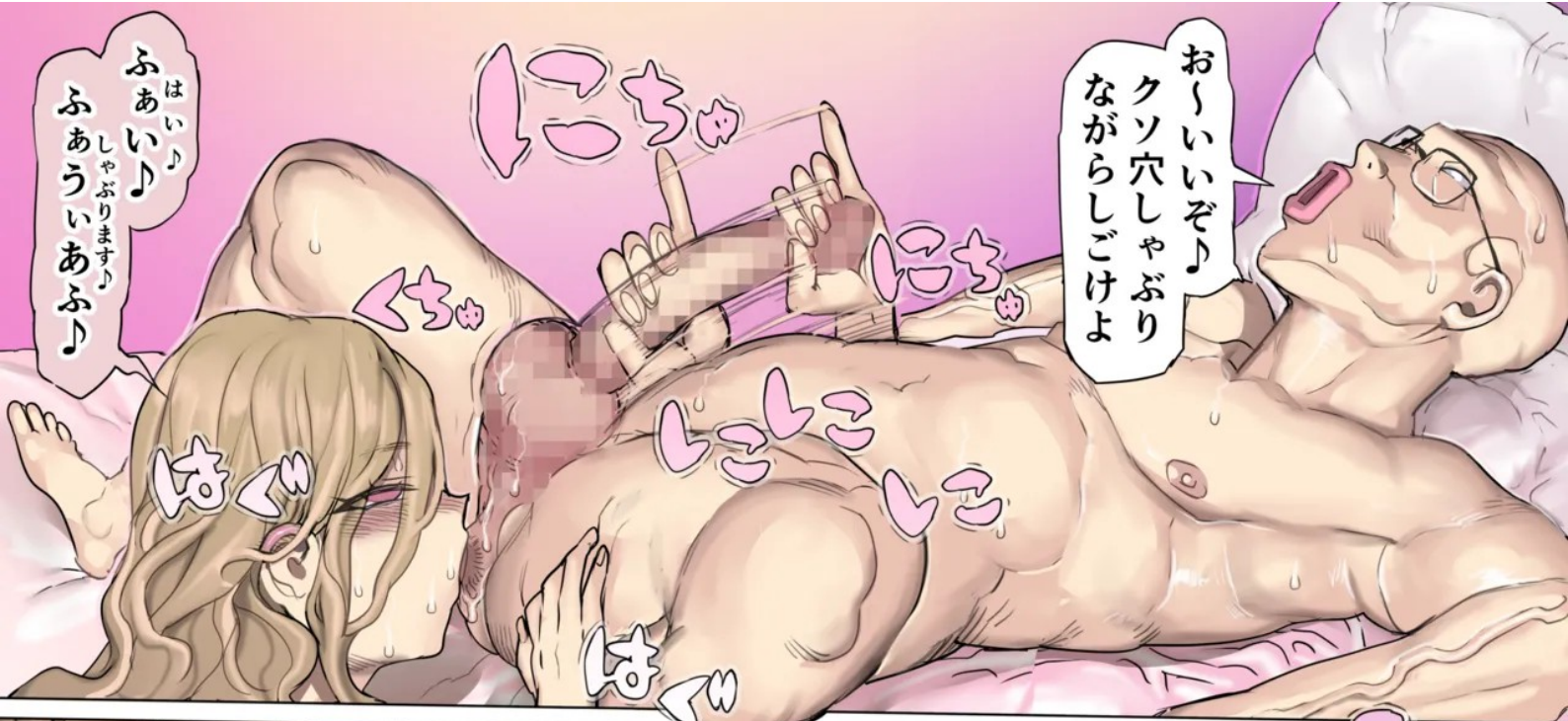
んふ？

本当に先生が好きか
テストだ♪

好きな人にする
キスで

『肛門舐めろ』

大事な人にする
本気のキスだぞ



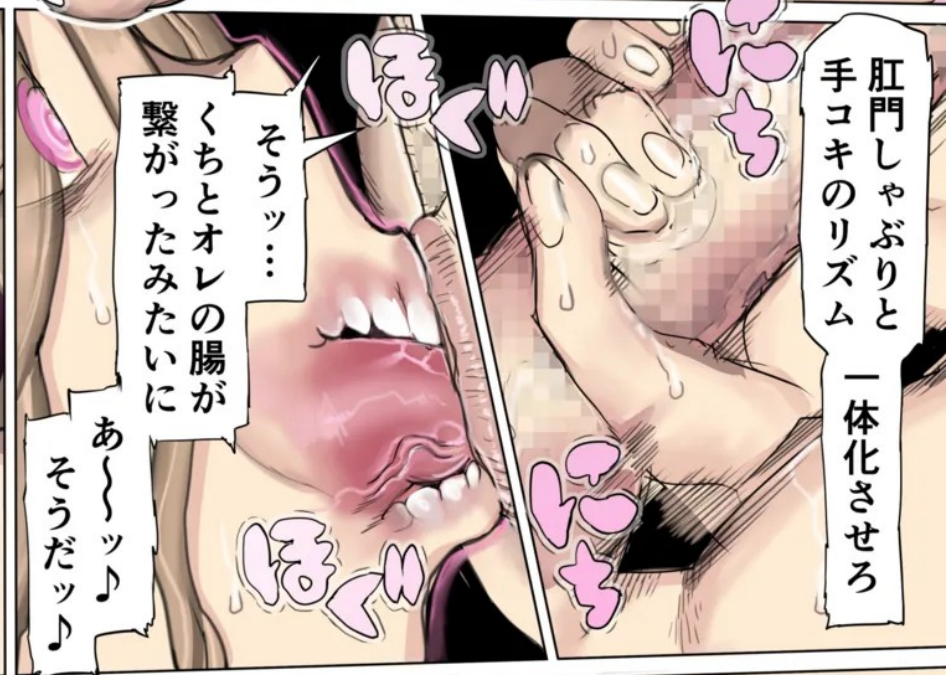
お〜いいぞ♪
クソ穴しゃぶり
ながらしごけよ

ふあ〜い♪
ふあういあふ♪



先生に気に入られる
ことだけに集中して

無心ッ…何も考えちゃ
ダメッ

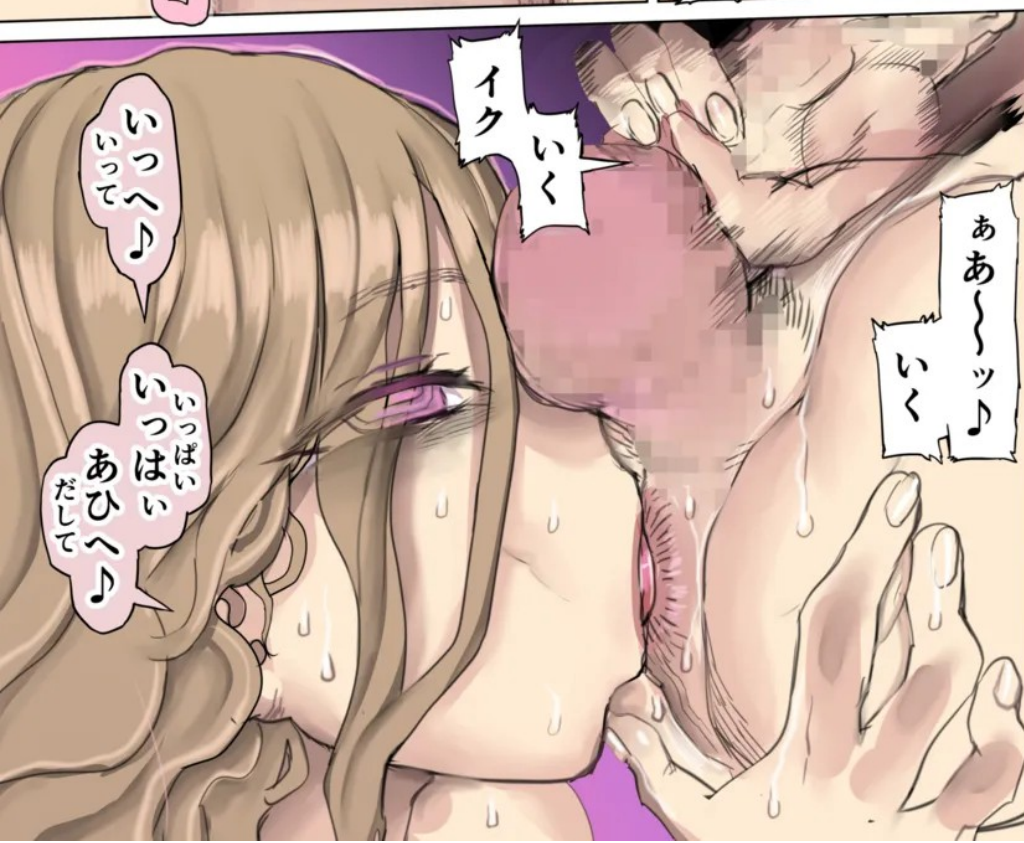


肛門しゃぶりと
手コキのリズム
一体化させろ

くちとオレの腸が
繋がったみたい

あ〜ッ♪
そうだッ♪

そうッ…



いっへ♪
いって

いっはい
あひへ♪
だして

イク
いく



先生のこと
大好きだっ
思い込んでッ

いぞッ♪

ああ〜ッ♪
いく



いくッ

イクぞ

キョー

ハルル

ハルル

ハルル



せんせ♪

はあ

先生の精子
凜のだからね♪

ちゅる

ズルル

凜〜♪



はあ

はあ



しずか
アイツを墮とせる

私の心に満ち溢れたのは
不快感ではなく
強烈な達成感だった

先生を私の舌で
発射させた

勝った

喜んで貰えた



精子が美味しい
今は
そう感じる

奉仕したのは私なのに
強い快感に襲われていた

凜の奉仕の後：

静に今夜の奉仕を
させながら
オレは考えていた

いや〜：
凜のヤツ：思いのほか
イイ子だったなあ♪



やっぱオレの教育が
効いたんだなあ♪
さすがオレ♪

しっかし：
それに比べて：
静のこのつまんねえ
事務的なフェラよ：

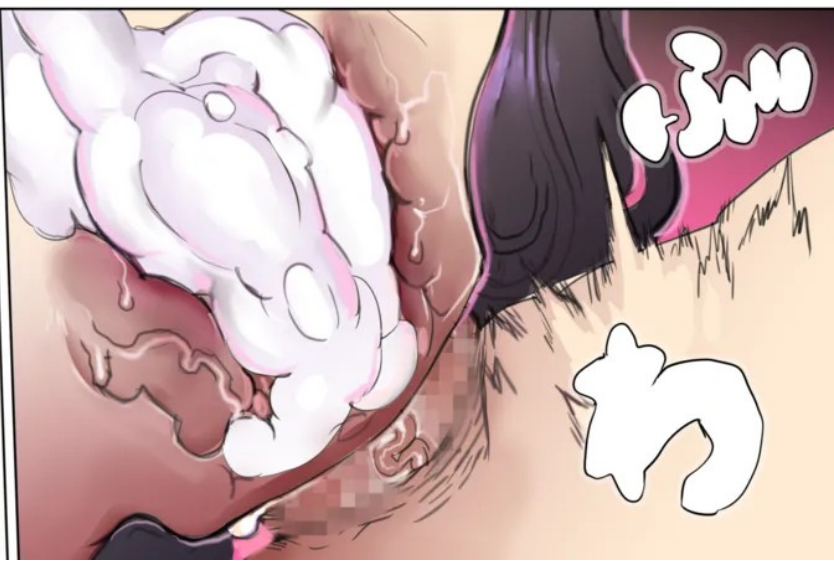


『熱』がねえ

オラ
いくぞ
うッ



ぐう





こうなってくると
凛を再評価して
やらなきゃな

あの必死さが
今は愛おしいぞ

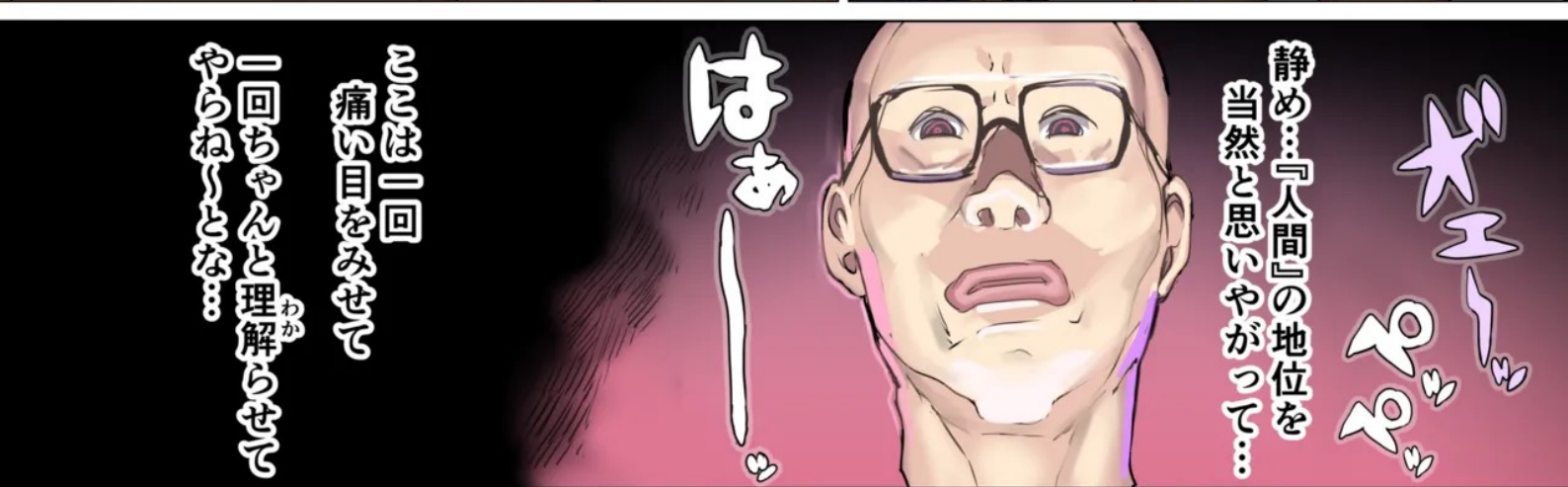


そして毎回コレだ

…クッ

萎えるわ…

しな
しな

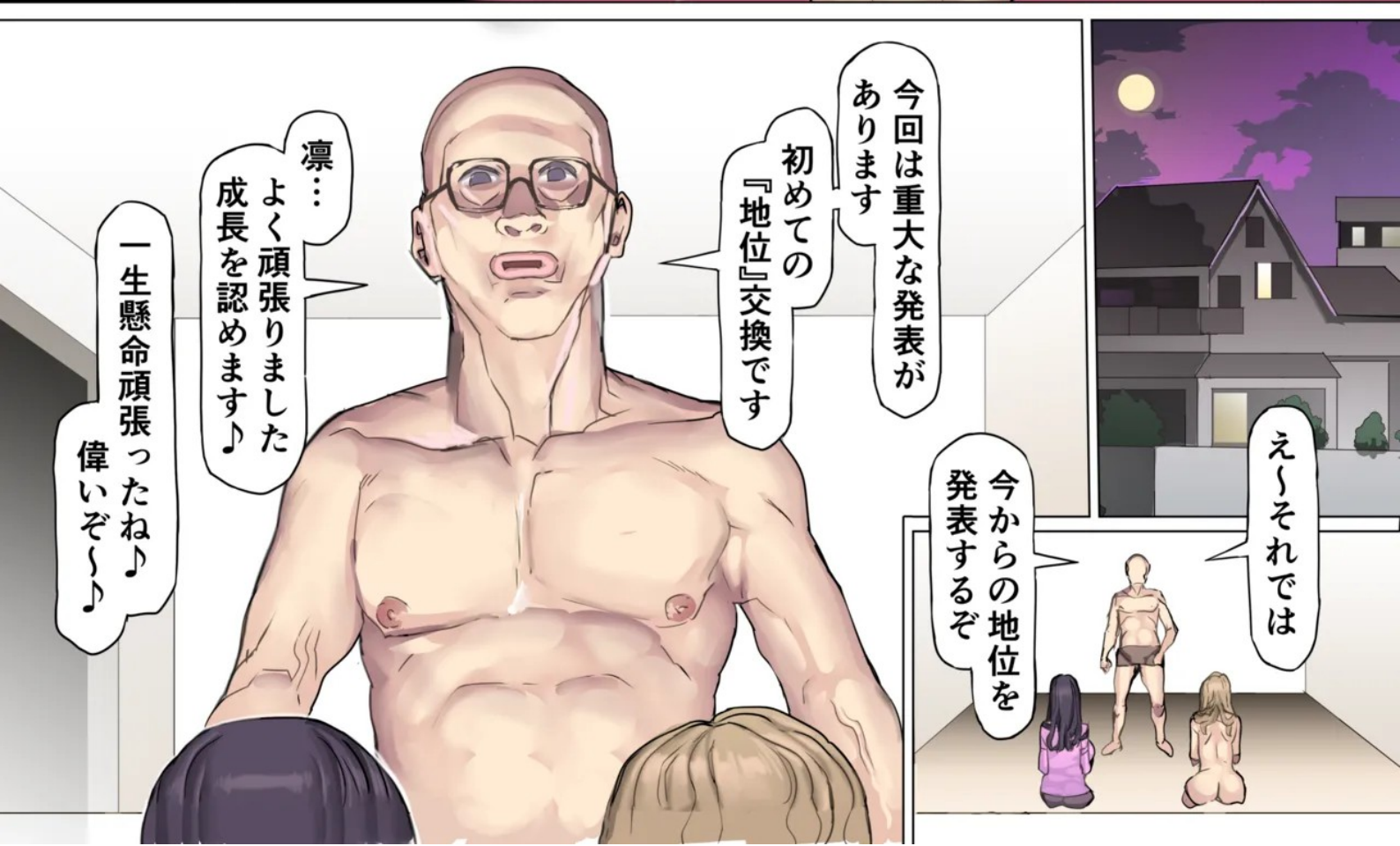


はあ

静め…『人間』の地位を
当然と思いやがって…

ガエ
ガエ

ここは一回
痛め目をみせて
一回ちゃんと理解^{わか}らせて
やらねと…



今回は重大な発表が
あります

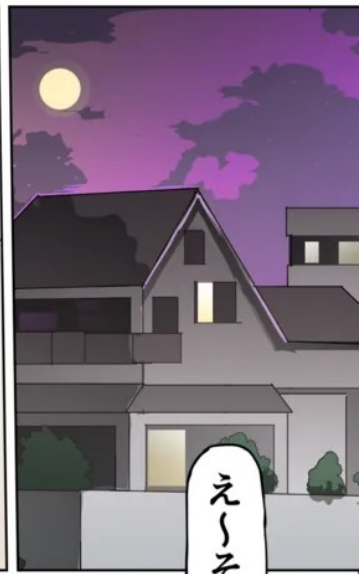
初めての
『地位』交換です

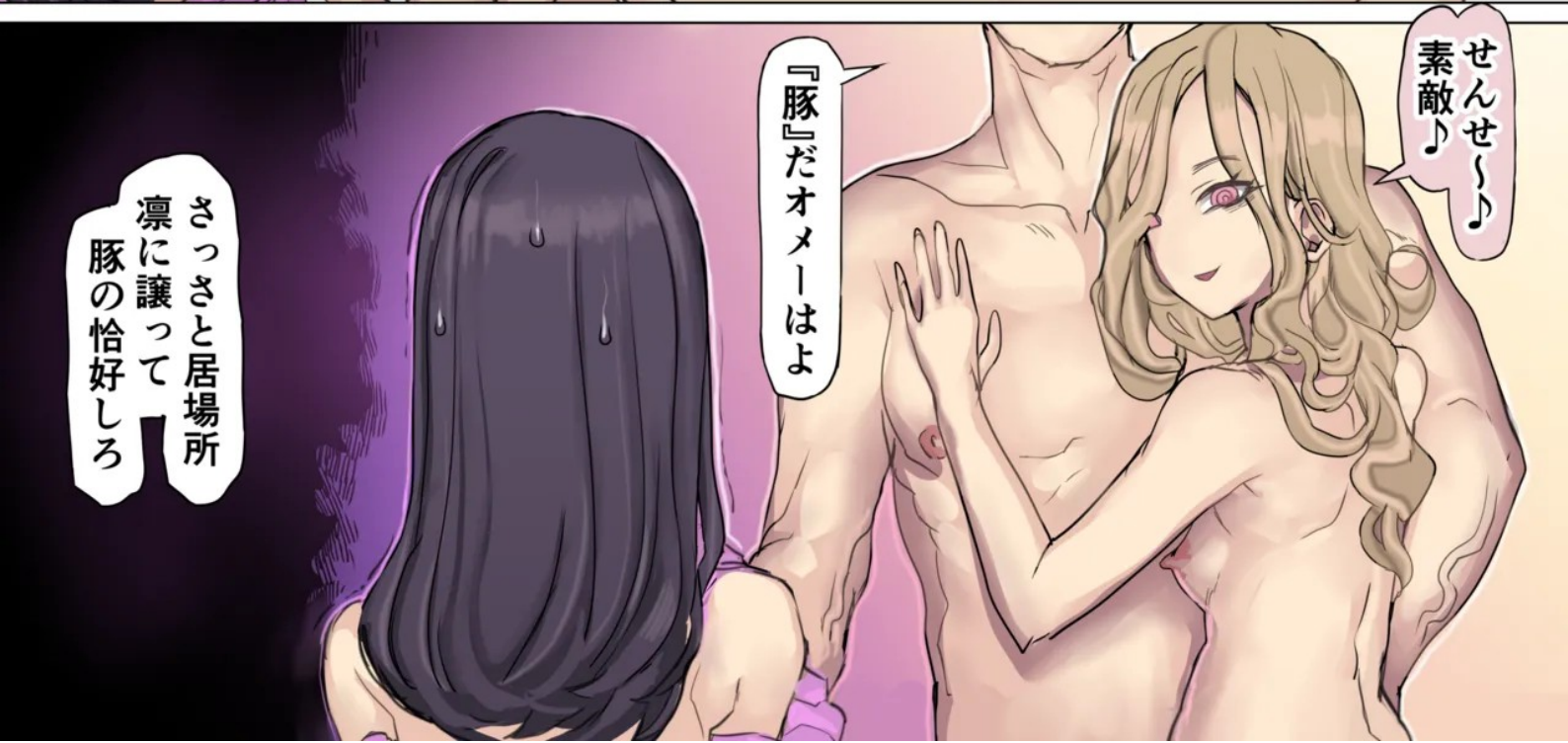
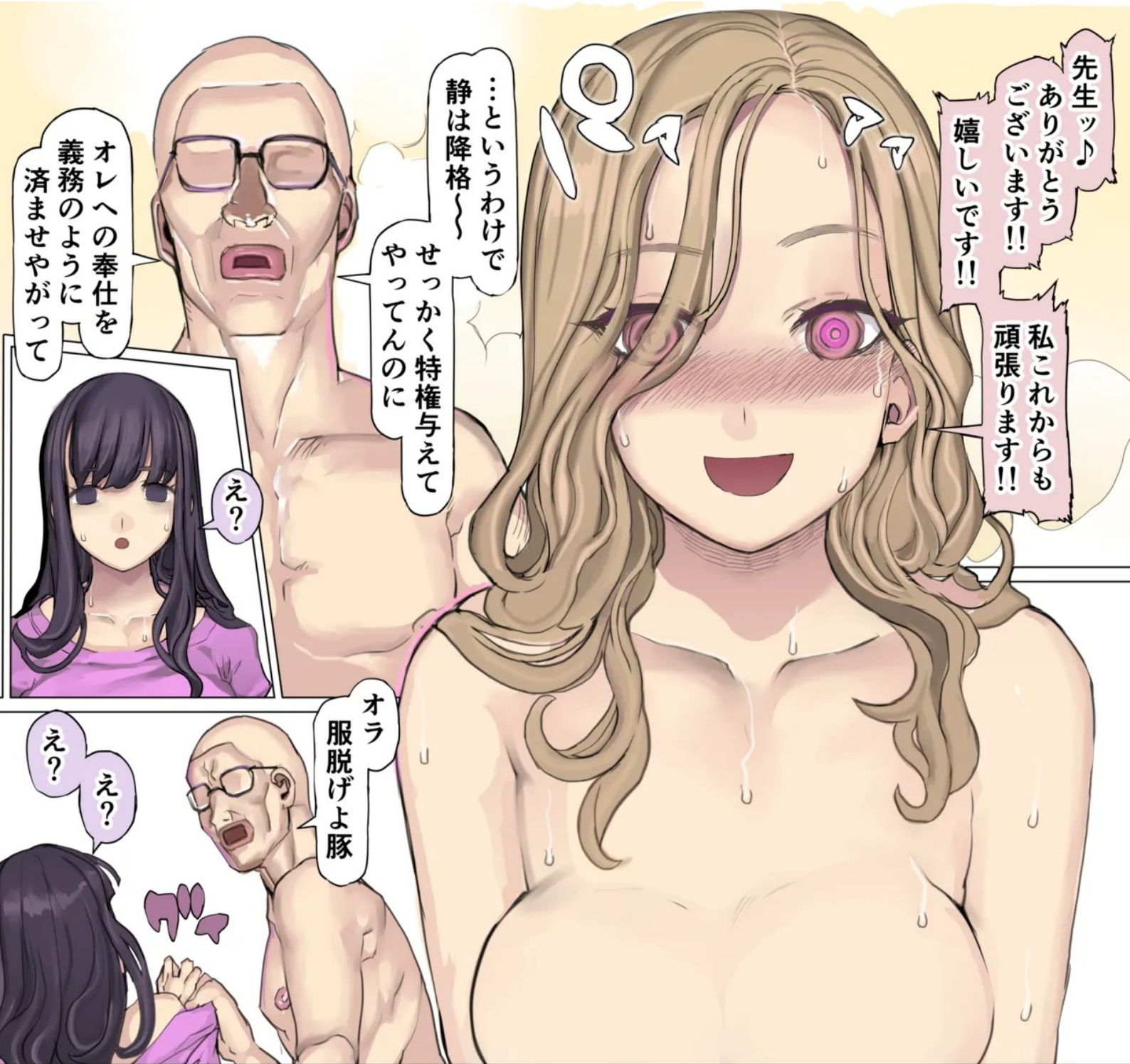
凛…
よく頑張りました
成長を認めます♪

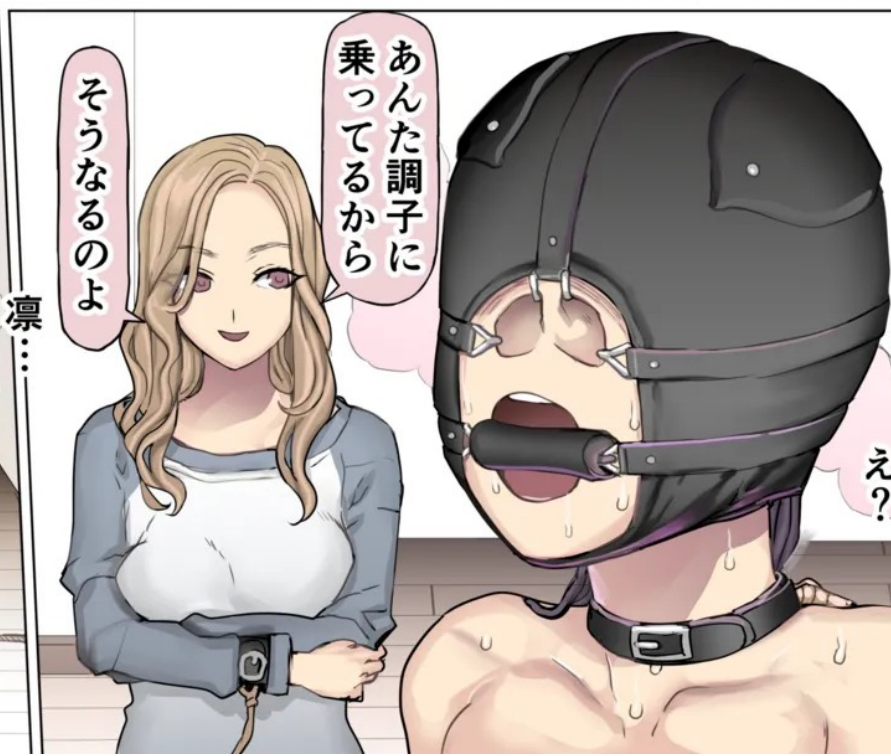
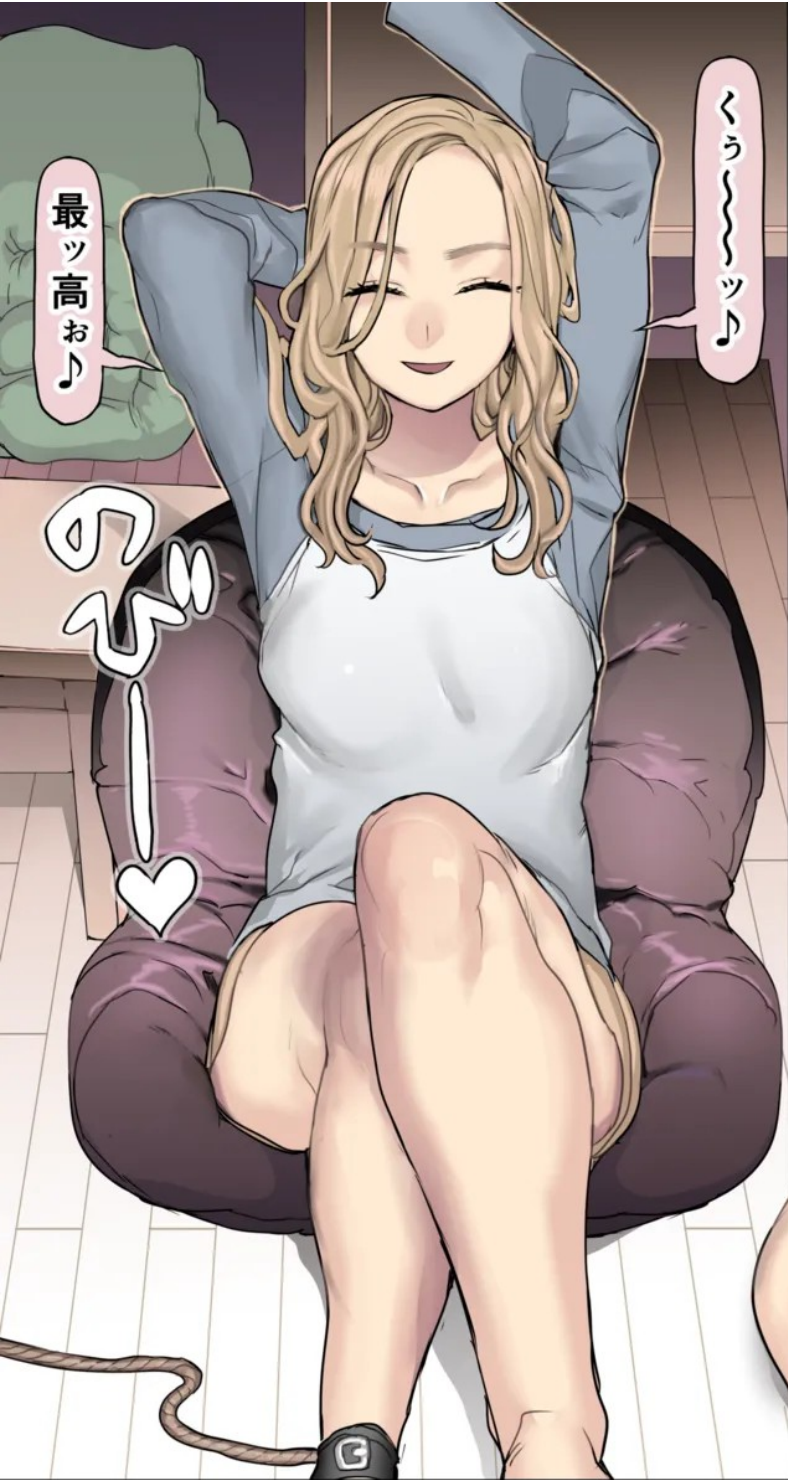
一生懸命頑張ったね♪
偉いぞ♪

今からの地位を
発表するぞ

え、それでは









ほッ…あんあ…
(そんなんじゃ…)

…!!

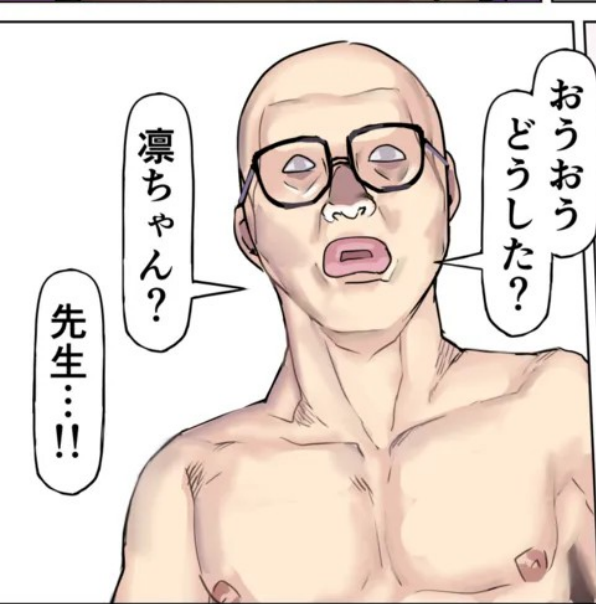


ふざけんじゃ
ねーよ!!

『なんで?』って
思うんでしょ

私を下だつて
思ってるから

なんでって言った?
なんでも何も
ここは奪いあいだし笑
あ?



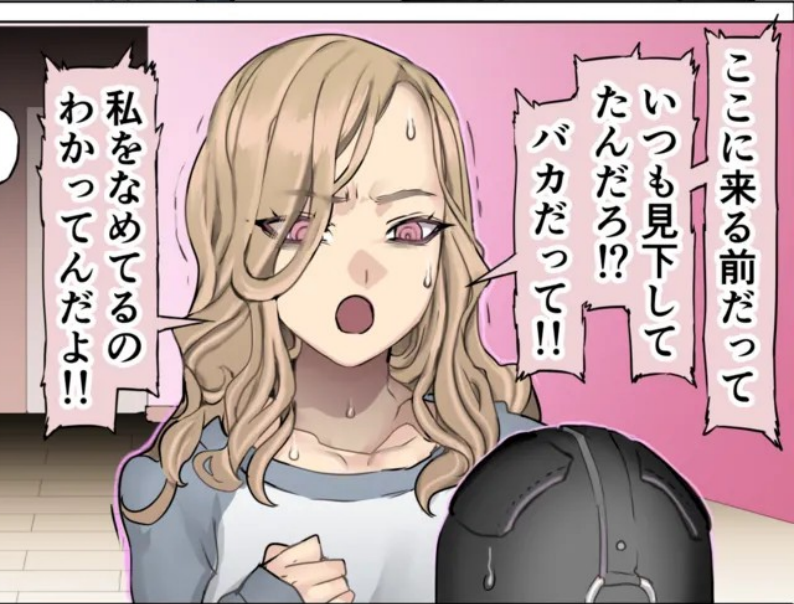
凜ちゃん?
先生…!!

おうおう
どうした?

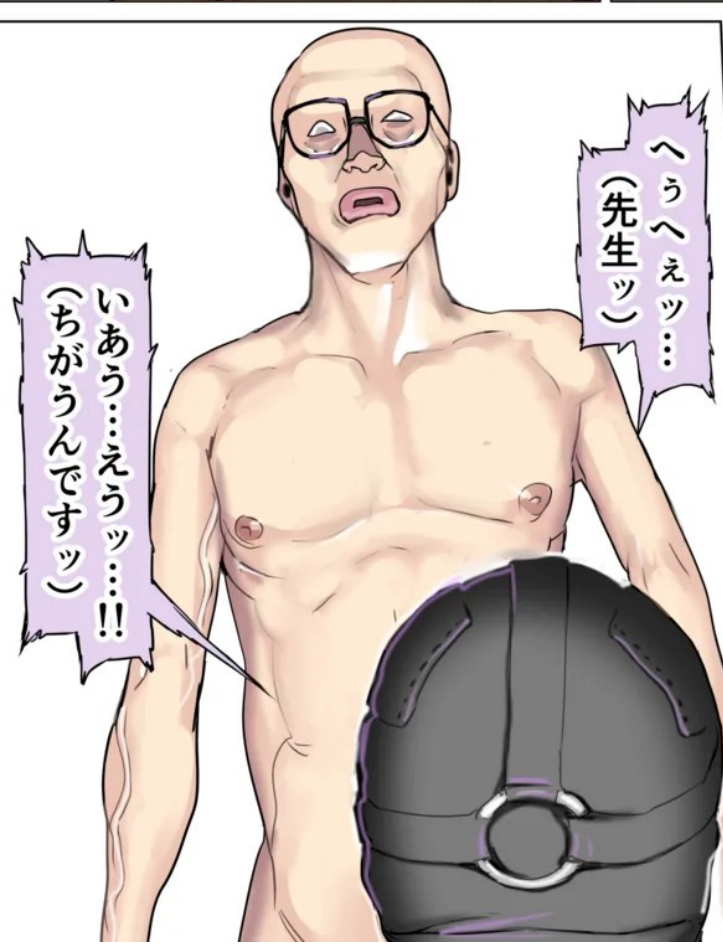


?

私をなめてるの
わかってんだよ!!



ここに来る前だつて
いつも見下して
たんだけろ!!
バカだつて!!



へうへえッ…
(先生ッ)

いあう…えうッ…!!
(ちがうんですッ)



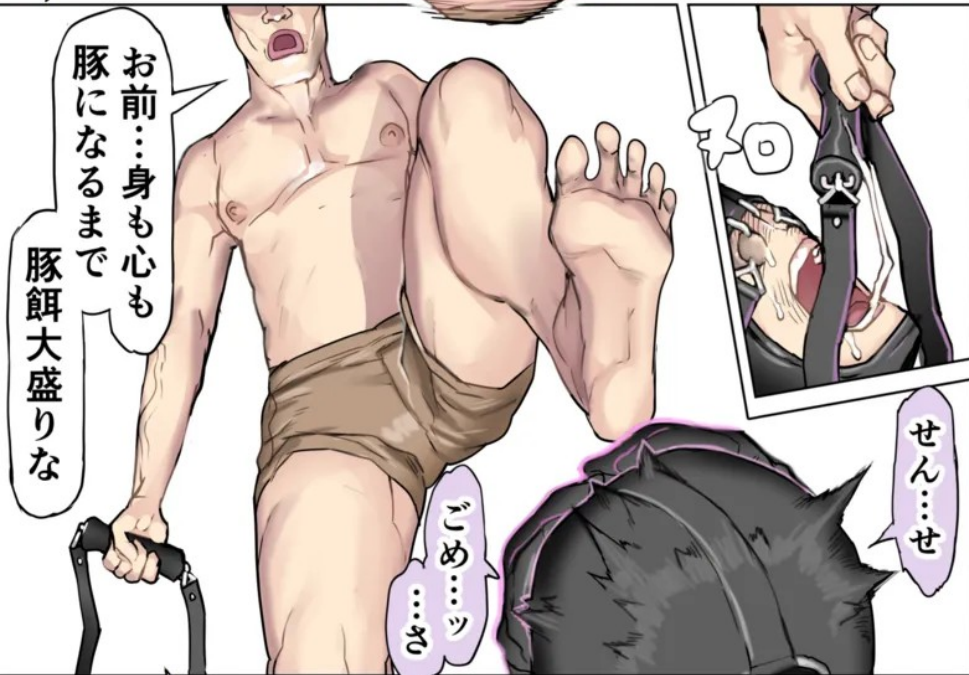
コイツがッ私を
なめてるんです!!

へッ…へえ!?
(先生)

何イ?



うッ…
ッあ



お前…身も心も
豚になるまで
豚餌大盛りな

ごめ…ッ
…さ



せん…せ



豚は豚らしく
媚びてろよ

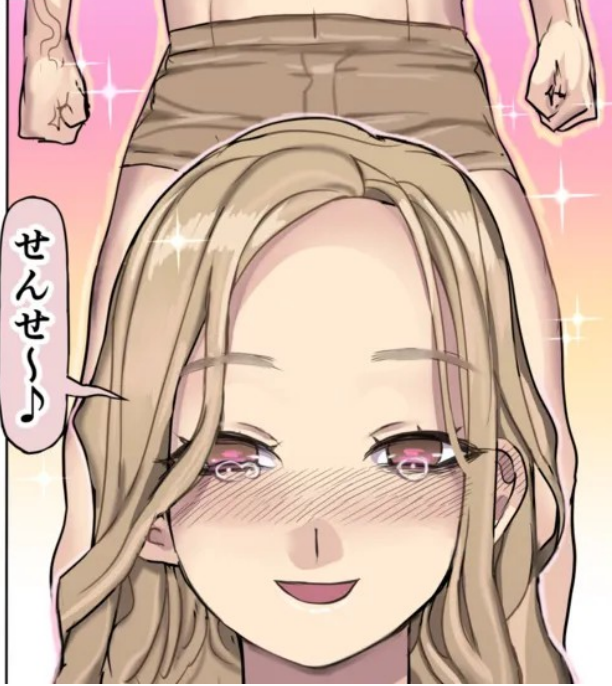
『豚』が人間様に逆らって
んじゃねーよ



むうッ

身の程知るために
足でも舐めてろ

先せ…ッ

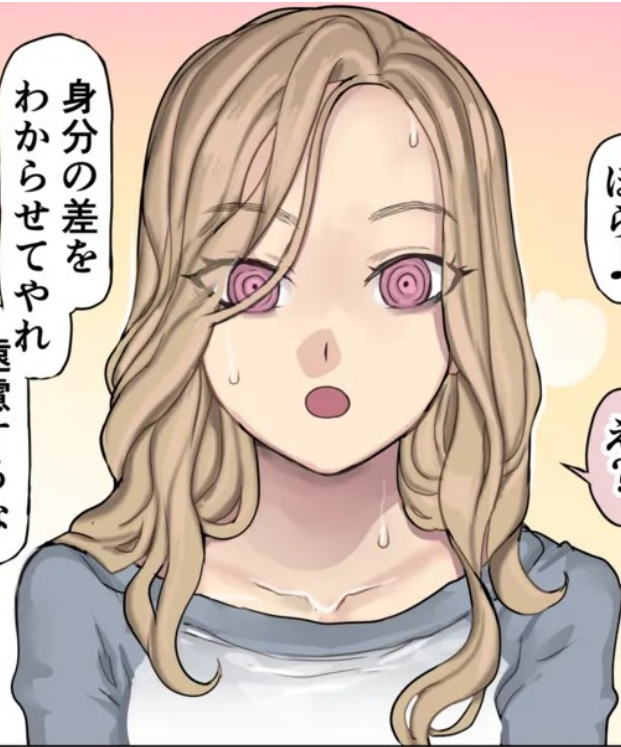


せんせ〜♪



身分の差を
わからせてやれ

遠慮するな
コイツをゴミに
していいぞ♪



ほら♪

え？



ほら
凜も来て足の指
舐めさせなさい



ほら…豚…
舐めろ



私が…豚に
変えてやる？

優等生ぶった
コイツを



静に…
足の指
舐めさせる

はぁ

はぁ



うう〜ッ



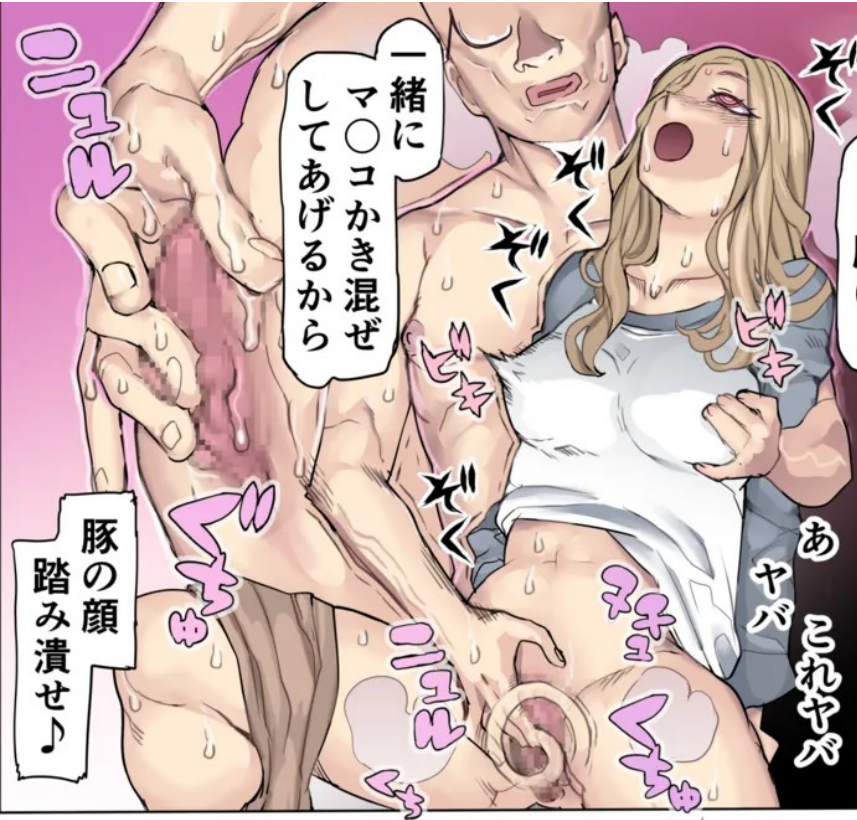
舐めろよ豚!!

舐めろ



うッ

う〜ッ



一緒にマ○コかき混ぜてあげるから

ほら♪ コレ脱げ♪

豚の顔 踏み潰せ♪

あ ヤバ これヤバ



もっと私の足の指舐めろ

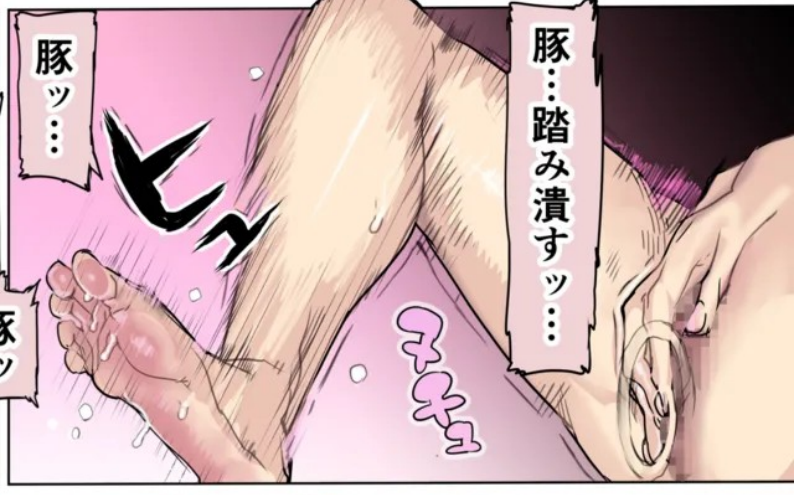
ほら!!



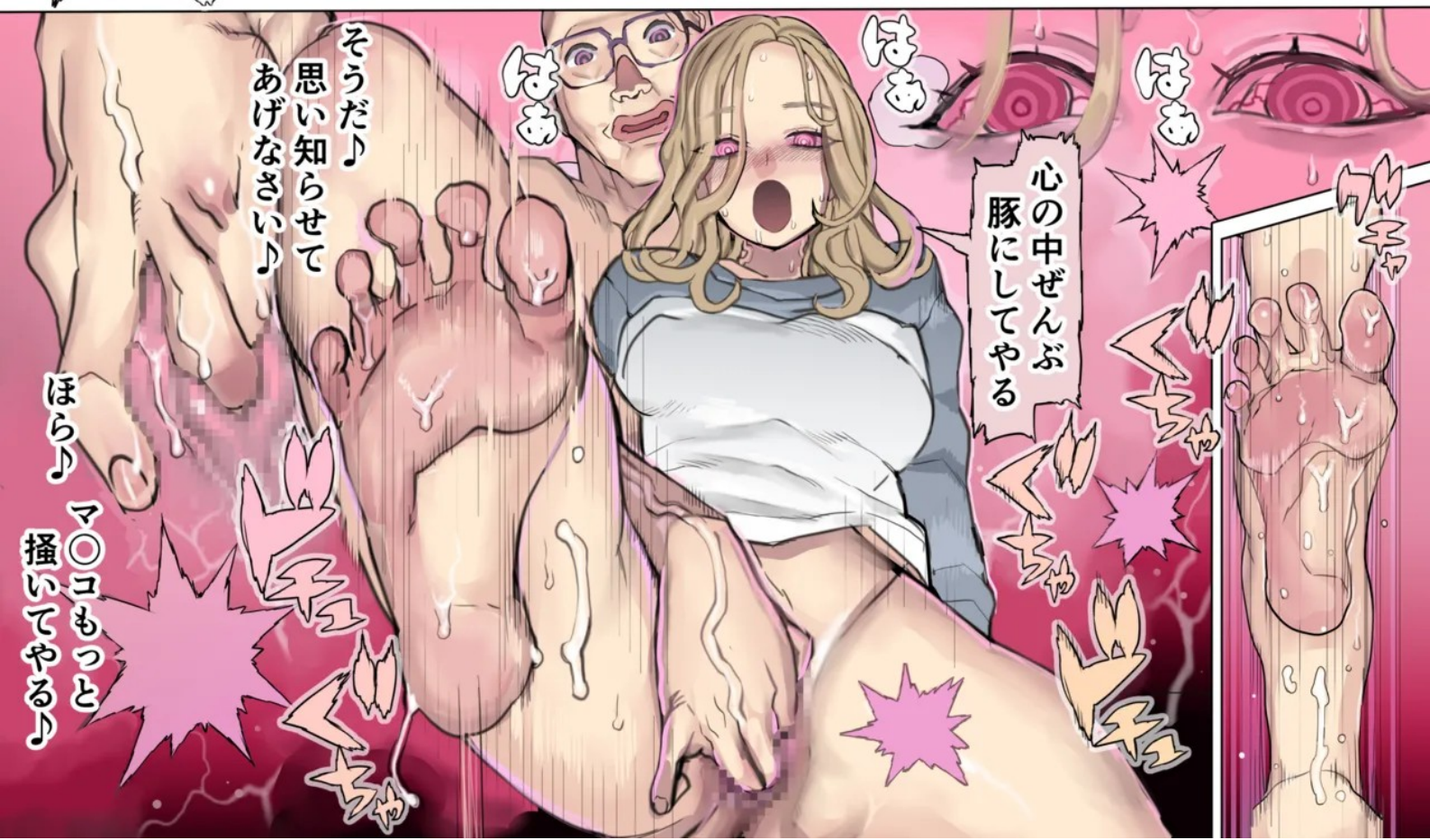
オラ!!

オラ!!

しゃぶれ 豚ッ



豚: 踏み潰すッ...



そうだ♪ 思い知らせてあげなさい♪

心の中ぜんぶ豚にしてやる

ほら♪ マ○コもっと掻いてやる♪

はあ

はあ

はあ

死んだり
大ケガしたら
面倒くせえからな
豚は生かさず
殺さず…だ♪



どうだ凜くん
『人間』はいいだろオ?

はい…♪



そうか…
『豚』がいるから
特別なんだ
下の存在が
『必要』なんだ

静を徹底的に
豚に墮とし続けて
身も心も豚にして
あげなきや



自分は豚だって
思い込ませなきや
静は豚♪ 静は豚♪

わかったか静…
いや豚



先生は『イイ子』の
味方だ

豚になるか
イイ子になって
『人間』になるか



必死で奪いあい
なさい♪
先生期待して
いるからな♪

……

これを契機に！
ふたりの『媚び競争』が
火蓋を切った

『人間』の地位を
奪い合う媚び
媚び

先生…♪
私を見捨てないで
くださいッ…♪

はあ

はあ

先生のおチ○チンは
私のですッ♪

初めて…
…だけど

媚び

…入れます
…ね♪

凛に勝つには
生で挿れる
しかない…ッ



うッ
うううッ…
ナマ…来る…う

おッ…

せん…せいッ
これ…静の…お
『はじめて』ですッ

先生が好きだって
思い込め…私…ッ

はあ

はあ

大好きな
…先生に…



私は先生が好き…

私は先生が好き…

う

みちみち

先生にッ…
ささげますッ♪



中ヤバ…ッ

全然…感触違うッ

う…ッ

おッお…ッ

静アツ… 中に出すぞッ

えッ なかつ?

中に…生

…ッ!!

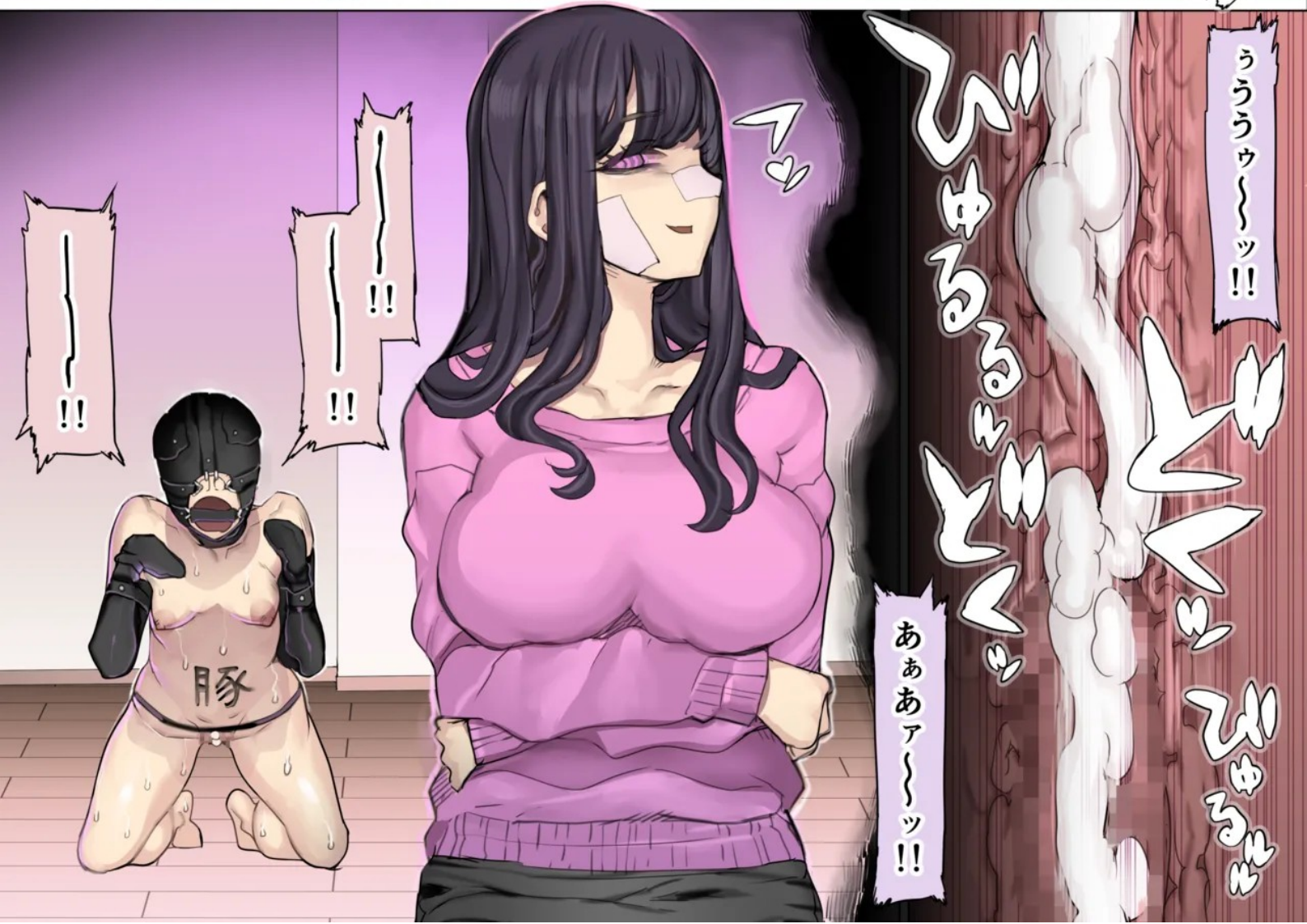


凛に勝つんだッ

あ…ッ

中にッ…

中に下さいッ!!



うううウ…ッ!!

ああア…ッ!!

!!

!!

豚

男と少女たちの関係は
犯人と被害者ではなく

真の主従関係へと
変化していった

凛君

『宿題』やってきたか？

はいッ…♪

先生のためなら
何でもします♪

教えたとおりに
おねだりしろ

はいッ

先生♪

はへッ

凛に

はへッ

チャンスを
くださって
ありがとうございます♪
ございます♪

よし見せろ

はい♪

クソ穴ご自由に
お使いくださいッ

クソ穴がんばって
広げてくださいッ

抜くぞォ♪

フッ

ハッ

おおっ♪

モッ

コッ

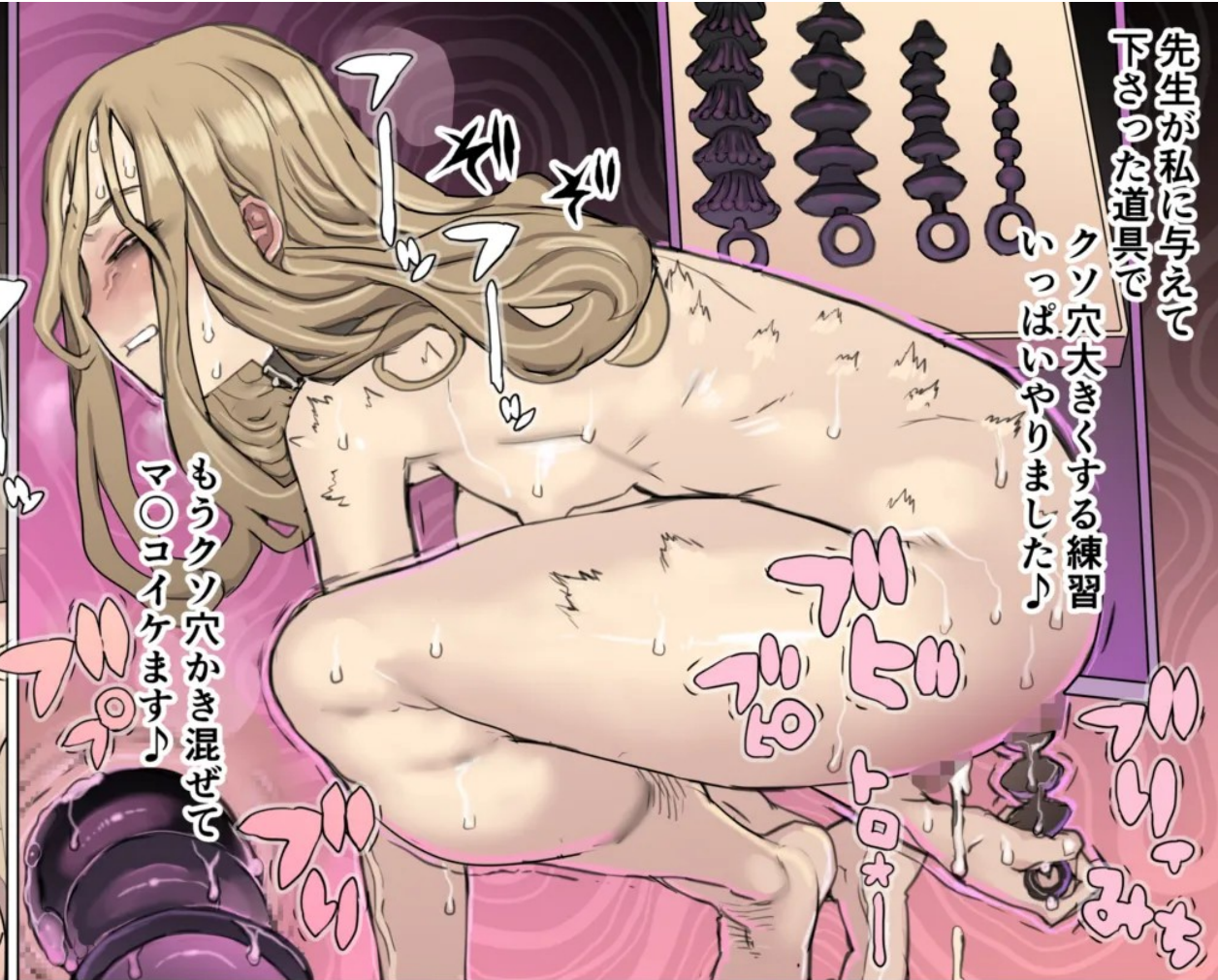
ム

ワッ

いいぞお♪

先生が私に与えて
下さった道具で

クソ穴大きくする練習
いっぱいやりました♪



もうクソ穴かき混ぜて
マ○コイケます♪

穴の中もキレイに
洗ってますので
どうぞお使い下さい♪



よろし♪



クソ穴でチ○ポ
食べよお〜♪



おおお♪
クソ穴ってこんな
感じかあ♪

ンお〜ッ!!

ンあ〜ッ!!

ンんおッ!!

いいぞ凜〜♪

ありッ…がッ
とおおッ…



んんんおッ!!



はあ

はあ

減多突きでッ

クソ穴ぐちゃぐちゃに
してやるぞおッ!

はあ

はあ

こんなッ…スゴお

そうだろ
そうだろお〜♪



どうだあッ…!!

ンおオオおお〜ッ!!

クソ穴熱いですッ…
ぎもぢいイッ

ハッ
ハッ
ハッ

ハッ
ハッ
ハッ



ふたりによる

『人間』の奪い合いは
激しさを増していく

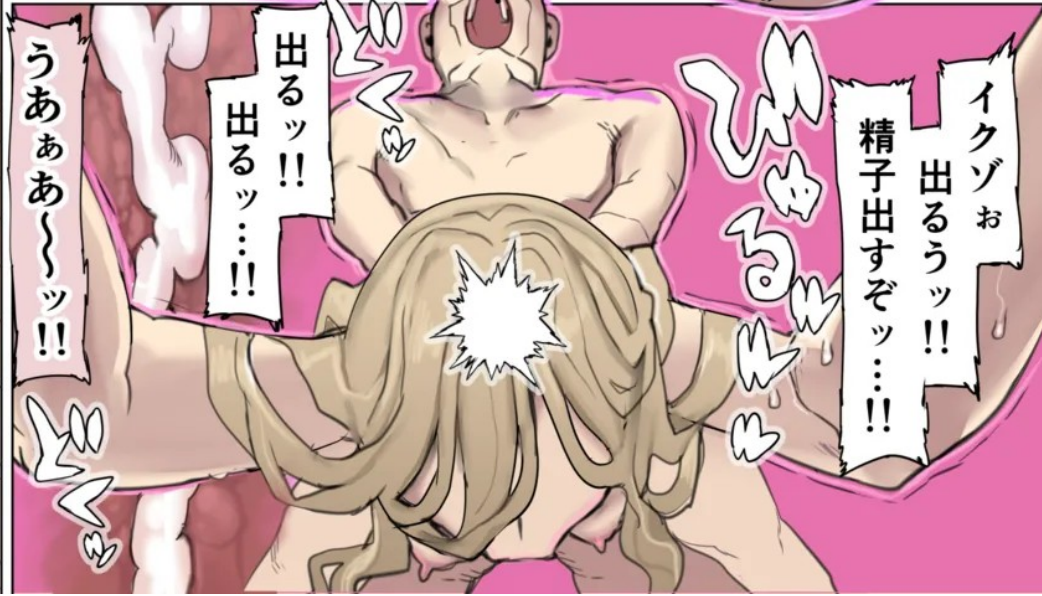


うがああ〜ッ
めくッ…

腸めぐれるッ

あ〜イイぞ

イクッ…!!



イクゾお
出るうッ!!
精子出すぞッ…!!

出るッ!!
出るッ…!!

うああ〜ッ!!



そして勝者の…
加虐の快楽に耽る

餌食えよ豚ッ!

オラ食えッ!



ああ〜ッ!
先生のニオイ
最高ですう〜ッ!!

地位を得るために
自分の限界を超え
主人の好みに
変態行為で身を
染めていく



凛ン…
オマエが人間だ

はい〜ッ!

はああッ…!

おッ…!

勝利の
豚踏みにじり

加虐と快感が混ざって
頭がおかしくなる



さらにまた
地位を奪い返すために
クソ舐めながら
乳首しごけよ!

自ら肛門を
しゃぶり

もうこんなモノ
いらねえなあ!

ふあいッ!



何度も何度も
毎日毎日

イクッ…

イキますうッ!!

繰り返し
繰り返し

連日―幾度もの
ご奉仕で

その舌と歯は
主の肛門舐めで



黄色に
汚れ穢れ

淫らな臭気を放ち

性器は連日連夜
かき混ぜられ

酷使され

快楽を貪るためだけの
器官になり下がった頃



その頃には...

かつて親友だった二人の
認識は歪められ

コイツは完全に敵
排除すべき邪魔者



コイツを豚にして

自分こそ主の一番に

主に気に入られるため
なら何でもやってやる

もはや...

この男への嫌悪感や
被害者の意識など
消え去り



加虐心と忠誠心の
亡者と化していた



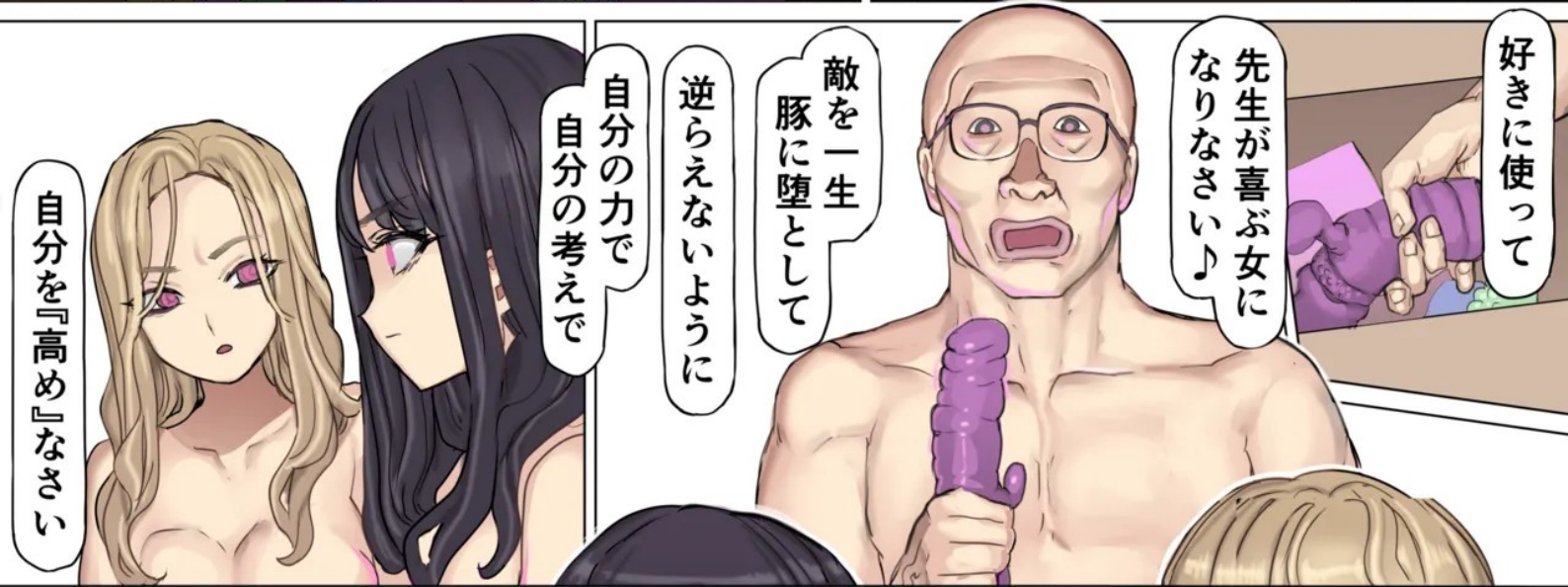


最近ふたりとも
頑張っているね

もうどっちも
イイ子だから
豚に決めるのが
大変だよ笑

これはプレゼントだ

いろいろなモノを
入れてるから



好きに使って

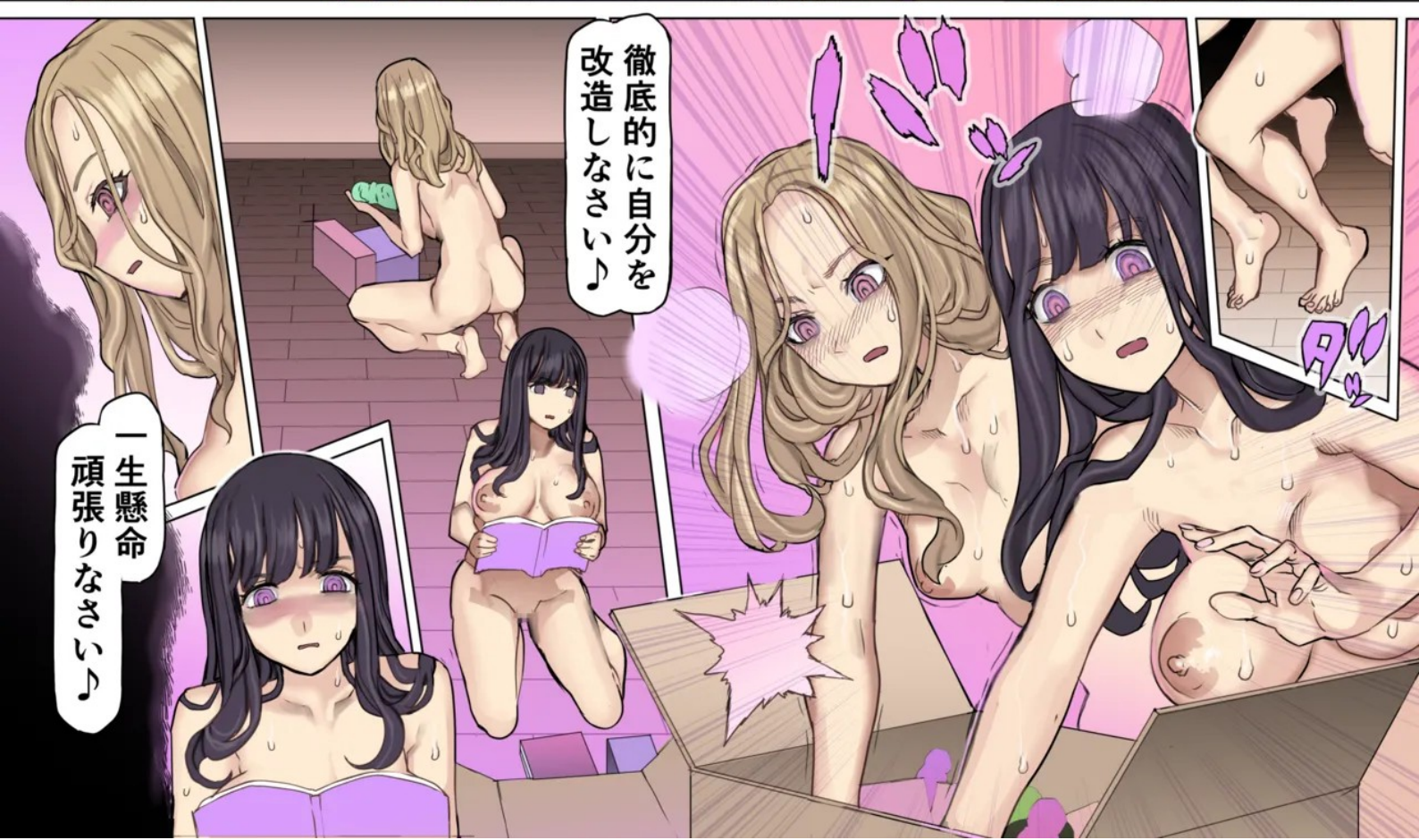
先生が喜ぶ女に
なりなさい♪

敵を一生
豚に墮として

逆らえないように

自分の力で
自分の考えで

自分を『高め』なさい



徹底的に自分を
改造しなさい♪

一生懸命
頑張らなさい♪

ふたりとも
どうだ？

準備
できたか？

はい♪

はい♪

はぁぁ

私は先生に
気持ち良くなって
もらえるように

先生のこと
考えながら
いっぱいピアスを
つけました

舌ピアスでチ○ポ
しゃぶりします♪

うんうん♪



私は先生が下さった
Hな本から
先生のお好みに
合うように

下品なマゾ奴隷に
なりました♪

さすが優等生だな
良い情報分析力だ

モ♡

♡♡

♡♡♡

♡♡♡

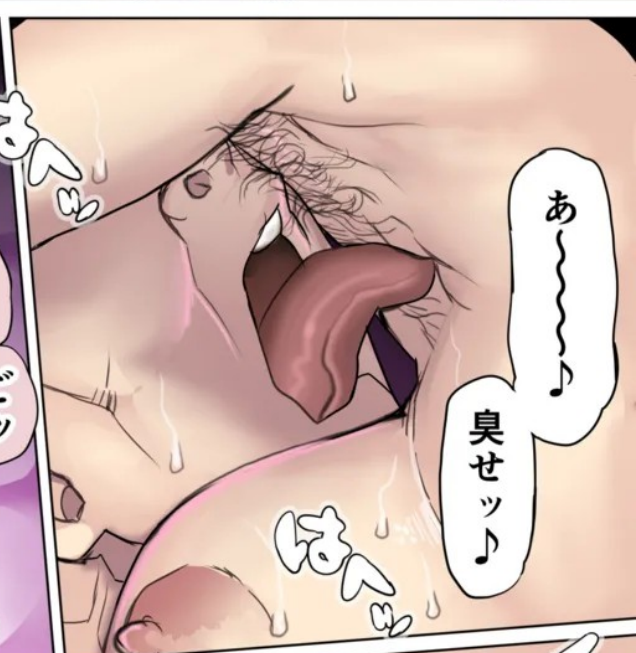
じゃあ
実技試験
するから
おいで

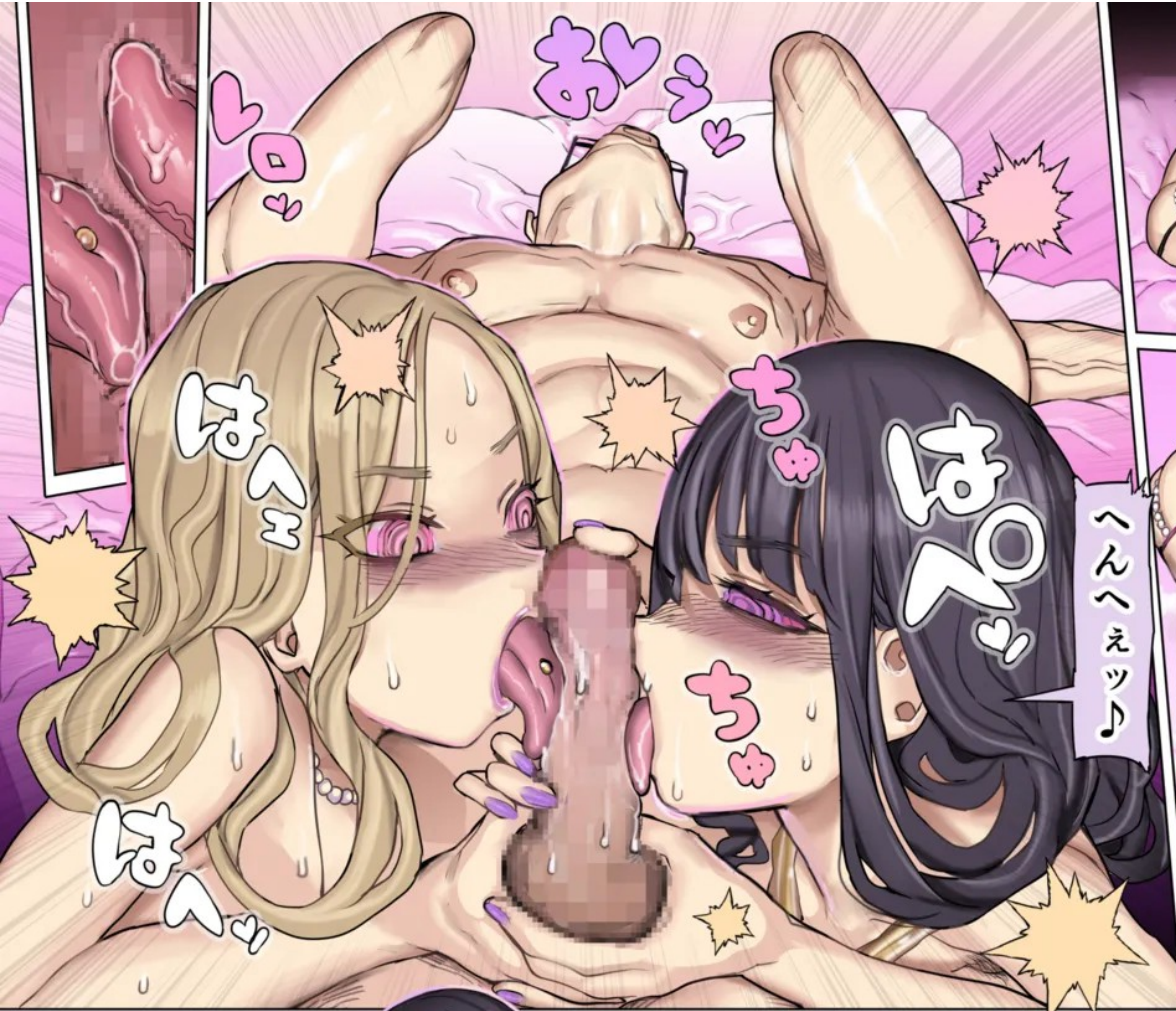
ふたりとも
イイ子だね♪

はい♪

はい♪







♡♡♡♡♡

お♡♡♡♡♡

は♡♡♡♡♡

ち♡♡♡♡♡

は♡♡♡♡♡

へんへえッ♪



ズルいッ



私のよッ



い♡♡♡♡♡

先生ッ♪

先生ッ!!

わたしッ!!

私にッ!!

私に来て
くださいッ♪
私クソ穴も
使えます!!

よし...♪
ここまでよく
仕上がったな♪

ムワッ



コラコラ笑

ちよつと
待ちなさい笑



ふたりの気持ちは
嬉しいが
オレのチ○ポは
一本しかねえ

ここで普通にハメても
つまらんなあ...

どうすれば...
どうすればもう一つ

最後に...もう一つ
どうすればダメ押し
破壊的興奮

脳内快感物質の
超爆発を与えて
やれるかな...

競争の...
闘争の極致...

そうだ...

オレのことを
力で奪い合え

殴り合いで倒せ

ちからで...

殴り合い...

アンタみたいなの
馬鹿に先生を

満足させられる
ワケないでしょ!!

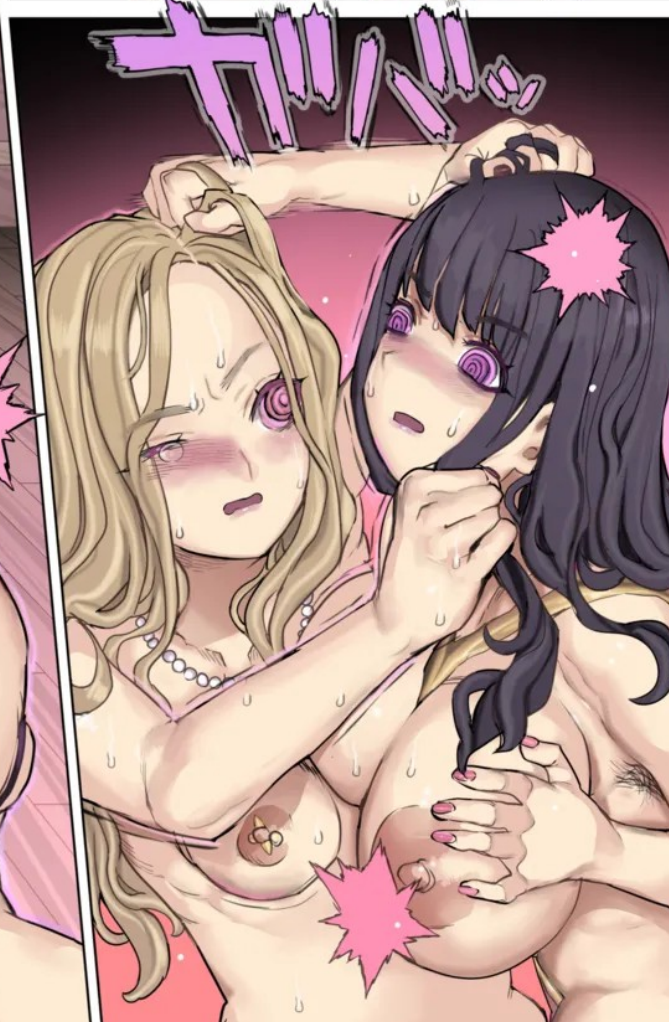
消えてよッ!!

はあ?

先生はギャルの
私とハメたいんだよ!!

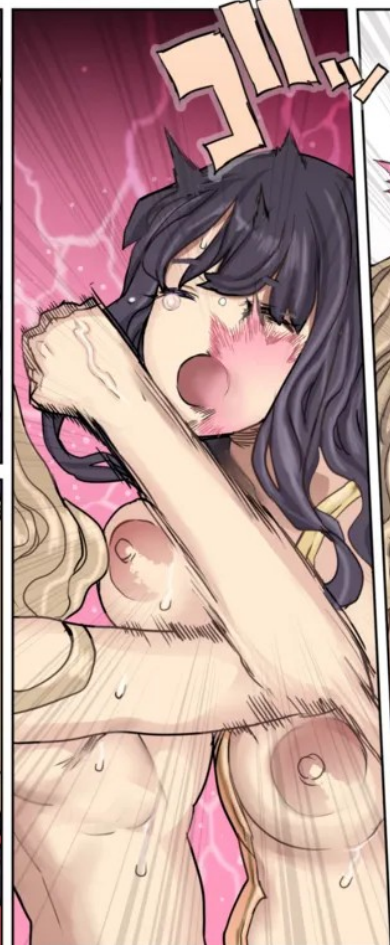
オメー

ムカつくんだよ!!
おとなしく豚に
なってるよ!!





直接暴力!!

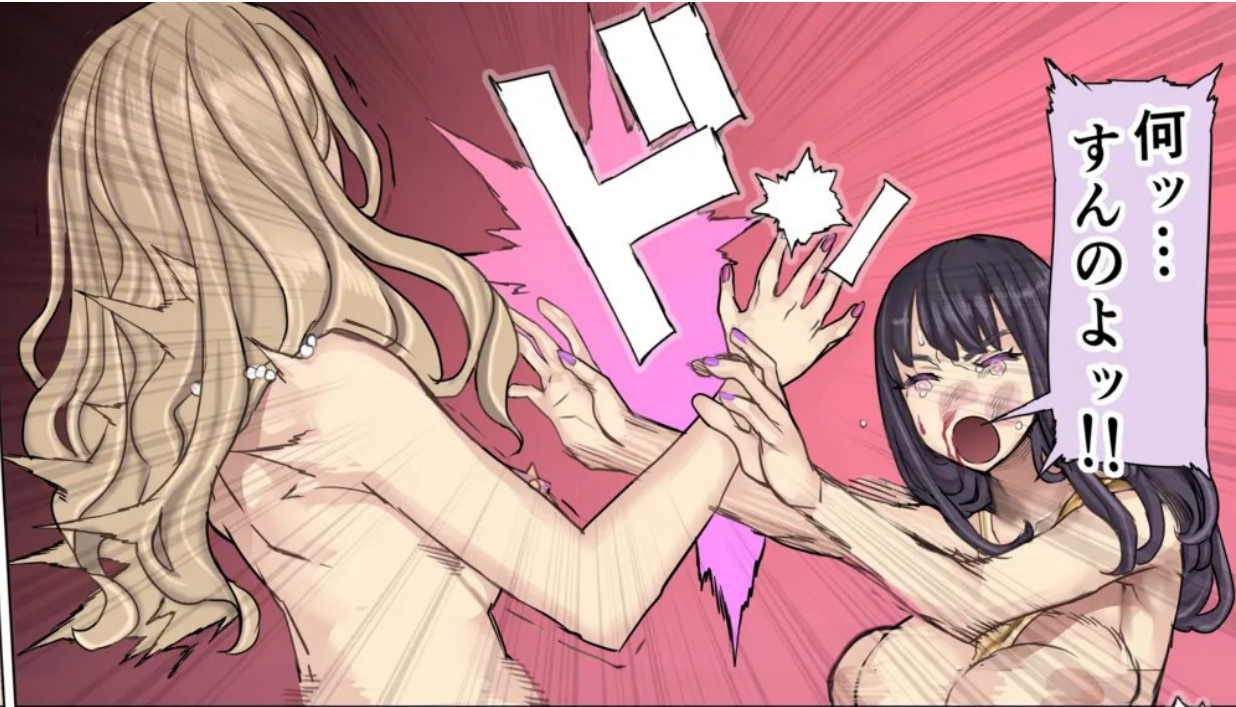


野生むき出しの本能





えッ



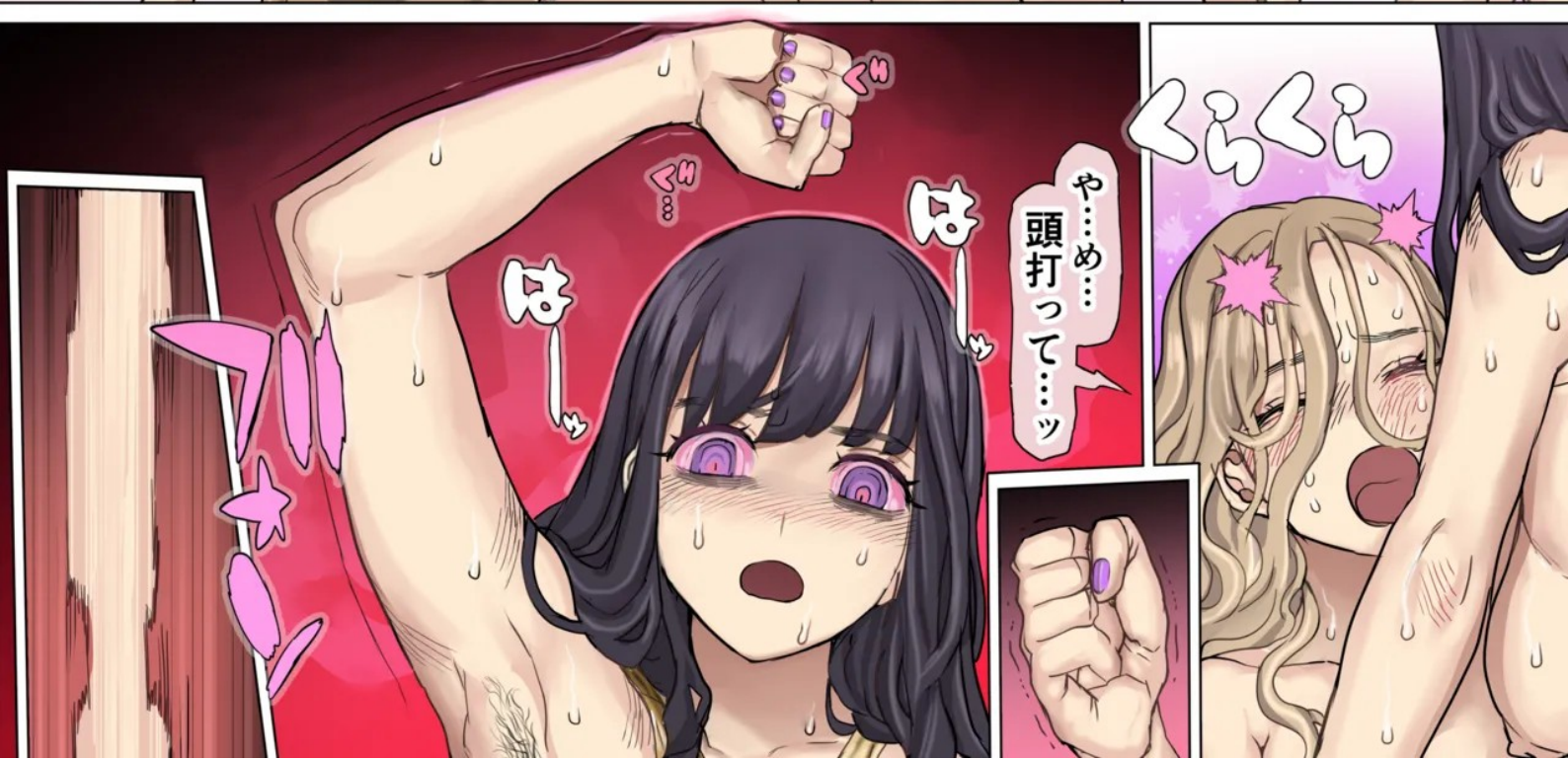
何ッ…
すんのおッ!!



あ…

すべッ…

ぐッ…
う…



や…め…
頭打って…ッ

くらくら





暴力で蹂躞

ガッ

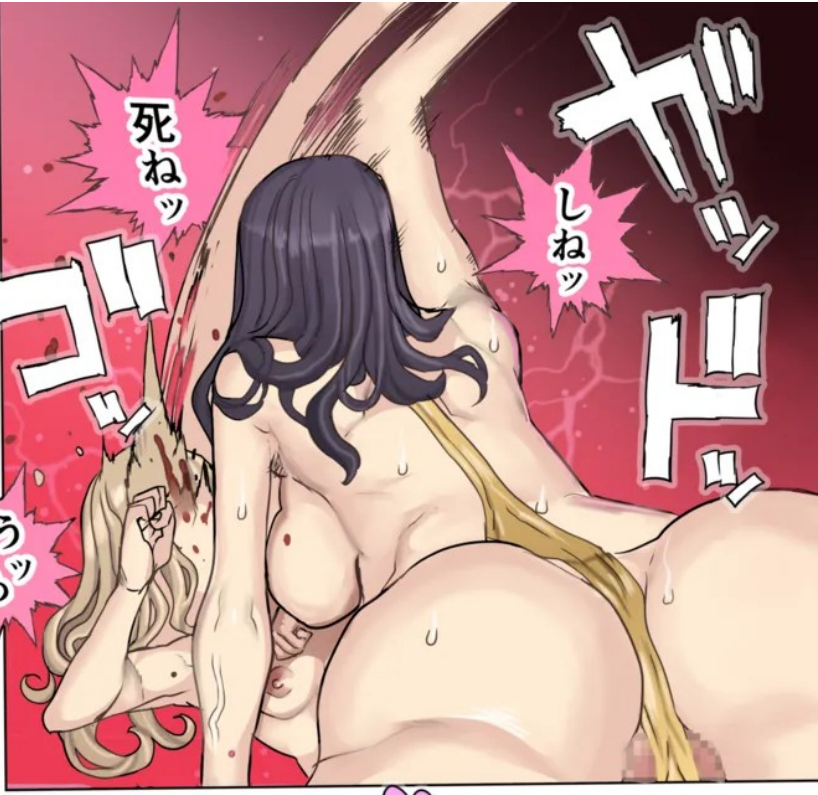
しねえッ

やめッ

ドッ

うあッ

憎い競争相手を
一方的に殴り潰す



死ねッ

しねッ

ズ
ド
ド



かへッ...

ポロ

よし
そこまでだ!

オマエの勝ちだ
静!



死ねえッ

快感が噴き上げる

ドロー

ああ~~~~ッ
ヤバッ やばあッ

勝った!!



勝利の興奮

超快感

きもちいいいっ!

ズ
ズ
ト
ト



オマエはココで
最高の女になった

偉いぞ♪

邪魔者を
ボコボコにして
勝者となったな

さすが優秀だな

はいッ…
ハイイい〜ッ♪



う
お

お

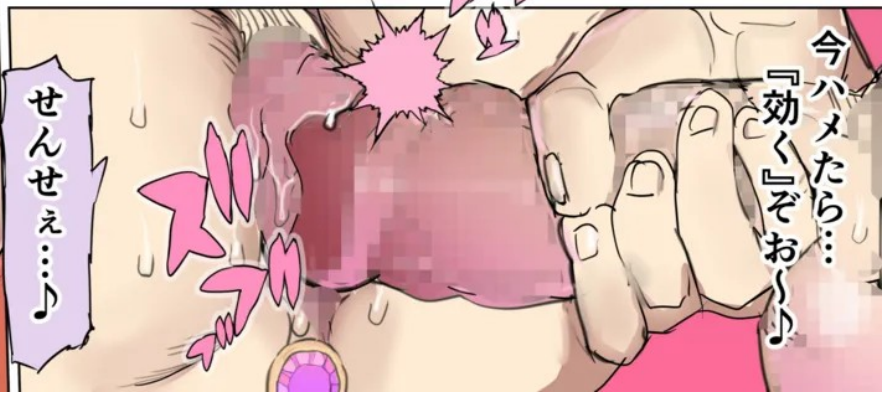


やべ〜顔笑

初めて暴力で
敵をぶっ潰して

興奮で
脳汁出まくって
るんだね♪

はん



せんせえ…♪

今ハメたら…
『効く』ぞお♪



オラ来い

うあ

あ



オラ見ろ

はあ

はあ

オマエの特権を
邪魔したゴミを



これからもずっと
叩き潰してやれ



徹底的に
いじめて

豚にしてやれ

ここでは
暴力もいじめも
許されるぞ♪



最ッ高おだろオ?
頭おかしくなるだろ

これからも
何度も何度も勝って

気持ち良く
なりまくろうぜ

うあ ああ ああ

ほい ほい



気持ち良過ぎるッ!!

脳ミソおッ

焼けるうッ!!

スゴ
すごおッ...

先生ッ...すごいですッ♪
先生ッ...!!
気持ちッ...



こんな風にッ

暴力的にッ

破壊的にッ



蹂躪してやれッ



先生スゴイッ

先生かっこのいッ

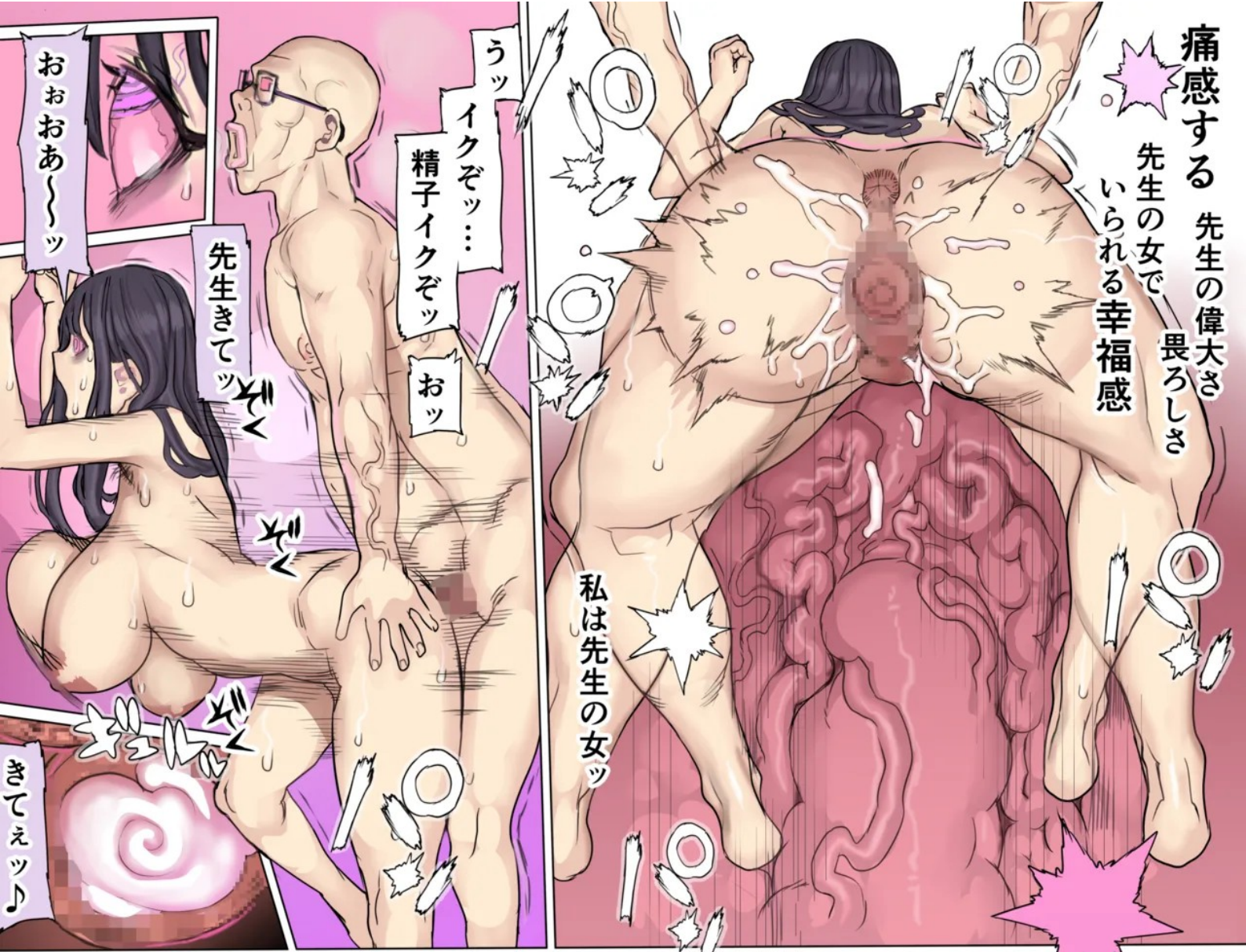


豚
人間
神

全部
私たちをッ...幸せに
するためにッ...
おッ

先生ッ
私...ッ理解りましたッ
全部ッ...

全部ッ...先生が
正しかった...ッ!!



痛感する 先生の偉大さ
先生の女で 畏ろしさ
いられる 幸福感

ウツ
イクゾツ：
精子イクゾツ
おツ

おおおあ〜ツ

先生きてツ

私は先生の女ツ

きてえツ



静に先生の子ども
産ませてえツ…

オラツ…豚ツ
見ろツ…

私が先生の女だツ

私を見ろツ…

おツ

!!



んおおお〜ッ♪

キタ

来たッ…

先生の精子ッ!!

嬉しいッ…!!

嬉しい

あ〜ッ
私終わる
興奮ヤバイ

快感ヤバイ

終わっちゃう

終わる

んおああ〜ッ!!



ヤベッ… 頭狂うッ…!!

イクッ…

イぐううッ!!

は〜

は〜

は〜

せんせいッ…

センッ…せ!!

愛じでッ!!

ますらッ…!!

全身鳥肌

ああへえ〜…

もうだめ…ッ…私

戻れないッ

この地位

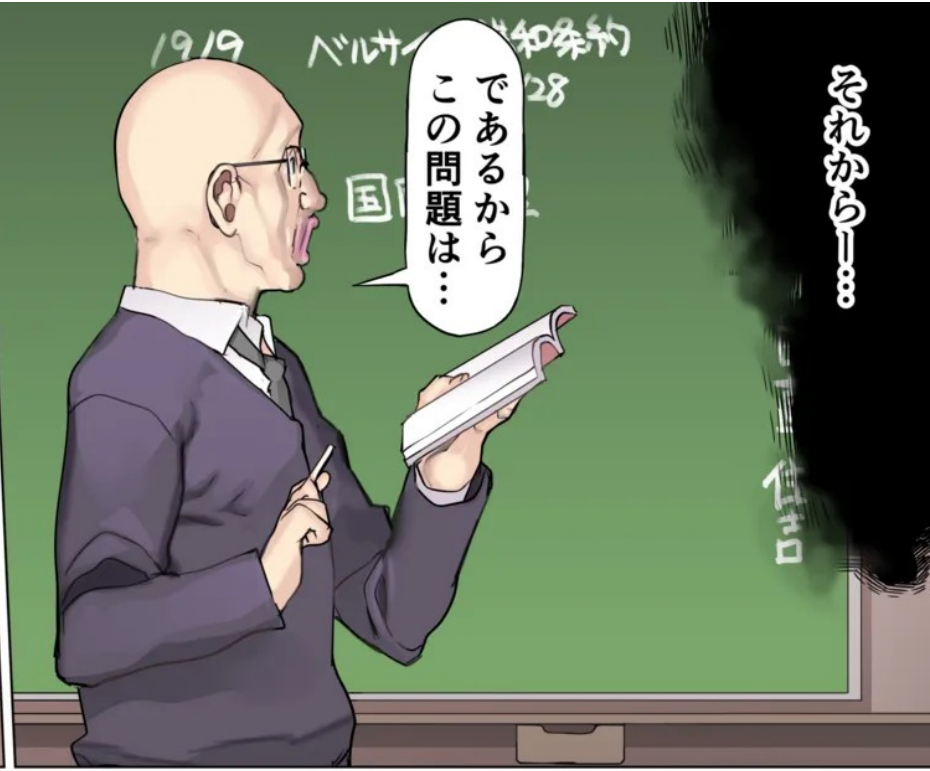
戻りたくない

手放したくない



じゃ…
次のページ

ヘー
ウケる笑



であるから
この問題は…

それから…



アヤトたちの
ヤリグループ

マジ警察で
取り調べ受けた
らしいよ

家出でしょ？

そういえば
凜と静ってさ

まだ見つかって
ないってマジ？



あの二人が家で
オレを待ってるんだ♪

今日はどうして
やろうかな♪

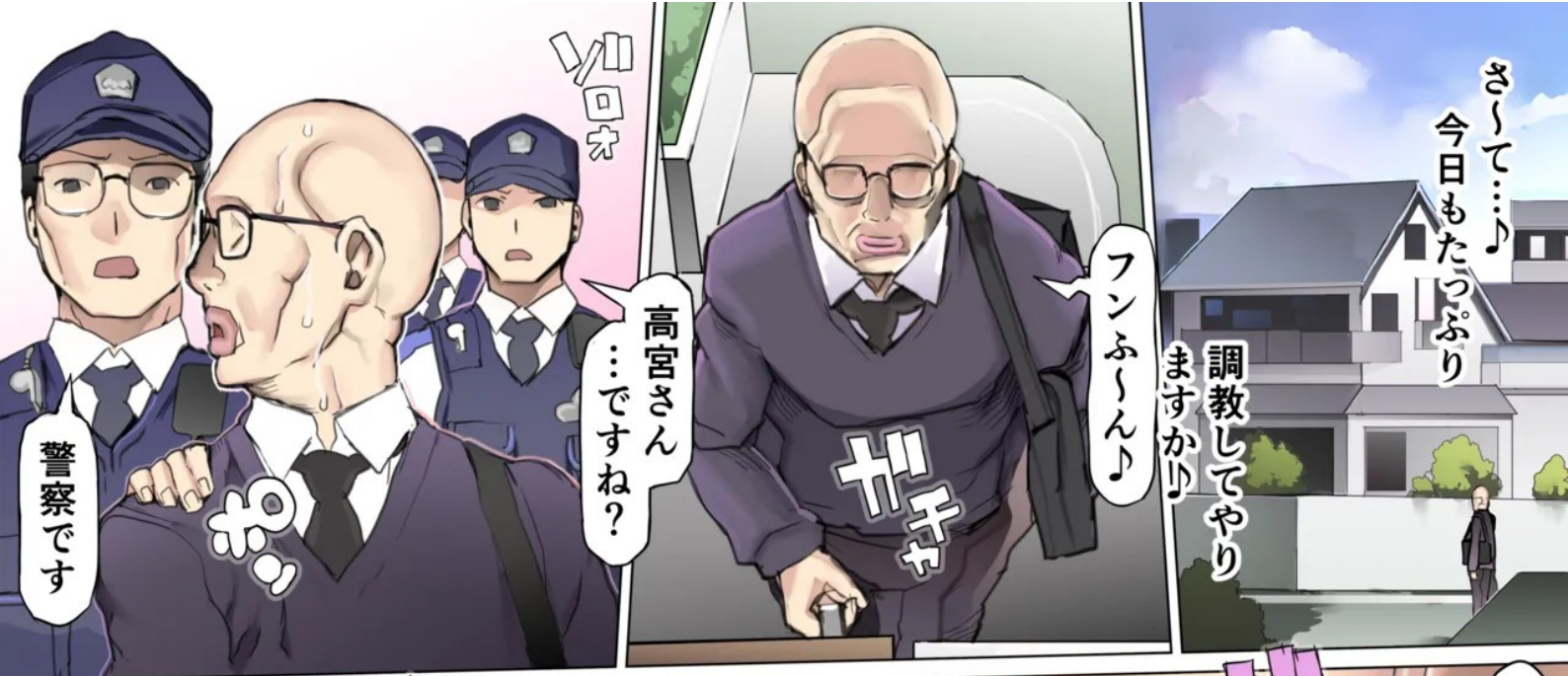
まあいい…
さっさと帰ろう

クズガキはほんと
サルと一緒にだな



はい…では
終わります

コイツらホント
全然授業聴いて
ねえなあ



さして...♪
今日もたつぷり

調教してやり
ますかり

フンふ〜ん♪

ガチャ

高宮さん
...ですね?

警察です



あッ...

コラッ...!!



ちよっと
よろしいですか?

警察...ッ!?

嘘?

見つけた!!?

逮捕!?



オラ!!

オーシ!!

被疑者確保ッ...!!

確保オッ!!



逃げたぞッ...

抑えろッ!!

取り押さえろッ!!

逃がすなッ

オラ待てッ!!

そっち頼むッ...



えー

こちら待機班
マル被確保

先生
おかえり
なさいませ

室内の様子は
どうか

さわ...



行方捜査中の
2名発見!!

あれえ?
先...生じゃ
ない?

先生
どこお?

せんせえ〜♪
はやくマ○コ穴
いじめてえ〜♪

せんせえ〜♪
好きイ〜♪

オーイ!!
すぐ布持ってきて!!

なんだ
こりゃオイ!!

オイオイ
やばいってコレ...

うわツ...臭ッせ!!

ム*7♡

ム7♡

終